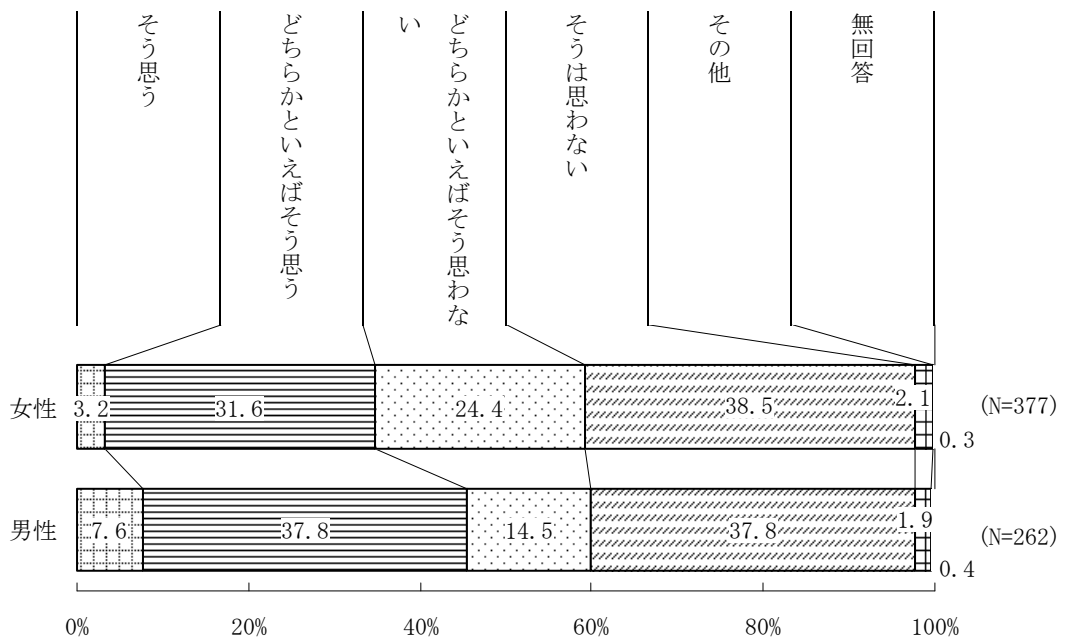


## 第3章

## 1. 男女平等の意識について

問8 あなたは、「男は仕事、女は家庭」という考え方についてどう思いますか。  
(○は1つ)

図1-1 「男は仕事、女は家庭」という考え方



### ■女性では固定的な性別役割分担意識に反対の意見が6割強

「男は仕事、女は家庭」という固定的な性別役割分担意識について、女性では「そうは思わない」の割合が最も高く 38.5%、次いで、「どちらかといえばそう思う」が 31.6%である。

男性の場合は、「そうは思わない」と「どちらかといえばそう思う」の割合が各 37.8%である。

「そうは思わない」と「どちらかといえばそう思わない」を合わせた割合（以下『反対派という』）は、女性の場合は 62.9%であるのに対して、男性は 52.3%で、10.6ポイントほど女性が高くなっている。

表1-1 性・年代別 「男は仕事、女は家庭」という考え方

		全体	そう思う	どちらかといえば そう思う	どちらかといえば そう思わない	そうは思わない	その他	無回答
全体	上段/実数	640	32	218	130	245	13	2
	下段/%	100.0	5.0	34.1	20.3	38.3	2.0	0.3
女性	20歳代	51	2	14	12	22	1	-
		100.0	3.9	27.5	23.5	43.1	2.0	-
	30歳代	83	1	33	20	28	1	-
		100.0	1.2	39.8	24.1	33.7	1.2	-
	40歳代	97	1	33	22	40	-	1
	100.0	1.0	34.0	22.7	41.2	-	1.0	
	50歳代	104	4	26	28	42	4	-
	100.0	3.8	25.0	26.9	40.4	3.8	-	
	60歳代	40	4	12	9	13	2	-
	100.0	10.0	30.0	22.5	32.5	5.0	-	
男性	20歳代	34	1	14	-	18	1	-
		100.0	2.9	41.2	-	52.9	2.9	-
	30歳代	56	9	18	2	26	1	-
		100.0	16.1	32.1	3.6	46.4	1.8	-
	40歳代	70	1	30	12	24	3	-
	100.0	1.4	42.9	17.1	34.3	4.3	-	
	50歳代	65	5	22	15	23	-	-
	100.0	7.7	33.8	23.1	35.4	-	-	
	60歳代	37	4	15	9	8	-	1
	100.0	10.8	40.5	24.3	21.6	-	2.7	

女性の場合は、すべての年代で『反対派』が半数を超えており、特に、20歳代（66.6%）、40歳代（63.9%）、50歳代（67.3%）と高くなっている。

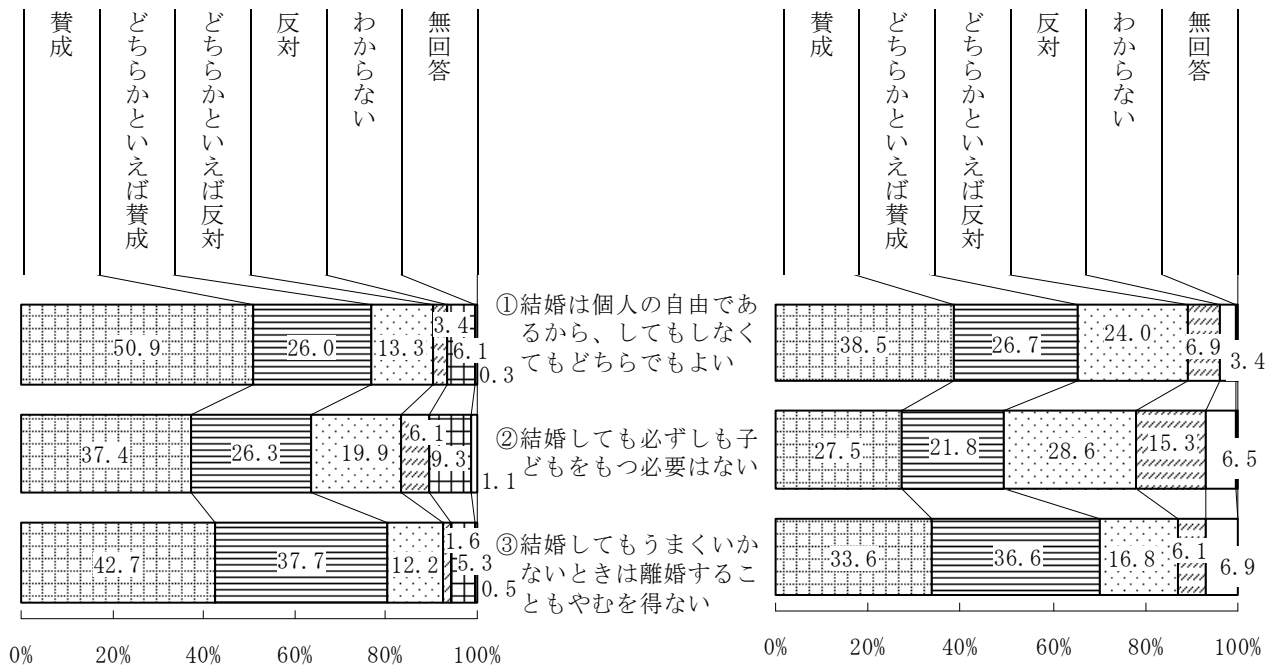
男性では、20歳代（52.9%）、40歳代（51.4%）、50歳代（58.5%）で『反対派』が半数を超えている。

問9 結婚、家庭生活について、あなたのご意見をおうかがいします。あなたのお考えに近いものはどれですか。(〇はそれぞれ1つ)

図1-2 結婚や家庭生活についての考え方

【女性】(N=377)

【男性】(N=262)



■半数の女性が「結婚は個人の選択」と考えている

結婚や家庭生活に関する考え方についてたずねたところ、「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもどちらでもよい」については、女性の場合、「賛成」の割合が50.9%で最も高く、「どちらかといえば賛成」を合わせると76.9%にのぼる。男性の場合も、「賛成」の割合が38.5%で最も高く、「どちらかといえば賛成」を合わせると65.2%である。

「結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない」については、女性では「賛成」の割合が37.4%で最も高く、「どちらかといえば賛成」を合わせると63.7%である。男性の場合、「どちらかといえば反対」の割合が最も高く28.6%で、「賛成」が27.5%。『賛成』（「賛成」＋「どちらかといえば賛成」）が『反対』（「反対」＋「どちらかといえば反対」）より5.4ポイント高くなっている。

「結婚してもうまくいかないときは離婚することもやむを得ない」については、女性では「賛成」の割合が42.7%で最も高く、『賛成』は80.4%にのぼる。男性の場合、「どちらかといえば賛成」の割合が最も高く36.6%で、『賛成』は70.2%である。

表1-2 性・年代別 結婚や家庭生活についての考え方

	全体	①結婚は個人の自由であるから、結婚してもしなくてもどちらでもよい			②結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない			③結婚してもうまくいかないときは離婚することもやむを得ない			
		『賛成』	『反対』	わからない	『賛成』	『反対』	わからない	『賛成』	『反対』	わからない	
全体	640	462	144	32	370	213	52	488	112	38	
上段/実数											
下段/%	100.0	72.2	22.5	5.0	57.8	33.2	8.1	76.3	17.5	5.9	
女性	20歳代	51	44	4	3	34	7	10	38	8	5
		100.0	86.2	7.9	5.9	66.6	13.7	19.6	74.5	15.7	9.8
	30歳代	83	73	6	4	63	12	7	71	6	5
		100.0	87.9	7.2	4.8	75.9	14.5	8.4	85.6	7.2	6.0
	40歳代	97	80	11	6	67	24	6	83	12	2
	100.0	82.5	11.3	6.2	69.1	24.7	6.2	85.5	12.3	2.1	
50歳代	104	70	28	5	59	35	9	85	16	3	
	100.0	67.3	26.9	4.8	56.7	33.7	8.7	81.7	15.4	2.9	
60歳代	40	23	13	4	17	19	2	25	9	5	
	100.0	57.5	32.5	10.0	42.5	47.5	5.0	62.5	22.5	12.5	
男性	20歳代	34	24	5	5	21	6	7	19	10	5
		100.0	70.6	14.7	14.7	61.8	17.7	20.6	55.9	29.4	14.7
	30歳代	56	44	11	1	32	21	3	34	19	3
		100.0	78.6	19.7	1.8	57.1	37.5	5.4	60.8	33.9	5.4
	40歳代	70	45	24	1	31	35	4	50	15	5
	100.0	64.3	34.3	1.4	44.3	50.0	5.7	71.4	21.4	7.1	
50歳代	65	44	19	1	33	28	3	55	6	4	
	100.0	67.7	29.3	1.5	50.7	43.0	4.6	84.7	9.2	6.2	
60歳代	37	14	22	1	12	25	-	26	10	1	
	100.0	37.8	59.4	2.7	32.4	67.5	-	70.2	27.0	2.7	

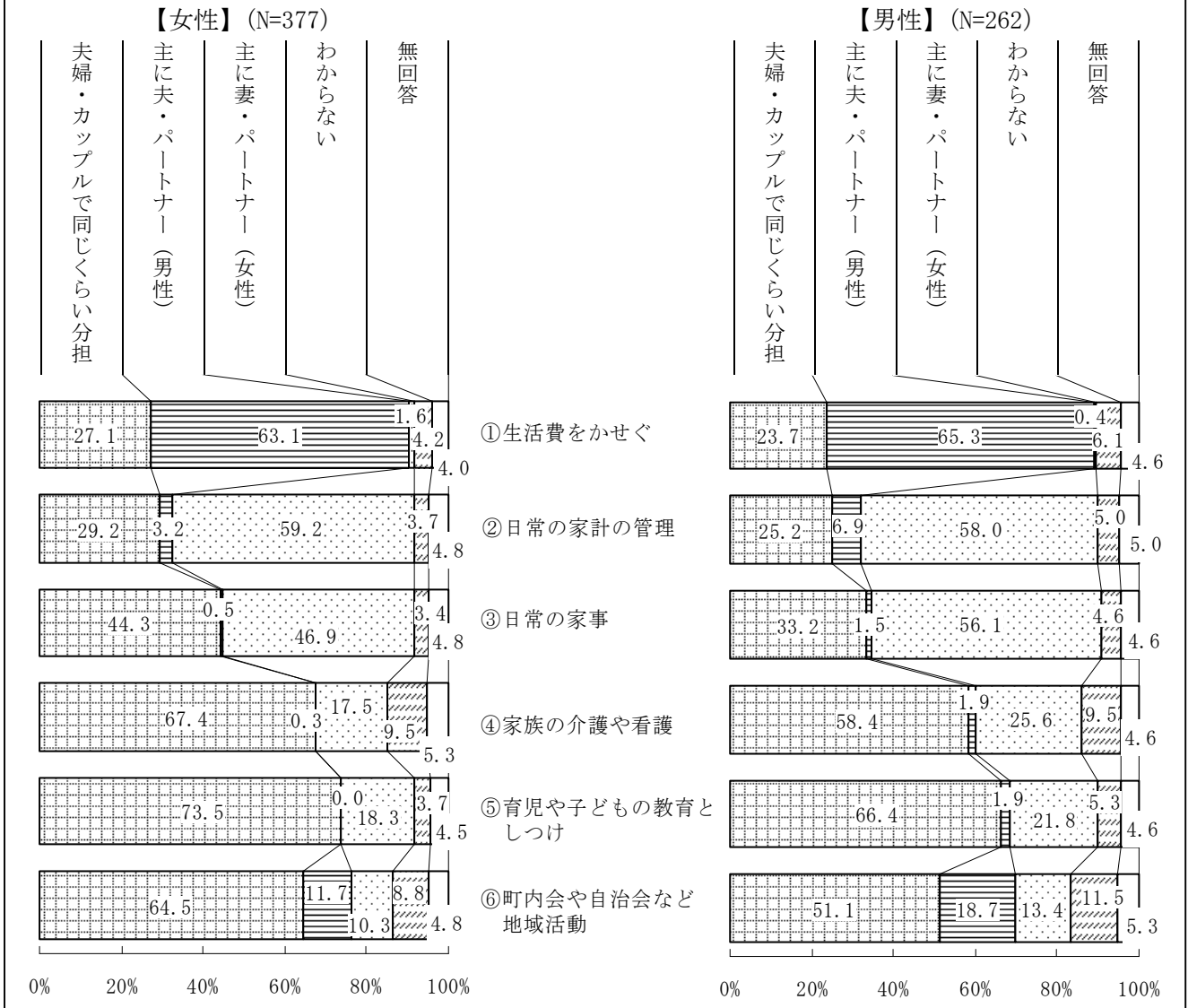
「結婚は個人の自由であるから、してもしなくてもどちらでもよい」については、女性の場合、20～40歳代で『賛成』の割合が80%を超えている。男性では、30歳代が78.6%で最も高くなっている。

「結婚しても必ずしも子どもをもつ必要はない」については、女性では、30歳代で『賛成』の割合が年代中最も高く、75.9%である。男性の場合は、20歳代で『賛成』の割合が最も高く、61.8%である。

「結婚してもうまくいかないときは離婚することもやむを得ない」については、女性では、30、40歳代の『賛成』の割合が他の年代より高くそれぞれ85.6%、85.5%である。男性の場合は、50歳代で『賛成』の割合が最も高く、84.7%。最も低い20歳代の55.9%とは28.8ポイントの開きがある。

問10 家庭における役割について、あなたはどのようにお考えですか。また、実際にあなたの家庭では、どのように分担していますか。(〇はそれぞれ1つ)

図1-3 家庭における役割についての考え方



■家庭における役割についての考え方は男女で似たような傾向であり、「生活費をかせぐ」では男性、「日常の家計の管理」「日常の家事」では女性の役割とする割合が高い

家庭における役割についての考え方をたずねたところ、「①生活費をかせぐ」については、男女ともに「主に夫・パートナー（男性）」の割合が最も高く、女性63.1%・男性65.3%である。

「②日常の家計の管理」については、「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、女性59.2%・男性58.0%である。

「③日常の家事」については、「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、女性46.9%・男性56.1%であるが、女性の場合は「夫婦・カップルで同じくらい分担」も44.3%となっている。

「④家族の介護や看護」については、「夫婦・カップルで同じくらい分担」が最も高く、女性67.4%・男性58.4%で半数を超えている。

「⑤育児や子どもの教育としつけ」については、「夫婦・カップルで同じくらい分担」が最も高く、女性73.5%・男性66.4%で、「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が項目中最も高くなっている。

「⑥町内会や自治会などの地域活動」については、「夫婦・カップルで同じくらい分担」が最も高く、女性 64.5%・男性 51.1%で半数を超えている。

表1-3 性・年代別 家庭における役割についての考え方

	全体	①生活費をかせぐ				②日常の家計の管理				③日常の家事				
		同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ	主 に 妻 ・ パ ー ト ナ	わ か ら な い	同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ	主 に 妻 ・ パ ー ト ナ	わ か ら な い	同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	165 25.8	409 63.9	7 1.1	32 5.0	177 27.7	30 4.7	375 58.6	27 4.2	255 39.8	6 0.9	324 50.6	25 3.9
女性	20歳代	51 100.0	15 29.4	34 66.7	- -	2 3.9	11 21.6	3 5.9	34 66.7	3 5.9	26 51.0	- -	23 45.1	2 3.9
	30歳代	83 100.0	16 19.3	59 71.1	2 2.4	3 3.6	24 28.9	1 1.2	52 62.7	3 3.6	38 45.8	- -	39 47.0	3 3.6
	40歳代	97 100.0	33 34.0	56 57.7	1 1.0	4 4.1	36 37.1	4 4.1	49 50.5	4 4.1	43 44.3	- -	46 47.4	4 4.1
	50歳代	104 100.0	27 26.0	61 58.7	3 2.9	5 4.8	31 29.8	2 1.9	58 55.8	4 3.8	42 40.4	1 1.0	49 47.1	3 2.9
	60歳代	40 100.0	10 25.0	27 67.5	- -	2 5.0	7 17.5	2 5.0	30 75.0	- -	17 42.5	1 2.5	20 50.0	1 2.5
男性	20歳代	34 100.0	8 23.5	19 55.9	- -	6 17.6	6 17.6	1 2.9	20 58.8	6 17.6	12 35.3	1 2.9	15 44.1	5 14.7
	30歳代	56 100.0	21 37.5	30 53.6	- -	3 5.4	18 32.1	3 5.4	30 53.6	3 5.4	28 50.0	- -	24 42.9	2 3.6
	40歳代	70 100.0	10 14.3	52 74.3	1 1.4	6 8.6	17 24.3	3 4.3	45 64.3	3 4.3	16 22.9	- -	49 70.0	3 4.3
	50歳代	65 100.0	16 24.6	43 66.2	- -	1 1.5	17 26.2	8 12.3	34 52.3	1 1.5	19 29.2	3 4.6	36 55.4	2 3.1
	60歳代	37 100.0	7 18.9	27 73.0	- -	- -	8 21.6	3 8.1	23 62.2	- -	12 32.4	- -	23 62.2	- -

	全体	④家族の介護や看護				⑤育児や子どもの教育と しつけ				⑥町内会や自治会など地域活動				
		同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ	主 に 妻 ・ パ ー ト ナ	わ か ら な い	同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ	主 に 妻 ・ パ ー ト ナ	わ か ら な い	同 じ く ら い 分 担	夫 婦 ・ カ ッ プ ル で	主 に 夫 ・ パ ー ト ナ
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	408 63.8	6 0.9	133 20.8	61 9.5	452 70.6	5 0.8	126 19.7	28 4.4	378 59.1	93 14.5	74 11.6	63 9.8
女性	20歳代	51 100.0	38 74.5	- -	6 11.8	7 13.7	42 82.4	- -	6 11.8	3 5.9	37 72.5	4 7.8	3 5.9	7 13.7
	30歳代	83 100.0	52 62.7	- -	16 19.3	11 13.3	59 71.1	- -	18 21.7	3 3.6	52 62.7	9 10.8	11 13.3	8 9.6
	40歳代	97 100.0	67 69.1	- -	19 19.6	6 6.2	71 73.2	- -	20 20.6	2 2.1	68 70.1	6 6.2	9 9.3	10 10.3
	50歳代	104 100.0	74 71.2	1 1.0	13 12.5	7 6.7	79 76.0	- -	14 13.5	3 2.9	66 63.5	13 12.5	11 10.6	5 4.8
	60歳代	40 100.0	22 55.0	- -	12 30.0	5 12.5	25 62.5	- -	11 27.5	3 7.5	19 47.5	12 30.0	5 12.5	3 7.5
男性	20歳代	34 100.0	20 58.8	1 2.9	4 11.8	8 23.5	24 70.6	1 2.9	4 11.8	4 11.8	17 50.0	2 5.9	4 11.8	10 29.4
	30歳代	56 100.0	37 66.1	- -	12 21.4	5 8.9	38 67.9	- -	14 25.0	2 3.6	26 46.4	9 16.1	11 19.6	8 14.3
	40歳代	70 100.0	36 51.4	1 1.4	23 32.9	8 11.4	47 67.1	2 2.9	15 21.4	4 5.7	38 54.3	11 15.7	11 15.7	8 11.4
	50歳代	65 100.0	37 56.9	3 4.6	16 24.6	4 6.2	38 58.5	2 3.1	17 26.2	3 4.6	33 50.8	17 26.2	6 9.2	4 6.2
	60歳代	37 100.0	23 62.2	- -	12 32.4	- -	27 73.0	- -	7 18.9	1 2.7	20 54.1	10 27.0	3 8.1	- -

女性の場合は、20歳代で、「日常の家事」「家族の介護や看護」「育児や子どもの教育としつけ」「町内会や自治会など地域活動」を「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が年代別中最も高い。

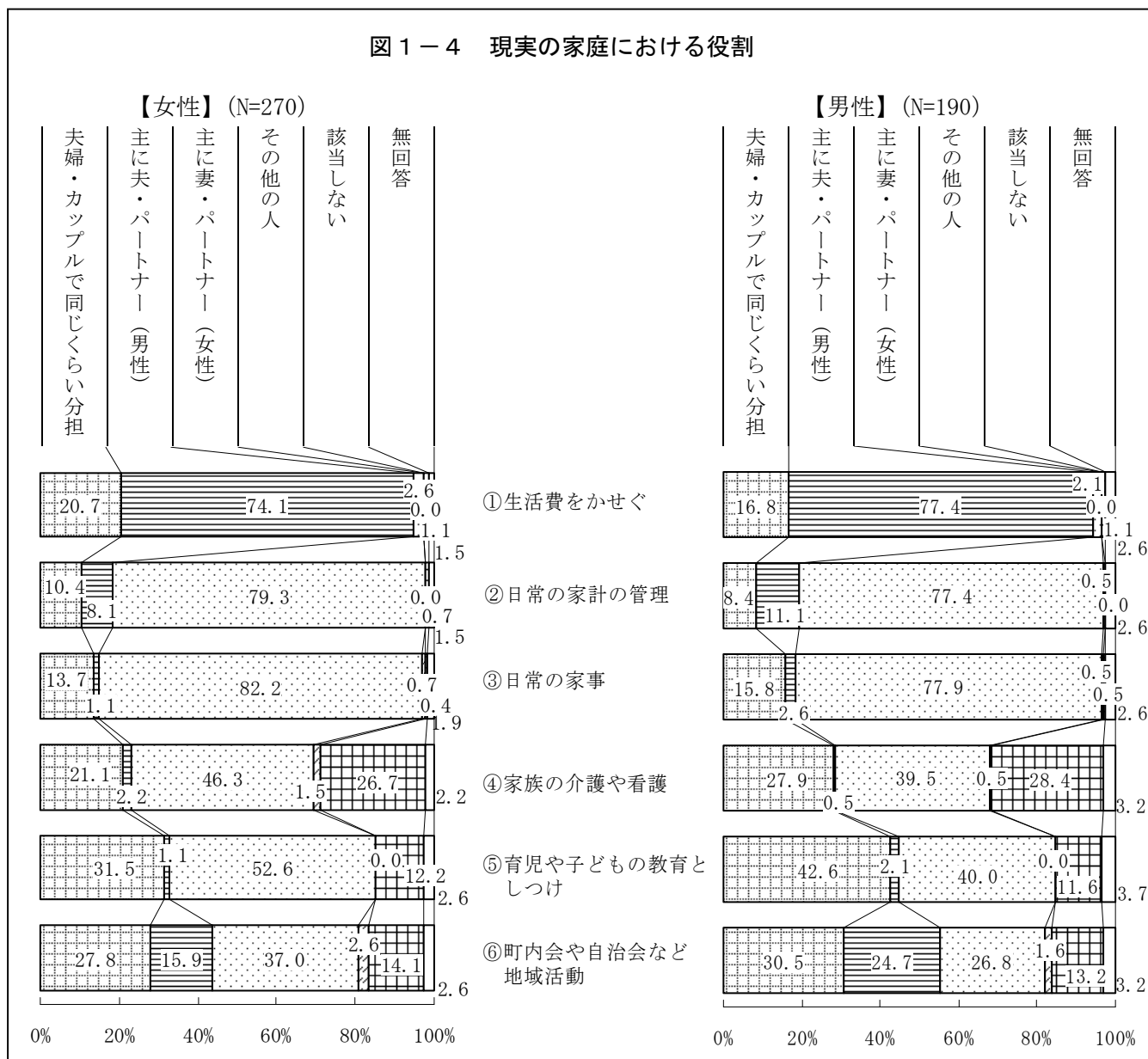
男性の場合は、30歳代では、「生活費をかせぐ」「日常の家計の管理」「日常の家事」「家族の介護や看護」を「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が年代別中最も高い。

40歳代では、「町内会や自治会など地域活動」を「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が年代別中最も高い。

60歳代では、「育児や子どもの教育としつけ」で「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が年代別中最も高い。



図1-4 現実の家庭における役割



■家庭における実際の役割は、「考え方」よりも「夫婦・カップルで同じくらい分担」の割合が低い

現実の家庭における役割についてたずねたところ、「①生活費をかせぐ」については、男女ともに「主に夫・パートナー（男性）」の割合が最も高く、70%を超えている。

「②日常の家計の管理」「③日常の家事」については、「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、男女ともにそれぞれ80%前後となっている。

「④家族の介護や看護」については、「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、女性46.3%・男性39.5%であり、「考え方」における「夫婦・カップルで同じくらい分担」（女性67.4%・男性58.4%）の割合を大きく下回っている。

「⑤育児や子どもの教育としつけ」については、女性の場合は「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、52.6%であるのに対して、男性は「夫婦・カップルで同じくらい分担」が最も高く、42.6%である。「考え方」での「夫婦・カップルで同じくらい分担」（女性73.5%・男性66.4%）より下回っている。

「⑥町内会や自治会など地域活動」については、女性の場合は「主に妻・パートナー（女性）」が最も高く、37.0%であるのに対して、男性は「夫婦・カップルで同じくらい分担」が最も高く、30.5%

である。「考え方」での「夫婦・カップルで同じくらい分担」（女性 64.5%・男性 51.1%）より下回っている。

表 1-4 性・年代別 現実の家庭における役割

	全体	①生活費をかせぐ					②日常の家計の管理					
		夫婦・カップルで同じくらい分担	主に夫・パートナ（男性）	主に妻・パートナ（女性）	その他の人	該当しない	夫婦・カップルで同じくらい分担	主に夫・パートナ（男性）	主に妻・パートナ（女性）	その他の人	該当しない	
全体	上段/実数 下段/%	461 100.0	88 19.1	348 75.5	11 2.4	- -	5 1.1	45 9.8	43 9.3	361 78.3	1 0.2	2 0.4
女性	20 歳代	16 100.0	5 31.3	9 56.3	2 12.5	- -	- -	1 6.3	2 12.5	13 81.3	- -	- -
	30 歳代	61 100.0	11 18.0	48 78.7	- -	- -	- -	5 8.2	3 4.9	51 83.6	- -	- -
	40 歳代	80 100.0	19 23.8	60 75.0	- -	- -	1 1.3	8 10.0	8 10.0	61 76.3	- -	2 2.5
	50 歳代	80 100.0	14 17.5	58 72.5	5 6.3	- -	2 2.5	9 11.3	7 8.8	63 78.8	- -	- -
	60 歳代	31 100.0	7 22.6	23 74.2	- -	- -	- -	5 16.1	2 6.5	24 77.4	- -	- -
男性	20 歳代	7 100.0	2 28.6	5 71.4	- -	- -	- -	1 14.3	1 14.3	5 71.4	- -	- -
	30 歳代	42 100.0	12 28.6	28 66.7	- -	- -	- -	5 11.9	4 9.5	30 71.4	1 2.4	- -
	40 歳代	57 100.0	3 5.3	50 87.7	2 3.5	- -	- -	6 10.5	7 12.3	42 73.7	- -	- -
	50 歳代	52 100.0	9 17.3	40 76.9	1 1.9	- -	2 3.8	3 5.8	4 7.7	45 86.5	- -	- -
	60 歳代	32 100.0	6 18.8	24 75.0	1 3.1	- -	- -	1 3.1	5 15.6	25 78.1	- -	- -

	全体	③日常の家事					④家族の介護や看護					
		夫婦・カップルで同じくらい分担	主に夫・パートナ（男性）	主に妻・パートナ（女性）	その他の人	該当しない	夫婦・カップルで同じくらい分担	主に夫・パートナ（男性）	主に妻・パートナ（女性）	その他の人	該当しない	
全体	上段/実数 下段/%	461 100.0	68 14.8	8 1.7	370 80.3	3 0.7	2 0.4	111 24.1	7 1.5	200 43.4	5 1.1	126 27.3
女性	20 歳代	16 100.0	4 25.0	1 6.3	11 68.8	- -	- -	3 18.8	- -	5 31.3	- -	8 50.0
	30 歳代	61 100.0	8 13.1	1 1.6	50 82.0	- -	- -	11 18.0	1 1.6	19 31.1	1 1.6	27 44.3
	40 歳代	80 100.0	10 12.5	- -	66 82.5	2 2.5	1 1.3	15 18.8	2 2.5	43 53.8	1 1.3	18 22.5
	50 歳代	80 100.0	8 10.0	1 1.3	69 86.3	- -	- -	17 21.3	2 2.5	42 52.5	1 1.3	15 18.8
	60 歳代	31 100.0	7 22.6	- -	24 77.4	- -	- -	11 35.5	- -	15 48.4	1 3.2	4 12.9
男性	20 歳代	7 100.0	2 28.6	- -	5 71.4	- -	- -	2 28.6	- -	2 28.6	- -	3 42.9
	30 歳代	42 100.0	9 21.4	1 2.4	29 69.0	1 2.4	- -	9 21.4	- -	9 21.4	- -	21 50.0
	40 歳代	57 100.0	6 10.5	2 3.5	47 82.5	- -	- -	15 26.3	1 1.8	22 38.6	- -	17 29.8
	50 歳代	52 100.0	9 17.3	1 1.9	41 78.8	- -	1 1.9	15 28.8	- -	28 53.8	1 1.9	8 15.4
	60 歳代	32 100.0	4 12.5	1 3.1	26 81.3	- -	- -	12 37.5	- -	14 43.8	- -	5 15.6

表 1-4 性・年代別 現実の家庭における役割

	全体	⑤育児や子どもの教育としつけ					⑥町内会や自治会など地域活動					
		夫婦・カップルで 同じくらい分担	主に夫・パートナー (男性)	主に妻・パートナー (女性)	その他の人	該当しない	夫婦・カップルで 同じくらい分担	主に夫・パートナー (男性)	主に妻・パートナー (女性)	その他の人	該当しない	
全体	上段/実数 下段/%	461 100.0	167 36.2	7 1.5	218 47.3	- -	55 11.9	134 29.1	90 19.5	151 32.8	10 2.2	63 13.7
女性	20 歳代	16 100.0	3 18.8	-	9 56.3	-	3 18.8	1 6.3	2 12.5	4 25.0	1 6.3	8 50.0
	30 歳代	61 100.0	16 26.2	-	35 57.4	-	8 13.1	14 23.0	7 11.5	21 34.4	4 6.6	13 21.3
	40 歳代	80 100.0	27 33.8	-	46 57.5	-	5 6.3	29 36.3	7 8.8	31 38.8	1 1.3	9 11.3
	50 歳代	80 100.0	26 32.5	3 3.8	38 47.5	-	11 13.8	18 22.5	16 20.0	37 46.3	-	7 8.8
	60 歳代	31 100.0	12 38.7	-	13 41.9	-	6 19.4	12 38.7	10 32.3	7 22.6	1 3.2	1 3.2
男性	20 歳代	7 100.0	4 57.1	-	1 14.3	-	2 28.6	3 42.9	-	2 28.6	-	2 28.6
	30 歳代	42 100.0	20 47.6	-	13 31.0	-	6 14.3	8 19.0	6 14.3	12 28.6	1 2.4	12 28.6
	40 歳代	57 100.0	21 36.8	3 5.3	25 43.9	-	6 10.5	18 31.6	14 24.6	17 29.8	1 1.8	5 8.8
	50 歳代	52 100.0	21 40.4	1 1.9	26 50.0	-	3 5.8	17 32.7	16 30.8	15 28.8	1 1.9	3 5.8
	60 歳代	32 100.0	15 46.9	-	11 34.4	-	5 15.6	12 37.5	11 34.4	5 15.6	-	3 9.4

女性の場合は、40～50 歳代で、「家族の介護や看護」を「主に妻・パートナー（女性）」の割合が 5 割強と高い。

50 歳代では、「町内会や自治会など地域活動」を「主に妻・パートナー（女性）」の割合が年代中最も高い。

男性の場合は、40 歳代で「日常の家事」で「主に妻・パートナー（女性）」の割合が最も高い。一方で、「生活費をかせぐ」で「主に夫・パートナー（男性）」の割合が年代別中最も高い。

## 2. ワーク・ライフ・バランスについて

問 1 1 あなたの生活の中で、「仕事」と「家庭・地域活動」、「個人の生活」の優先度についておうかがいします。あなたの現実と希望に最も近いのは、次のどれですか。  
(〇はそれぞれ1つ)

図 2-1 希望としての「仕事」と「家庭・地域活動」、「個人の生活」の優先度

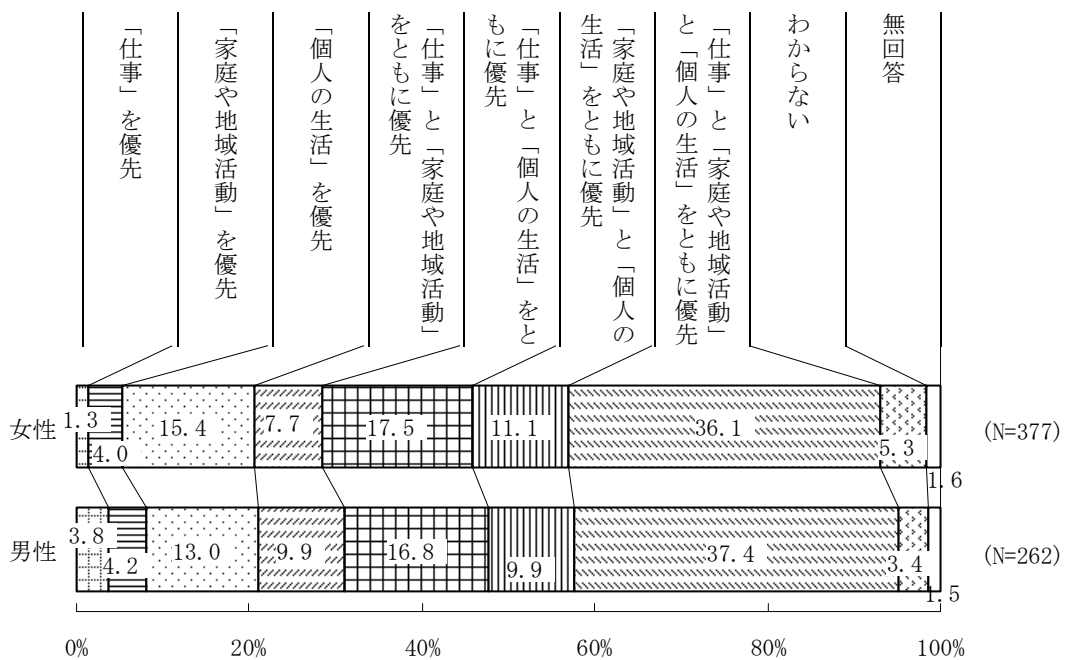
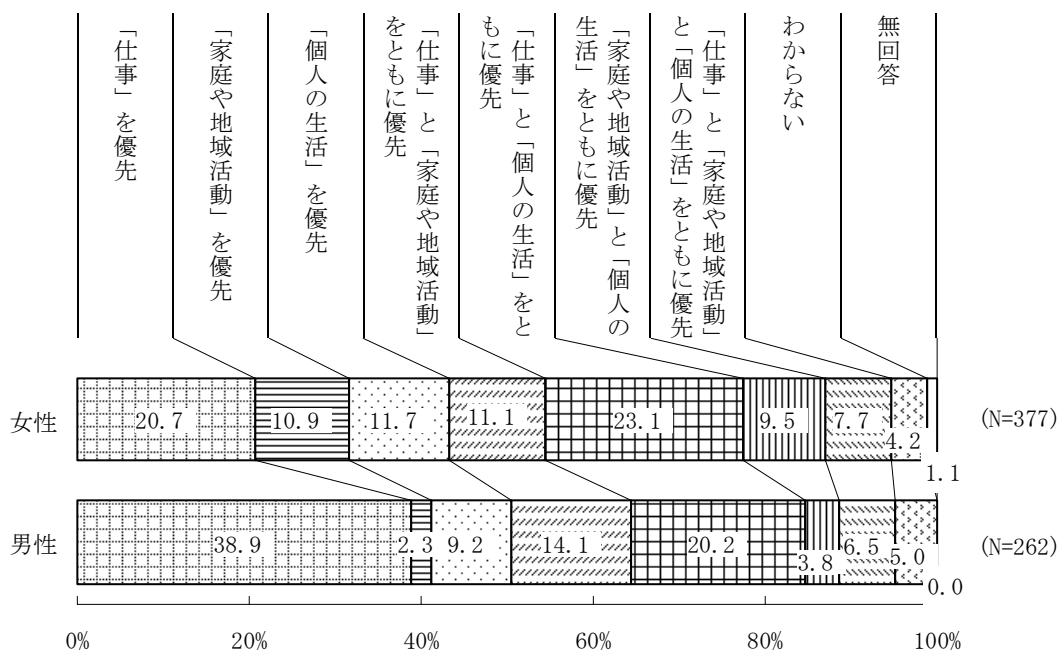


図 2-2 現実の「仕事」と「家庭・地域活動」、「個人の生活」の優先度



■男女ともに希望では『仕事』と『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先の割合が30%を超える

希望の暮らし方をみると、「『仕事』と『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先」の割合が女性 36.1%・男性 37.4%で最も高くなっている。

また、仕事や家庭や地域活動、個人の生活などを両立させて複線で暮らす生活を希望する割合（「『仕事』と『家庭や地域活動』をともに優先」+「『仕事』と『個人の生活』をともに優先」+「『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先」+「『仕事』と『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先」）は、女性 72.4%・男性 74.0%である。

#### ■男性の現実には、「『仕事』を優先」が約 40%

一方、現実の暮らし方をみると、女性の場合は「『仕事』と『個人の生活』をともに優先」が 23.1%で最も高い割合であるものの、「『仕事』を優先」も 20.7%であり、拮抗している。

男性の場合は、「『仕事』を優先」の割合が最も高く 38.9%である。

また、希望の暮らし方と比較すると、男女ともに、複線での暮らし方が減り、単線での暮らし方が増えている。

#### 【性・年代別】

年代別で希望をみると、女性の場合は、20 歳代では「『仕事』と『個人の生活』をともに優先」が年代中最も高い。

40 歳代では「『仕事』と『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先」が年代中最も高い。

60 歳代では「『個人の生活』を優先」が年代中最も高い。

男性の場合は、20 歳代では「『個人の生活』を優先」が年代中最も高い。

30 歳代では「『仕事』と『家庭や地域活動』と『個人の生活』をともに優先」が年代中最も高い。

40 歳代では「『仕事』と『個人の生活』をともに優先」が年代中最も高い。

現実をみると、女性の場合は、20 歳代では「『仕事』と『個人の生活』をともに優先」が年代中最も高く、希望と同じ傾向である。

40 歳代では「『仕事』を優先」が年代中最も高い。

男性の場合は、20 歳代では「『個人の生活』を優先」が年代中最も高い。

表2-1 性・年代別 希望としての「仕事」と「家庭・地域活動」、「個人の生活」の優先度

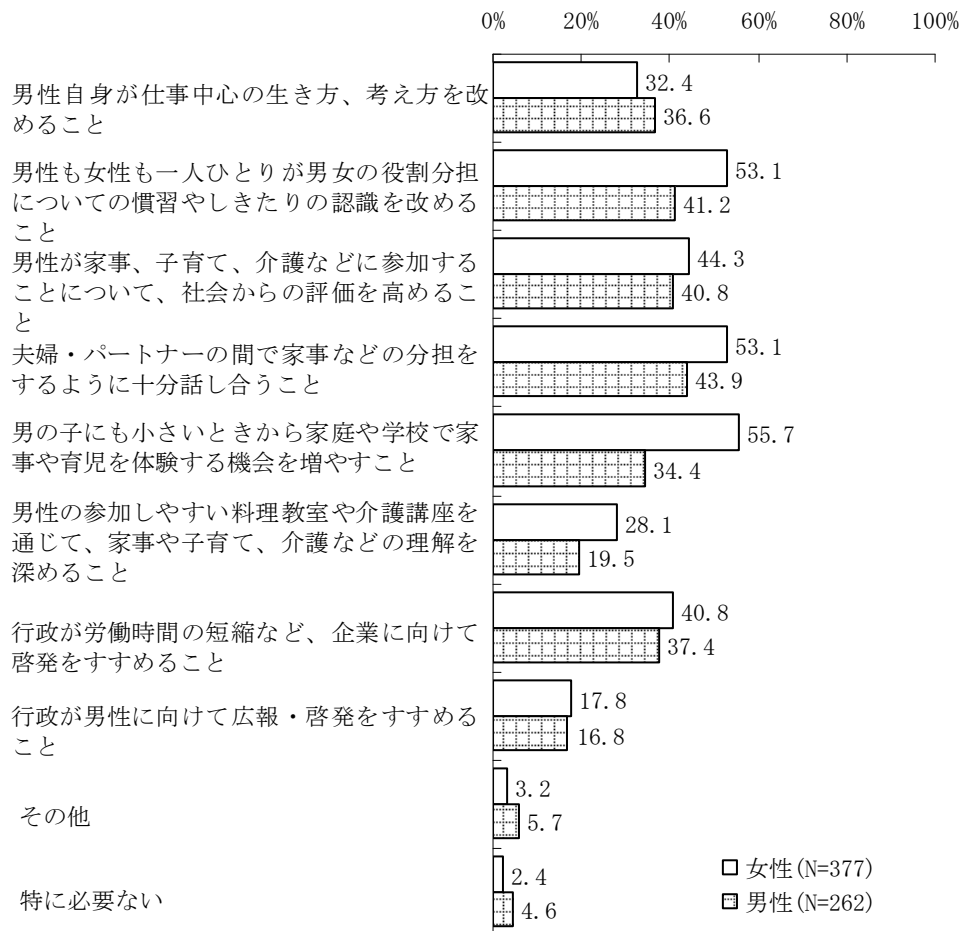
		全体	「仕事」を優先	「家庭や地域活動」を優先	先「個人の生活」を優先	優先「仕事」と「家庭や地域活動」をともに	生活「仕事」と「個人の生活」をともに優先	「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先	先「地域活動」と「個人の生活」をともに優先	「仕事」と「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先	わからない	無回答
全体	上段/実数	640	15	26	92	55	110	68	235	29	10	
	下段/%	100.0	2.3	4.1	14.4	8.6	17.2	10.6	36.7	4.5	1.6	
女性	20歳代	51	1	4	6	-	16	4	16	4	-	
		100.0	2.0	7.8	11.8	-	31.4	7.8	31.4	7.8	-	
	30歳代	83	1	4	13	7	11	12	28	7	-	
		100.0	1.2	4.8	15.7	8.4	13.3	14.5	33.7	8.4	-	
	40歳代	97	-	3	14	10	16	7	39	5	3	
	100.0	-	3.1	14.4	10.3	16.5	7.2	40.2	5.2	3.1		
50歳代	104	2	4	16	8	19	12	40	1	2		
	100.0	1.9	3.8	15.4	7.7	18.3	11.5	38.5	1.0	1.9		
60歳代	40	1	-	9	3	4	7	13	2	1		
	100.0	2.5	-	22.5	7.5	10.0	17.5	32.5	5.0	2.5		
男性	20歳代	34	-	-	8	2	6	4	8	4	2	
		100.0	-	-	23.5	5.9	17.6	11.8	23.5	11.8	5.9	
	30歳代	56	2	4	8	3	8	3	26	1	1	
		100.0	3.6	7.1	14.3	5.4	14.3	5.4	46.4	1.8	1.8	
	40歳代	70	2	5	7	8	15	7	26	-	-	
	100.0	2.9	7.1	10.0	11.4	21.4	10.0	37.1	-	-		
50歳代	65	4	1	8	8	9	8	24	2	1		
	100.0	6.2	1.5	12.3	12.3	13.8	12.3	36.9	3.1	1.5		
60歳代	37	2	1	3	5	6	4	14	2	-		
	100.0	5.4	2.7	8.1	13.5	16.2	10.8	37.8	5.4	-		

表● 性・年代別 現実の「仕事」と「家庭・地域活動」、「個人の生活」の優先度

		全体	「仕事」を優先	「家庭や地域活動」を優先	先「個人の生活」を優先	優先「仕事」と「家庭や地域活動」をともに	生活「仕事」と「個人の生活」をともに優先	「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先	先「地域活動」と「個人の生活」をともに優先	「仕事」と「家庭や地域活動」と「個人の生活」をともに優先	わからない	無回答
全体	上段/実数	640	180	47	68	79	140	47	46	29	4	
	下段/%	100.0	28.1	7.3	10.6	12.3	21.9	7.3	7.2	4.5	0.6	
女性	20歳代	51	12	1	8	3	19	5	1	2	-	
		100.0	23.5	2.0	15.7	5.9	37.3	9.8	2.0	3.9	-	
	30歳代	83	16	16	5	13	18	6	5	4	-	
		100.0	19.3	19.3	6.0	15.7	21.7	7.2	6.0	4.8	-	
	40歳代	97	23	14	5	15	17	5	12	4	2	
	100.0	23.7	14.4	5.2	15.5	17.5	5.2	12.4	4.1	2.1		
50歳代	104	20	8	17	9	24	12	10	2	2		
	100.0	19.2	7.7	16.3	8.7	23.1	11.5	9.6	1.9	1.9		
60歳代	40	7	1	9	2	9	7	1	4	-		
	100.0	17.5	2.5	22.5	5.0	22.5	17.5	2.5	10.0	-		
男性	20歳代	34	9	-	7	1	11	2	1	3	-	
		100.0	26.5	-	20.6	2.9	32.4	5.9	2.9	8.8	-	
	30歳代	56	23	-	3	10	8	2	6	4	-	
		100.0	41.1	-	5.4	17.9	14.3	3.6	10.7	7.1	-	
	40歳代	70	31	2	2	10	14	3	5	3	-	
	100.0	44.3	2.9	2.9	14.3	20.0	4.3	7.1	4.3	-		
50歳代	65	27	3	5	10	14	1	3	2	-		
	100.0	41.5	4.6	7.7	15.4	21.5	1.5	4.6	3.1	-		
60歳代	37	12	1	7	6	6	2	2	1	-		
	100.0	32.4	2.7	18.9	16.2	16.2	5.4	5.4	2.7	-		

問12 今後、男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していくためには、どのようなことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

図2-3 男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していくための方策



■女性では家庭や学校で体験、男性では夫婦・パートナーとの話し合いが必要とする割合が高い

男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していく方策についてたずねたところ、女性の場合は、「男の子にも小さいときから学校や家庭で家事や育児を体験する機会を増やすこと」「男性も女性も一人ひとりが男女の役割分担についての慣習やしきたりの認識を改めること」「夫婦・パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」の割合が高く 50%を超えている。

男性の場合も、割合は女性よりも低くなっているものの、「夫婦・パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」「男性も女性も一人ひとりが男女の役割分担についての慣習やしきたりの認識を改めること」「男性が家事、子育て、介護などに参加することについて、社会からの評価を高めること」の割合が高く 40%を超えている。

「男性自身が仕事中心の生き方、考え方を改めること」については、男性の方が女性より割合が高くなっている。

表2-2 性・年代別 男性の家事、子育て、介護などへの積極的な参加を促進していくための方策

		全体	男性自身が仕事中心の生き方、考え方を改めること	男性も女性も一人ひとりが男女の役割分担についての慣習やしきたりの認識を改めること	男性が家事、子育て、介護などに参加することについて、社会からの評価を高めること	夫婦・パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと	男の子にも小さいときから家庭や学校で家事や育児を体験する機会を増やすこと	男性の参加しやすい料理教室や介護講座を通じて、家事や子育て、介護などの理解を深めること	行政が労働時間の短縮など、企業に向けて啓発をすすめること	行政が男性に向けて広報・啓発をすすめること	その他	特に必要ない	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	219 34.2	309 48.3	275 43.0	316 49.4	301 47.0	158 24.7	253 39.5	112 17.5	27 4.2	21 3.3	3 0.5
女性	20歳代	51 100.0	13 25.5	25 49.0	22 43.1	28 54.9	35 68.6	16 31.4	27 52.9	11 21.6	1 2.0	-	-
	30歳代	83 100.0	26 31.3	42 50.6	31 37.3	43 51.8	48 57.8	19 22.9	38 45.8	17 20.5	2 2.4	1 1.2	1 1.2
	40歳代	97 100.0	38 39.2	43 44.3	48 49.5	48 49.5	44 45.4	22 22.7	39 40.2	19 19.6	3 3.1	4 4.1	-
	50歳代	104 100.0	28 26.9	59 56.7	49 47.1	60 57.7	61 58.7	31 29.8	36 34.6	12 11.5	5 4.8	4 3.8	1 1.0
	60歳代	40 100.0	17 42.5	30 75.0	16 40.0	20 50.0	21 52.5	18 45.0	14 35.0	8 20.0	1 2.5	-	-
男性	20歳代	34 100.0	17 50.0	16 47.1	12 35.3	15 44.1	15 44.1	3 8.8	13 38.2	4 11.8	-	2 5.9	-
	30歳代	56 100.0	17 30.4	20 35.7	21 37.5	25 44.6	16 28.6	11 19.6	22 39.3	6 10.7	5 8.9	4 7.1	-
	40歳代	70 100.0	30 42.9	26 37.1	31 44.3	23 32.9	22 31.4	16 22.9	30 42.9	12 17.1	6 8.6	1 1.4	-
	50歳代	65 100.0	23 35.4	29 44.6	31 47.7	36 55.4	24 36.9	15 23.1	18 27.7	15 23.1	2 3.1	2 3.1	-
	60歳代	37 100.0	9 24.3	17 45.9	12 32.4	16 43.2	13 35.1	6 16.2	15 40.5	7 18.9	2 5.4	3 8.1	1 2.7

女性の場合は、20歳代では「男の子にも小さいときから家庭や学校で家事や育児を体験する機会を増やすこと」「行政が労働時間の短縮など、企業に向けて啓発をすすめること」「行政が男性に向けて広報・啓発をすすめること」で年代中最も高い割合である。

40歳代では、「男性が家事、子育て、介護などに参加することについて、社会からの評価を高めること」で年代中最も高い割合である。

50歳代では、「夫婦・パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」で年代中最も高い割合である。

60歳代では、「男性自身が仕事中心の生き方、考え方を改めること」「男性も女性も一人ひとりが男女の役割分担についての慣習やしきたりの認識を改めること」「男性の参加しやすい料理教室や介護講座を通じて、家事や子育て、介護などの理解を深めること」で年代中最も高い割合である。

男性の場合は、20歳代では「男性自身が仕事中心の生き方、考え方を改めること」「男性も女性も一人ひとりが男女の役割分担についての慣習やしきたりの認識を改めること」「男の子にも小さいときから家庭や学校で家事や育児を体験する機会を増やすこと」で年代中最も高い割合である。

40歳代では、「行政が労働時間の短縮など、企業に向けて啓発をすすめること」で年代中最も高い割合である。

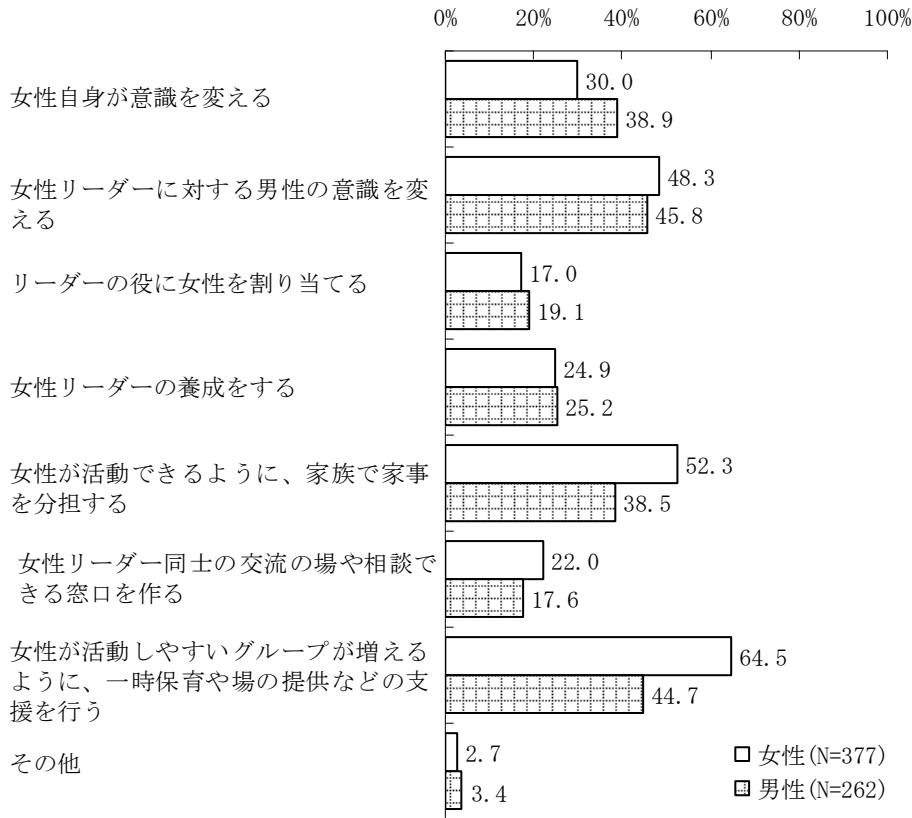


50 歳代では、「男性が家事、子育て、介護などに参加することについて、社会からの評価を高めること」「夫婦・パートナーの間で家事などの分担をするように十分話し合うこと」「男性の参加しやすい料理教室や介護講座を通じて、家事や子育て、介護などの理解を深めること」「行政が男性に向けて広報・啓発をすすめること」で年代中最も高い割合である。

### 3. 地域活動について

問13 現在、地域や職場で活躍する女性リーダーが育っていないことが課題になっています。女性リーダーを増やすためにはどうすればよいと思われますか。(〇はいくつでも)

図3-1 女性リーダーを増やすための方策



■女性リーダーを増やすための方策として、女性では「グループ活動への支援」が60%を超える

女性リーダーを増やすための方策をたずねたところ、女性の場合は、「女性が活動しやすいグループが増えるように、一時保育や場の提供などの支援を行う」が64.5%と最も高くなっている。「女性が活動できるように、家族で家事を分担する」(52.3%)、「女性リーダーに対する男性の意識を変える」(48.3%)と続く。

男性では、「女性リーダーに対する男性の意識を変える」(45.8%)、「女性が活動しやすいグループが増えるように、一時保育や場の提供などの支援を行う」(44.7%)がともに高くなっている。「女性自身が意識を変える」では、女性よりも男性の方が8.9ポイント高くなっている。

表3-1 性・年代別 女性リーダーを増やすための方策

		全体	女性自身が意識を変える	女性リーダーに対する男性の意識を変える	リーダーの役に女性を割り当てる	女性リーダーの養成をする	女性が活動できるように、家族で家事を分担する	女性リーダー同士の交流の場や相談できる窓口を作る	女性が活動しやすいグループが増えるように、一時保育や場の提供などの支援を行う	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	216 33.8	303 47.3	115 18.0	161 25.2	299 46.7	130 20.3	361 56.4	19 3.0	9 1.4
女性	20歳代	51 100.0	9 17.6	23 45.1	12 23.5	14 27.5	22 43.1	15 29.4	38 74.5	- -	- -
	30歳代	83 100.0	15 18.1	38 45.8	17 20.5	16 19.3	45 54.2	14 16.9	61 73.5	2 2.4	1 1.2
	40歳代	97 100.0	35 36.1	54 55.7	13 13.4	26 26.8	55 56.7	19 19.6	56 57.7	2 2.1	1 1.0
	50歳代	104 100.0	39 37.5	47 45.2	14 13.5	26 25.0	57 54.8	24 23.1	65 62.5	4 3.8	3 2.9
	60歳代	40 100.0	14 35.0	19 47.5	8 20.0	12 30.0	18 45.0	11 27.5	23 57.5	2 5.0	1 2.5
男性	20歳代	34 100.0	14 41.2	15 44.1	8 23.5	7 20.6	14 41.2	5 14.7	17 50.0	1 2.9	- -
	30歳代	56 100.0	24 42.9	22 39.3	10 17.9	10 17.9	23 41.1	8 14.3	23 41.1	3 5.4	- -
	40歳代	70 100.0	33 47.1	31 44.3	12 17.1	19 27.1	24 34.3	13 18.6	29 41.4	2 2.9	1 1.4
	50歳代	65 100.0	22 33.8	35 53.8	15 23.1	16 24.6	25 38.5	14 21.5	34 52.3	1 1.5	1 1.5
	60歳代	37 100.0	9 24.3	17 45.9	5 13.5	14 37.8	15 40.5	6 16.2	14 37.8	2 5.4	1 2.7

女性の場合は、20歳代では「リーダーの役に女性を割り当てる」「女性リーダー同士の交流の場や相談できる窓口を作る」「女性が活動しやすいグループが増えるように、一時保育や場の提供などの支援を行う」の割合が他の年代よりも高い。

40歳代では、「女性リーダーに対する男性の意識を変える」「女性が活動できるように、家族で家事を分担する」の割合が他の年代より高い。

50歳代では、「女性自身が意識を変える」の割合が他の年代よりも高い。

60歳代では、「女性リーダーの養成をする」の割合が他の年代よりも高い。

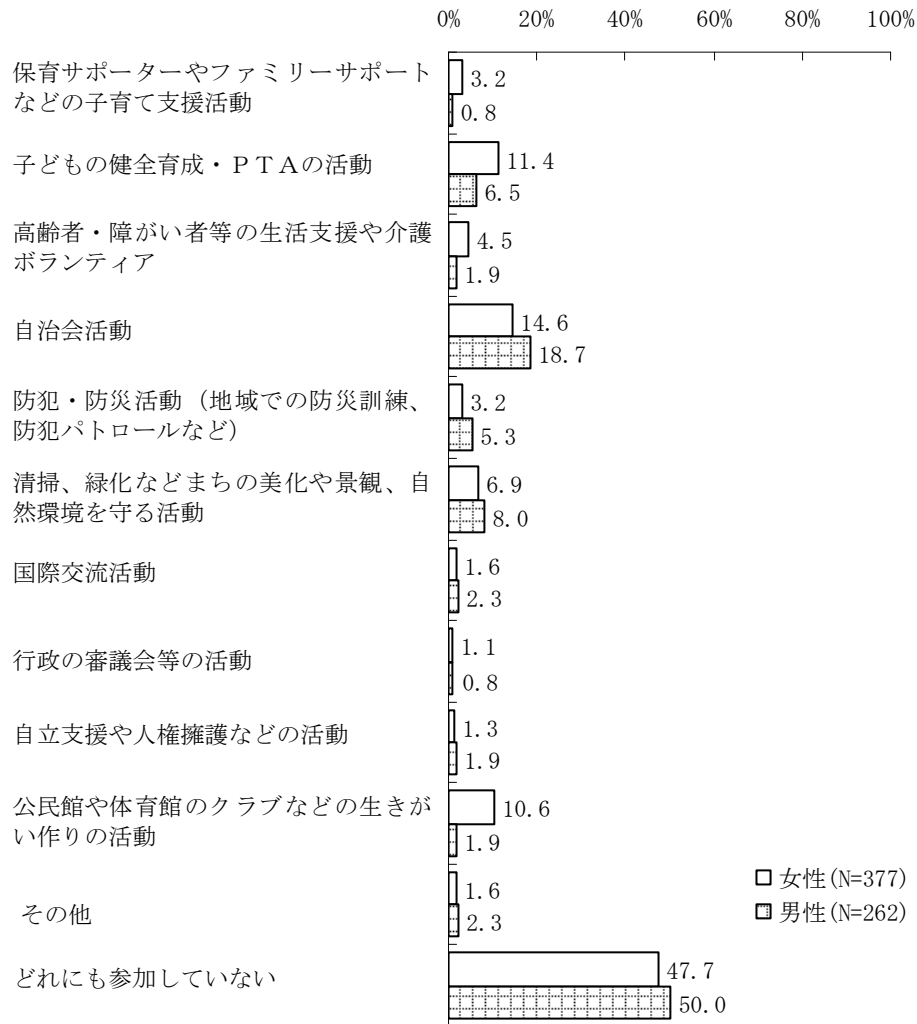
男性の場合は、40歳代では「女性自身が意識を変える」の割合が他の年代よりも高い。

50歳代では、「女性リーダーに対する男性の意識を変える」「女性リーダー同士の交流の場や相談できる窓口を作る」「女性が活動しやすいグループが増えるように、一時保育や場の提供などの支援を行う」の割合が他の年代よりも高い。

60歳代では、「女性リーダーの養成をする」の割合が他の年代よりも高い。

問14 現在、どんな活動に参加していますか。また、今後はどんな活動に参加したいですか。  
(〇はいくつでも)

図3-2 現在参加している活動



■男女ともに「自治会活動」への参加が最も高い

現在参加している活動についてたずねたところ、「どれも参加していない」割合は女性 47.7%・男性 50.0%であり、2人に1人の割合で何らかの活動に参加している。

参加している活動で最も高いのは「自治会活動」で、女性 14.6%・男性 18.7%である。次いで、女性では、「子どもの健全育成・PTAの活動」「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」が10%台で続く。

男性では、「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」(8.0%)、「子どもの健全育成・PTAの活動」(6.5%)が続く。

表3-2 性・年代別 現在参加している活動

		全体	保育サポーターやファミリーサポートなどの子育て支援活動	子どもの健全育成・PTAの活動	高齢者・障がい者等の生活支援や介護ボランティア	自治会活動	防犯・防災活動（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）	清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動	国際交流活動	行政の審議会等の活動	自立支援や人権擁護などの活動	公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動	その他	どれにも参加していない	無回答
全体	上段/実数	640	14	60	22	104	26	48	12	7	11	45	12	311	102
	下段/%	100.0	2.2	9.4	3.4	16.3	4.1	7.5	1.9	1.1	1.7	7.0	1.9	48.6	15.9
女性	20歳代	51	1	1	1	2	-	1	1	-	1	1	1	31	13
		100.0	2.0	2.0	2.0	3.9	-	2.0	2.0	-	2.0	2.0	2.0	60.8	25.5
	30歳代	83	1	10	4	12	2	3	2	-	-	7	-	48	10
		100.0	1.2	12.0	4.8	14.5	2.4	3.6	2.4	-	-	8.4	-	57.8	12.0
	40歳代	97	4	23	3	19	5	10	-	2	2	8	2	44	10
	100.0	4.1	23.7	3.1	19.6	5.2	10.3	-	2.1	2.1	8.2	2.1	45.4	10.3	
50歳代	104	3	7	8	13	4	12	2	1	1	21	2	40	18	
	100.0	2.9	6.7	7.7	12.5	3.8	11.5	1.9	1.0	1.0	20.2	1.9	38.5	17.3	
60歳代	40	3	1	1	9	1	-	1	1	1	3	1	16	10	
	100.0	7.5	2.5	2.5	22.5	2.5	-	2.5	2.5	2.5	7.5	2.5	40.0	25.0	
男性	20歳代	34	-	-	1	-	-	2	1	-	-	1	-	24	5
		100.0	-	-	2.9	-	-	5.9	2.9	-	-	2.9	-	70.6	14.7
	30歳代	56	-	3	2	9	4	4	2	-	-	1	2	31	10
		100.0	-	5.4	3.6	16.1	7.1	7.1	3.6	-	-	1.8	3.6	55.4	17.9
	40歳代	70	1	6	2	17	1	4	-	-	2	1	1	33	11
	100.0	1.4	8.6	2.9	24.3	1.4	5.7	-	-	2.9	1.4	1.4	47.1	15.7	
50歳代	65	1	8	-	15	7	5	1	-	2	2	1	28	9	
	100.0	1.5	12.3	-	23.1	10.8	7.7	1.5	-	3.1	3.1	1.5	43.1	13.8	
60歳代	37	-	-	-	8	2	6	2	2	1	-	2	15	6	
	100.0	-	-	-	21.6	5.4	16.2	5.4	5.4	2.7	-	5.4	40.5	16.2	

女性の場合は、40歳代では「子どもの健全育成・PTAの活動」の割合が他の年代よりも高い。  
50歳代では、「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」の割合が他の年代よりも高い。

60歳代では、「保育サポーターやファミリーサポートなどの子育て支援活動」「自治会活動」の割合が他の年代よりも高い。

また、20歳代で「どれにも参加していない」は60.8%で、年代中最も高くなっている。

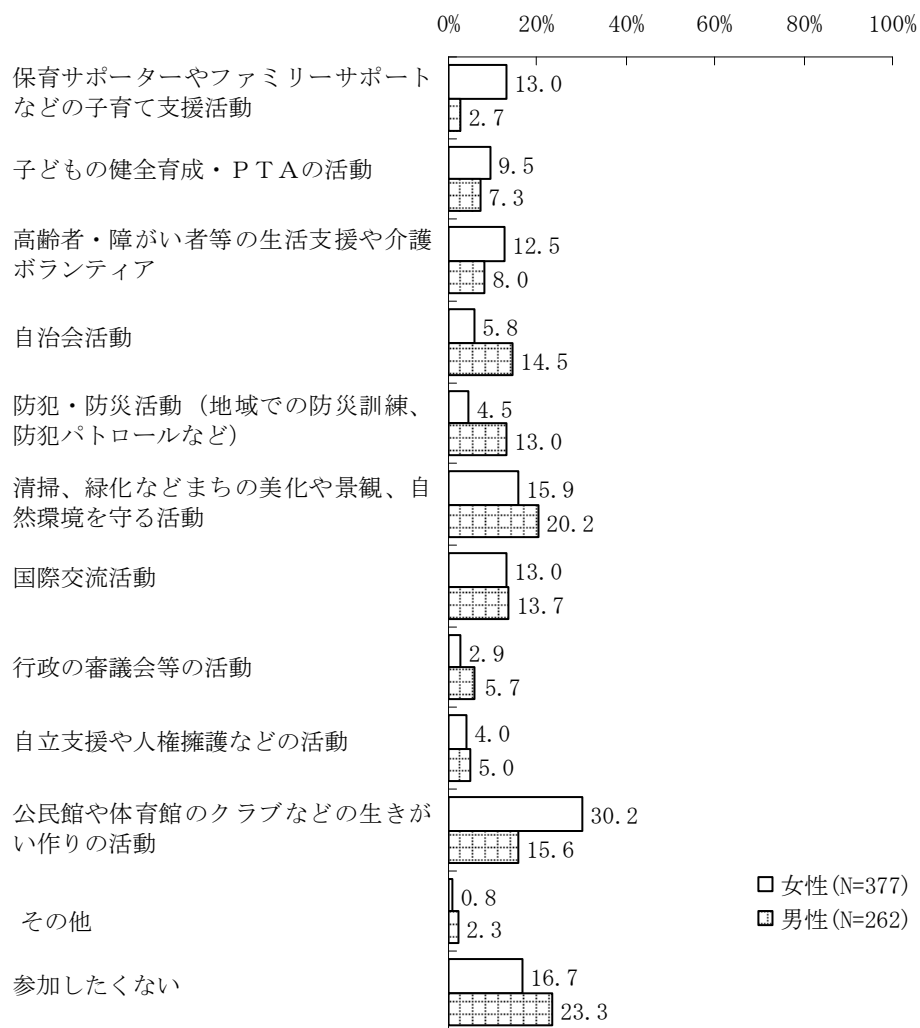
男性の場合は、40歳代では「自治会活動」の割合が他の年代よりも高い。

50歳代では、「防犯・防災活動（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」の割合が他の年代よりも高い。

60歳代では、「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」の割合が他の年代よりも高い。

また、20歳代で「どれにも参加していない」は70.6%で、年代中最も高くなっている。

図 3-3 今後参加したい活動



■何らかの活動に参加したい割合が男女ともに80%前後

今後の活動意向についてたずねたところ、「参加したくない」とする割合は、女性 16.7%・男性 23.3%であり、男女ともに80%前後の人が何らかの活動に参加したいと考えている。

その内容をみると、女性の場合は、「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」の割合が際立って高く30.2%である。次いで、「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」「国際交流活動」「保育サポーターやファミリーサポートなどの子育て支援活動」「高齢者・障がい者等の生活支援や介護ボランティア」が10%台で続く。

男性では、「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」の割合が最も高く20.2%である。次いで、「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」「自治会活動」「国際交流活動」「防犯・防災活動（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」が10%台で続いている。

表3-3 性・年代別 今後参加したい活動

		全体	保育サポーターやファミリーサポートなどの子育て支援活動	子どもの健全育成・PTAの活動	高齢者・障がい者等の生活支援や介護ボランティア	自治会活動	防犯・防災活動（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）	清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動	国際交流活動	行政の審議会等の活動	自立支援や人権擁護などの活動	公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動	その他	どれにも参加したくない	無回答
全体	上段/実数	640	57	55	68	60	51	113	86	26	28	155	9	124	125
	下段/%	100.0	8.9	8.6	10.6	9.4	8.0	17.7	13.4	4.1	4.4	24.2	1.4	19.4	19.5
女性	20歳代	51	7	5	7	3	4	8	14	3	1	17	-	9	11
		100.0	13.7	9.8	13.7	5.9	7.8	15.7	27.5	5.9	2.0	33.3	-	17.6	21.6
	30歳代	83	14	13	6	5	4	9	11	3	2	23	1	22	13
		100.0	16.9	15.7	7.2	6.0	4.8	10.8	13.3	3.6	2.4	27.7	1.2	26.5	15.7
	40歳代	97	12	14	9	8	5	13	14	2	4	31	-	15	20
	100.0	12.4	14.4	9.3	8.2	5.2	13.4	14.4	2.1	4.1	32.0	-	15.5	20.6	
50歳代	104	13	2	17	3	3	22	7	1	6	39	1	10	26	
	100.0	12.5	1.9	16.3	2.9	2.9	21.2	6.7	1.0	5.8	37.5	1.0	9.6	25.0	
60歳代	40	3	1	8	3	1	7	2	2	2	4	1	7	15	
	100.0	7.5	2.5	20.0	7.5	2.5	17.5	5.0	5.0	5.0	10.0	2.5	17.5	37.5	
男性	20歳代	34	1	-	2	-	3	5	7	-	1	7	2	8	6
		100.0	2.9	-	5.9	-	8.8	14.7	20.6	-	2.9	20.6	5.9	23.5	17.6
	30歳代	56	2	2	1	9	7	12	12	1	1	6	-	16	7
		100.0	3.6	3.6	1.8	16.1	12.5	21.4	21.4	1.8	1.8	10.7	-	28.6	12.5
	40歳代	70	1	10	4	9	9	13	6	6	4	6	2	22	12
	100.0	1.4	14.3	5.7	12.9	12.9	18.6	8.6	8.6	5.7	8.6	2.9	31.4	17.1	
50歳代	65	2	5	10	10	7	16	10	6	5	15	2	11	8	
	100.0	3.1	7.7	15.4	15.4	10.8	24.6	15.4	9.2	7.7	23.1	3.1	16.9	12.3	
60歳代	37	1	2	4	10	8	7	1	2	2	7	-	4	7	
	100.0	2.7	5.4	10.8	27.0	21.6	18.9	2.7	5.4	5.4	18.9	-	10.8	18.9	

女性の場合は、20歳代では、「国際交流活動」の割合が他の年代よりも高い。

30歳代では、「保育サポーターやファミリーサポートなどの子育て支援活動」「子どもの健全育成・PTAの活動」の割合が他の年代よりも高く、その一方で「どれにも参加したくない」の割合も他の年代より高い。

50歳代では、「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」の割合が他の年代より高い。

60歳代では、「高齢者・障がい者等の生活支援や介護ボランティア」の割合が他の年代より高くなっている。

男性の場合は、30歳代で「国際交流活動」の割合が他の年代よりも高い。

40歳代で「子どもの健全育成・PTAの活動」の割合が他の年代よりも高いものの、「どれにも参加したくない」の割合は30%を超えている。

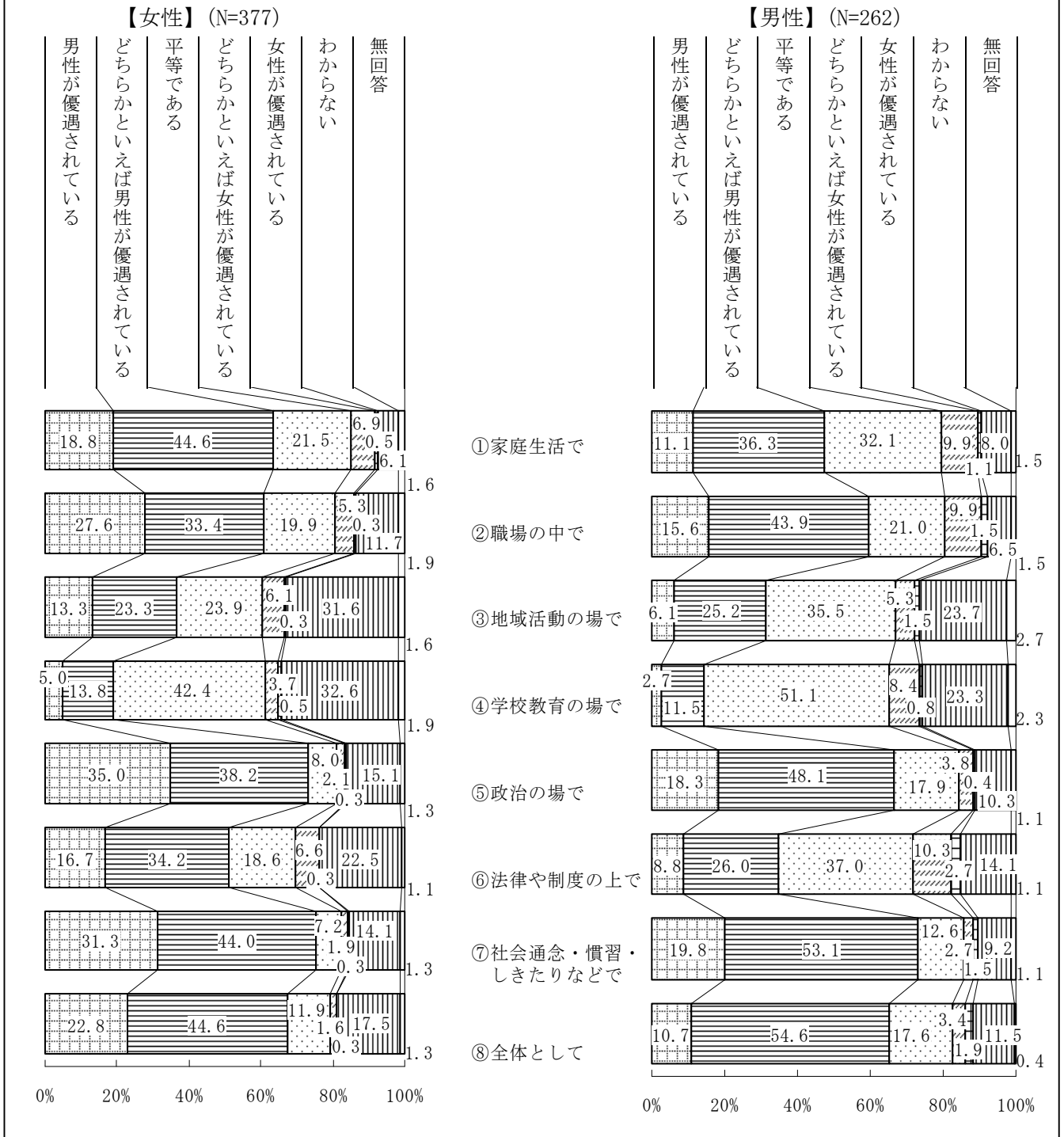
50歳代で「高齢者・障がい者等の生活支援や介護ボランティア」「清掃、緑化などまちの美化や景観、自然環境を守る活動」「公民館や体育館のクラブなどの生きがい作りの活動」の割合が他の年代より高い。

60歳代では、「自治会活動」「防犯・防災活動（地域での防災訓練、防犯パトロールなど）」の割合が他の年代より高くなっている。

## 4. 男女の地位に関する意識について

問15 あなたは、次にあげる分野で、男女はどの程度平等になっていると思いますか。  
(○はそれぞれ1つ)

図4-1 男女の地位の平等感



### ■ 「社会通念・慣習・しきたり」での『男性優遇』感は男女ともに70%を超える

社会のさまざまな分野における男女平等についてたずねたところ、「平等である」割合が一番高い分野は「学校教育の場で」で、女性42.4%・男性51.1%である。



「男性が優遇されている」と「どちらかといえば男性が優遇されている」を合計した『男性優遇』の割合が最も高いのは、「社会通念・慣習・しきたりなどで」で、女性75.3%・男性72.9%。次いで、「政治の場で」（女性73.2%・男性66.4%）、「全体として」（女性67.4%・男性65.3%）と続く。

表4-1 性・年代別 男女の地位の平等感

		全体	①家庭生活で				②職場の中で				③地域活動の場で			
			『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	364 56.9	165 25.8	57 8.9	44 6.9	387 60.5	130 20.3	51 8.0	61 9.5	221 34.5	183 28.6	42 6.6	181 28.3
女性	20歳代	51 100.0	23 45.1	14 27.5	8 15.7	6 11.8	30 58.9	9 17.6	6 11.8	6 11.8	14 27.4	13 25.5	5 9.8	19 37.3
	30歳代	83 100.0	48 57.9	20 24.1	8 9.6	6 7.2	52 62.7	20 24.1	5 6.0	6 7.2	25 30.1	19 22.9	7 8.4	32 38.6
	40歳代	97 100.0	64 66.0	23 23.7	4 4.1	4 4.1	63 65.0	23 23.7	3 3.1	8 8.2	34 35.1	28 28.9	4 4.1	29 29.9
	50歳代	104 100.0	76 73.0	14 13.5	6 5.8	6 5.8	64 61.5	16 15.4	7 6.7	15 14.4	46 44.2	24 23.1	7 6.8	26 25.0
	60歳代	40 100.0	27 67.5	9 22.5	2 5.0	1 2.5	20 50.0	6 15.0	-	9 22.5	18 45.0	6 15.0	1 2.5	12 30.0
男性	20歳代	34 100.0	9 26.5	10 29.4	4 11.8	9 26.5	17 50.0	10 29.4	2 5.8	5 14.7	9 26.4	10 29.4	3 8.8	11 32.4
	30歳代	56 100.0	24 42.9	22 39.3	6 10.7	4 7.1	32 57.1	16 28.6	4 7.1	3 5.4	14 25.0	15 26.8	7 12.5	19 33.9
	40歳代	70 100.0	35 50.0	21 30.0	9 12.8	5 7.1	39 55.7	11 15.7	16 22.8	4 5.7	19 27.2	32 45.7	3 4.3	14 20.0
	50歳代	65 100.0	36 55.4	22 33.8	3 4.6	3 4.6	43 66.2	12 18.5	5 7.7	3 4.6	27 41.5	24 36.9	2 3.0	10 15.4
	60歳代	37 100.0	20 54.0	9 24.3	7 18.9	-	25 67.6	6 16.2	3 8.1	2 5.4	13 35.1	12 32.4	3 8.1	8 21.6

		全体	④学校教育の場で				⑤政治の場で				⑥法律や制度の上で			
			『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	109 17.1	294 45.9	40 6.2	184 28.8	451 70.4	77 12.0	20 3.1	84 13.1	284 44.3	167 26.1	60 9.4	122 19.1
女性	20歳代	51 100.0	5 9.8	24 47.1	5 9.8	17 33.3	38 74.5	3 5.9	-	10 19.6	19 37.2	11 21.6	3 5.9	18 35.3
	30歳代	83 100.0	11 13.2	34 41.0	6 7.2	32 38.6	70 84.3	3 3.6	1 1.2	9 10.8	42 50.6	13 15.7	7 8.4	21 25.3
	40歳代	97 100.0	22 22.7	51 52.6	2 2.1	20 20.6	72 74.2	9 9.3	1 1.0	14 14.4	57 58.8	18 18.6	5 5.2	16 16.5
	50歳代	104 100.0	23 22.1	40 38.5	2 1.9	36 34.6	70 67.3	12 11.5	5 4.8	16 15.4	51 49.0	21 20.2	9 8.7	22 21.2
	60歳代	40 100.0	9 22.5	11 27.5	1 2.5	17 42.5	25 62.5	3 7.5	2 5.0	7 17.5	22 55.0	7 17.5	2 5.0	7 17.5
男性	20歳代	34 100.0	3 8.8	17 50.0	5 14.7	9 26.5	18 53.0	8 23.5	1 2.9	7 20.6	7 20.5	13 38.2	3 8.8	11 32.4
	30歳代	56 100.0	9 16.1	23 41.1	6 10.7	17 30.4	40 71.4	6 10.7	2 3.6	7 12.5	25 44.6	14 25.0	7 12.5	9 16.1
	40歳代	70 100.0	9 12.9	44 62.9	2 2.9	14 20.0	47 67.2	14 20.0	6 8.6	3 4.3	22 31.4	26 37.1	15 21.4	7 10.0
	50歳代	65 100.0	12 18.5	32 49.2	6 9.3	12 18.5	44 67.7	11 16.9	1 1.5	7 10.8	28 43.1	23 35.4	7 10.7	5 7.7
	60歳代	37 100.0	4 10.8	18 48.6	5 13.5	9 24.3	25 67.6	8 21.6	1 2.7	3 8.1	9 24.3	21 56.8	2 5.4	5 13.5

表4-1 性・年代別 男女の地位の平等感

	全体	⑦社会通念・慣習・しきたりなどで				⑧全体として				
		『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	『男性優遇』	平等である	『女性優遇』	わからない	
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	476 74.4	60 9.4	19 3.0	77 12.0	426 66.6	91 14.2	21 3.2	96 15.0
女性	20歳代	51 100.0	34 66.7	3 5.9	2 3.9	12 23.5	25 49.0	11 21.6	1 2.0	14 27.5
	30歳代	83 100.0	57 68.7	8 9.6	2 2.4	15 18.1	53 63.9	11 13.3	2 2.4	17 20.5
	40歳代	97 100.0	79 81.4	4 4.1	2 2.1	9 9.3	75 77.3	8 8.2	1 1.0	11 11.3
	50歳代	104 100.0	84 80.8	8 7.7	2 1.9	10 9.6	72 69.2	11 10.6	3 2.9	17 16.3
	60歳代	40 100.0	29 72.5	4 10.0	- -	6 15.0	28 70.0	4 10.0	- -	6 15.0
男性	20歳代	34 100.0	20 58.8	6 17.6	2 5.8	6 17.6	15 44.1	9 26.5	1 2.9	9 26.5
	30歳代	56 100.0	42 75.0	7 12.5	2 3.6	5 8.9	37 66.1	10 17.9	1 1.8	8 14.3
	40歳代	70 100.0	51 72.9	10 14.3	3 4.3	6 8.6	45 64.3	14 20.0	5 7.2	6 8.6
	50歳代	65 100.0	51 78.5	2 3.1	4 6.2	5 7.7	48 73.9	5 7.7	6 9.3	5 7.7
	60歳代	37 100.0	27 73.0	8 21.6	- -	2 5.4	26 70.3	8 21.6	1 2.7	2 5.4

女性の場合、30歳代では「政治の場で」で『男性優遇』の割合が他の年代に比べて高くなっている。40歳代では「学校教育の場で」で「平等である」の割合が年代中最も高く、最も低い60歳代と25.1ポイントの開きがある。また「法律や制度の上で」では『男性優遇』の割合が年代中最も高い。

男性の場合、30歳代で「政治の場で」「法律や制度の上で」での『男性優遇』の割合が年代中最も高い。

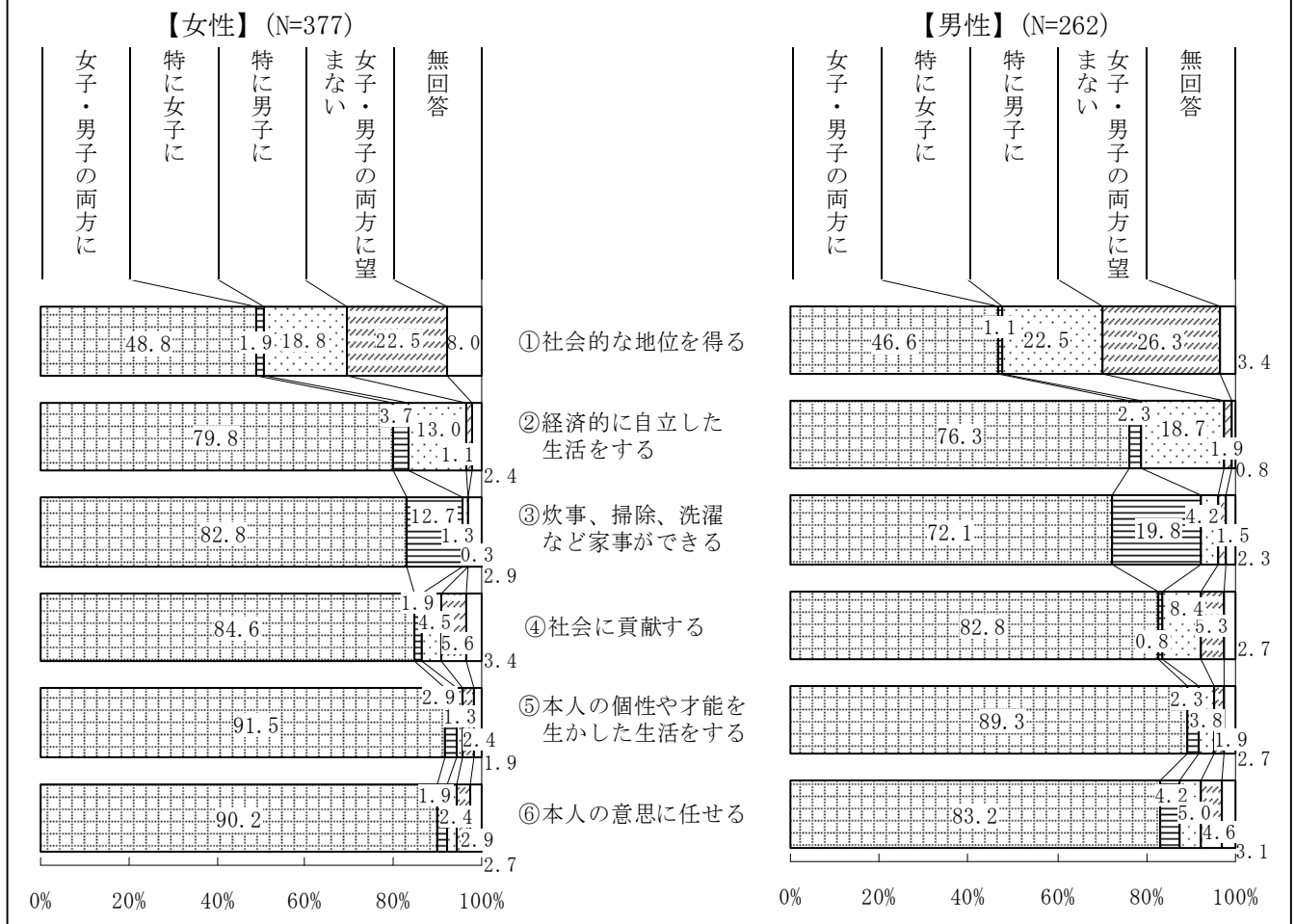
40歳代では、「学校教育の場で」での「平等である」の割合が年代中最も高い。

50歳代では、「家庭生活で」「地域活動の場で」での『男性優遇』の割合が年代中最も高い。

## 5. 教育について

問16 あなたに未成年の子どもがいると仮定して、あなたは、将来「どのような生き方」をしてほしいと思いますか。(○は各項目にそれぞれ1つ)

図5-1 子どもに望む生き方



### ■「個性や才能を生かした生活をする」を男女の90%前後が望んでいる

子どもの将来をどう考えているかをたずねたところ、「社会的な地位を得る」を除く項目で、男女ともに70%以上が「女子・男子の両方に」を選んでいる。特にその割合が高いのは「本人の個性や才能を生かした生活をする」で女性91.5%・男性89.3%である。

一方、「社会的な地位を得る」（女性18.8%・男性22.5%）、「経済的に自立した生活をする」（女性13.0%・男性18.7%）では「特に男子に」が高くなっている。

また、「炊事、掃除、洗濯など家事ができる」では、「特に女子に」が女性12.7%・男性19.8%と高くなっている。

### 【性・年代別】

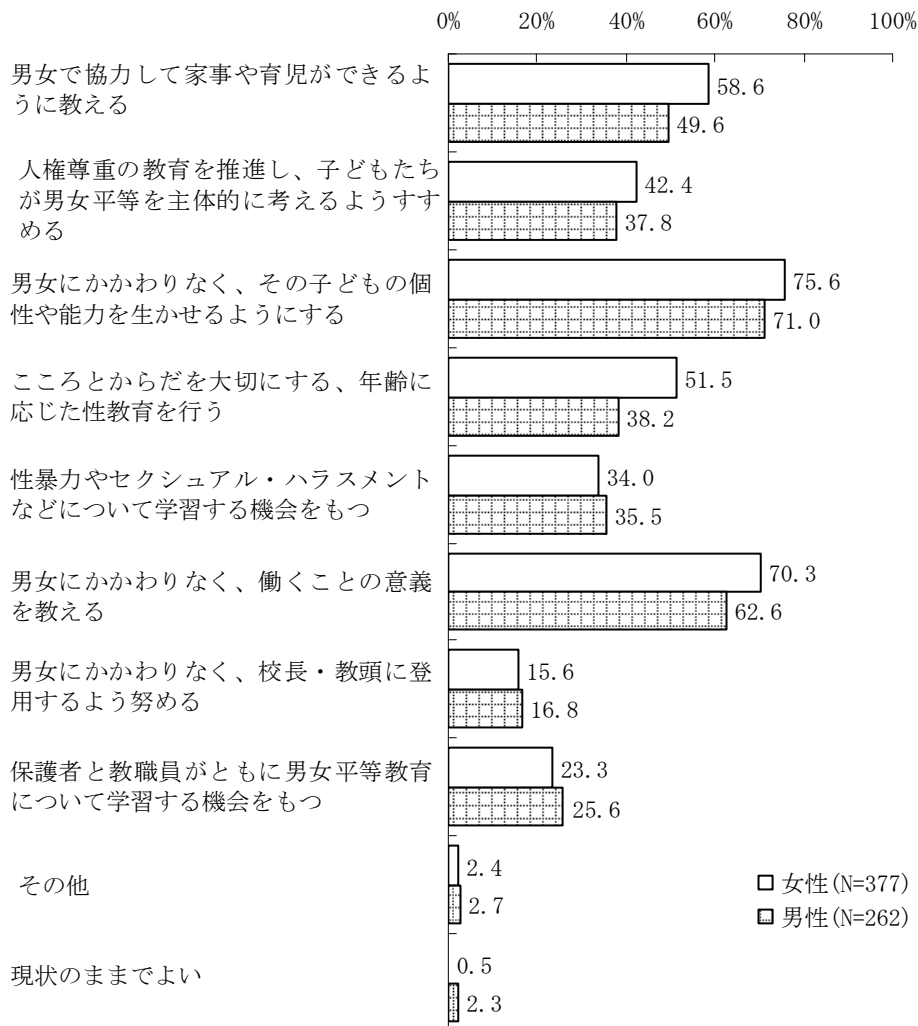
女性の40歳代、男性の20歳代では、「特に男子に」は「社会的な地位を得る」ことを望む割合が、他の年代よりもやや高くなっている。また、男性の50歳代では「特に男子に」は「経済的に自立した生活をする」ことを望む割合が他の年代よりもやや高くなっている。男女60歳代では「特に女子に」は「炊事、掃除、洗濯など家事ができる」ことを望む割合が他の年代よりもやや高くなっている。

表5-1 性・年代別 子どもに望む生き方

		全体	①社会的な地位を得る					②経済的に自立した生活をする					③炊事、掃除、洗濯などの家事ができる				
			方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない	方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない	方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない			
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	307 48.0	10 1.6	130 20.3	154 24.1	502 78.4	20 3.1	98 15.3	9 1.4	502 78.4	100 15.6	16 2.5	5 0.8			
女性	20歳代	51 100.0	27 52.9	1 2.0	7 13.7	12 23.5	41 80.4	2 3.9	7 13.7	1 2.0	45 88.2	6 11.8	- -	- -			
	30歳代	83 100.0	45 54.2	1 1.2	17 20.5	17 20.5	67 80.7	3 3.6	12 14.5	- -	71 85.5	8 9.6	2 2.4	- -			
	40歳代	97 100.0	45 46.4	2 2.1	24 24.7	21 21.6	82 84.5	1 1.0	11 11.3	1 1.0	81 83.5	11 11.3	1 1.0	- -			
	50歳代	104 100.0	46 44.2	2 1.9	19 18.3	26 25.0	82 78.8	6 5.8	13 12.5	1 1.0	86 82.7	13 12.5	1 1.0	1 1.0			
	60歳代	40 100.0	19 47.5	1 2.5	4 10.0	9 22.5	28 70.0	2 5.0	5 12.5	1 2.5	27 67.5	10 25.0	1 2.5	- -			
男性	20歳代	34 100.0	14 41.2	- -	9 26.5	8 23.5	28 82.4	1 2.9	5 14.7	- -	26 76.5	5 14.7	2 5.9	1 2.9			
	30歳代	56 100.0	33 58.9	1 1.8	13 23.2	9 16.1	45 80.4	- -	9 16.1	2 3.6	39 69.6	12 21.4	3 5.4	2 3.6			
	40歳代	70 100.0	31 44.3	- -	17 24.3	22 31.4	53 75.7	2 2.9	15 21.4	- -	50 71.4	15 21.4	4 5.7	- -			
	50歳代	65 100.0	30 46.2	2 3.1	13 20.0	17 26.2	45 69.2	3 4.6	16 24.6	- -	50 76.9	10 15.4	1 1.5	1 1.5			
	60歳代	37 100.0	14 37.8	- -	7 18.9	13 35.1	29 78.4	- -	4 10.8	3 8.1	24 64.9	10 27.0	1 2.7	- -			
		全体	④社会に貢献する					⑤本人の個性や才能を生かした生活をする					⑥本人の意思に任せる				
			方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない	方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない	方に女子・男子の両	特に女子に	特に男子に	方に女子・男子の両に望まない			
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	537 83.9	9 1.4	39 6.1	35 5.5	580 90.6	17 2.7	15 2.3	14 2.2	559 87.3	18 2.8	22 3.4	23 3.6			
女性	20歳代	51 100.0	45 88.2	1 2.0	- -	5 9.8	48 94.1	2 3.9	1 2.0	- -	45 88.2	1 2.0	1 2.0	3 5.9			
	30歳代	83 100.0	73 88.0	- -	3 3.6	5 6.0	78 94.0	2 2.4	- -	3 3.6	74 89.2	1 1.2	4 4.8	3 3.6			
	40歳代	97 100.0	83 85.6	2 2.1	3 3.1	5 5.2	86 88.7	5 5.2	2 2.1	2 2.1	91 93.8	2 2.1	- -	2 2.1			
	50歳代	104 100.0	89 85.6	1 1.0	7 6.7	3 2.9	97 93.3	- -	2 1.9	2 1.9	92 88.5	1 1.0	4 3.8	3 2.9			
	60歳代	40 100.0	27 67.5	3 7.5	4 10.0	3 7.5	35 87.5	1 2.5	- -	2 5.0	37 92.5	1 2.5	- -	- -			
男性	20歳代	34 100.0	30 88.2	- -	3 8.8	1 2.9	31 91.2	- -	1 2.9	- -	28 82.4	1 2.9	3 8.8	1 2.9			
	30歳代	56 100.0	45 80.4	1 1.8	6 10.7	4 7.1	50 89.3	1 1.8	2 3.6	2 3.6	46 82.1	3 5.4	3 5.4	4 7.1			
	40歳代	70 100.0	59 84.3	- -	5 7.1	4 5.7	64 91.4	3 4.3	2 2.9	- -	55 78.6	5 7.1	3 4.3	5 7.1			
	50歳代	65 100.0	53 81.5	- -	6 9.2	4 6.2	55 84.6	1 1.5	4 6.2	3 4.6	58 89.2	- -	3 4.6	1 1.5			
	60歳代	37 100.0	30 81.1	1 2.7	2 5.4	1 2.7	34 91.9	1 2.7	1 2.7	- -	31 83.8	2 5.4	1 2.7	1 2.7			

問17 あなたが小・中学校ですすめてほしい男女平等への取組みは、どれですか。  
(〇はいくつでも)

図5-2 小・中学校ですすめてほしい男女平等への取組み



■男女ともに「子どもの個性や能力を生かせるように」と「男女にかかわりなく、働くことの意義を教える」の割合が高い

小・中学校ですすめてほしい男女平等への取組みについてたずねたところ、「男女にかかわりなく、その子どもの個性や能力を生かせるようにする」（女性 75.6%・男性 71.0%）と「男女にかかわりなく、働くことの意義を教える」（女性 70.3%・男性 62.6%）の割合が男女ともに高くなっている。

「性暴力やセクシュアル・ハラスメントなどについて学習する機会をもつ」「男女にかかわりなく、校長・教頭に登用するよう努める」「保護者と教職員がともに男女平等教育について学習する機会をもつ」以外の項目で、女性の方の割合が高くなっており、特に、「こころとからだを大切にする、年齢に応じた性教育を行う」では 13.3 ポイントの開きがある。

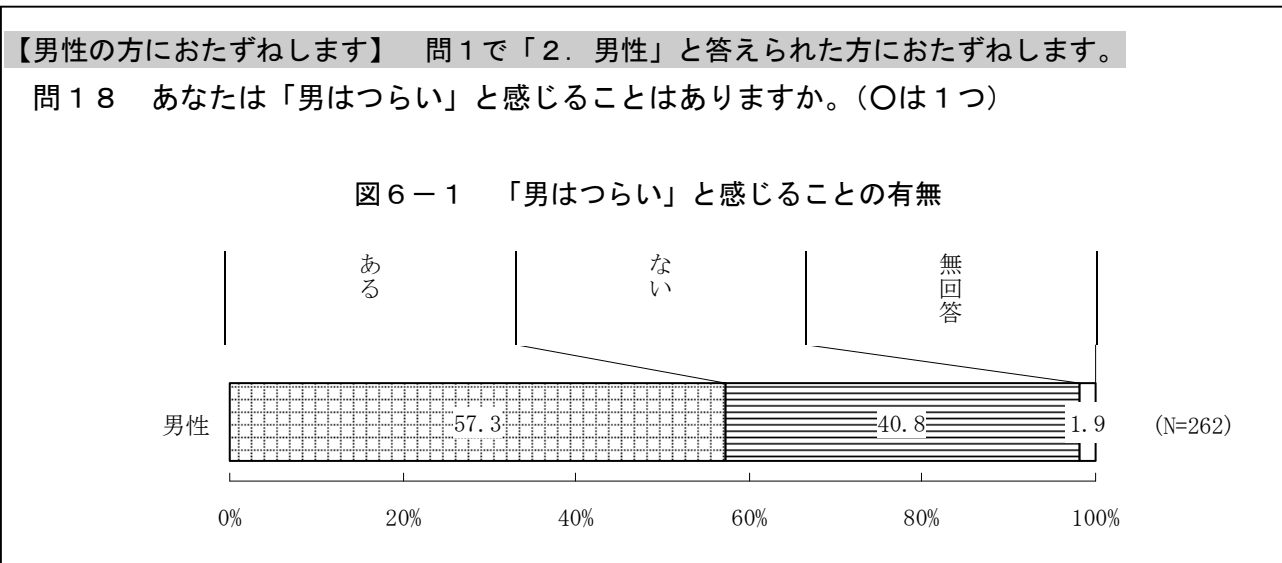
表5-2 性・年代別 小・中学校ですすめてほしい男女平等への取組み

		全体	男女で協力して家事や育児ができるように教える	男女が男女平等を主体的に考えるようすすめる	人権尊重の教育を推進し、子どもたちが男女平等を主体的に考える	男女にかかわりなく、その子どもの個性や能力を生かせるようにする	年齢に応じた性教育を行う	ここからだを大切にす、年齢に合った性教育を行う	性暴力やセクシュアル・ハラスメントなどについて学習する機会をもつ	男女にかかわりなく、働くことの意義を教える	男女にかかわりなく、校長・教頭に登用するよう努める	保護者と教職員がともに男女平等教育について学習する機会をもつ	その他	現状のままでよい	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	352 55.0	260 40.6	472 73.8	295 46.1	222 34.7	430 67.2	104 16.3	156 24.4	16 2.5	8 1.3	1 0.2		
女性	20歳代	51 100.0	27 52.9	28 54.9	33 64.7	30 58.8	22 43.1	35 68.6	9 17.6	15 29.4	1 2.0	- -	- -		
	30歳代	83 100.0	51 61.4	31 37.3	60 72.3	35 42.2	23 27.7	57 68.7	12 14.5	19 22.9	3 3.6	1 1.2	- -		
	40歳代	97 100.0	59 60.8	35 36.1	76 78.4	48 49.5	34 35.1	65 67.0	13 13.4	20 20.6	2 2.1	1 1.0	1 1.0		
	50歳代	104 100.0	60 57.7	42 40.4	84 80.8	55 52.9	29 27.9	75 72.1	17 16.3	21 20.2	3 2.9	- -	- -		
	60歳代	40 100.0	23 57.5	22 55.0	31 77.5	25 62.5	20 50.0	32 80.0	8 20.0	13 32.5	- -	- -	- -		
男性	20歳代	34 100.0	15 44.1	13 38.2	25 73.5	15 44.1	11 32.4	20 58.8	3 8.8	10 29.4	1 2.9	1 2.9	- -		
	30歳代	56 100.0	35 62.5	15 26.8	37 66.1	24 42.9	19 33.9	33 58.9	9 16.1	13 23.2	2 3.6	2 3.6	- -		
	40歳代	70 100.0	32 45.7	20 28.6	48 68.6	25 35.7	22 31.4	44 62.9	12 17.1	13 18.6	3 4.3	2 2.9	- -		
	50歳代	65 100.0	35 53.8	31 47.7	46 70.8	24 36.9	26 40.0	46 70.8	15 23.1	18 27.7	- -	1 1.5	- -		
	60歳代	37 100.0	13 35.1	20 54.1	30 81.1	12 32.4	15 40.5	21 56.8	5 13.5	13 35.1	1 2.7	- -	- -		

30歳代では、男女ともに「男女で協力して家事や育児ができるように教える」の割合が年代中最も高く、女性61.4%・男性62.5%である。

男女ともに60歳代において高い割合の項目が多い。

## 6. 心と体の健康について



### ■60%弱の男性が「男はつらい」と感じている

男性に「男はつらい」と感じることがあるかについてたずねたところ、「ある」と回答した割合は57.3%、「ない」は40.8%、16.5ポイント「ある」の割合が上回っている。

表6-1 性・年代別 「男はつらい」と感じることの有無

		全体	ある	ない	無回答
全体	上段/実数	262	150	107	5
	下段/%	100.0	57.3	40.8	1.9
男性	20歳代	34	13	18	3
		100.0	38.2	52.9	8.8
	30歳代	56	27	27	2
		100.0	48.2	48.2	3.6
	40歳代	70	43	27	-
	100.0	61.4	38.6	-	
	50歳代	65	47	18	-
	100.0	72.3	27.7	-	
	60歳代	37	20	17	-
	100.0	54.1	45.9	-	

年代別にみると、20歳代では、「ない」の割合が52.9%、「ある」が38.2%で、14.7ポイントほど「ない」が上回っている。

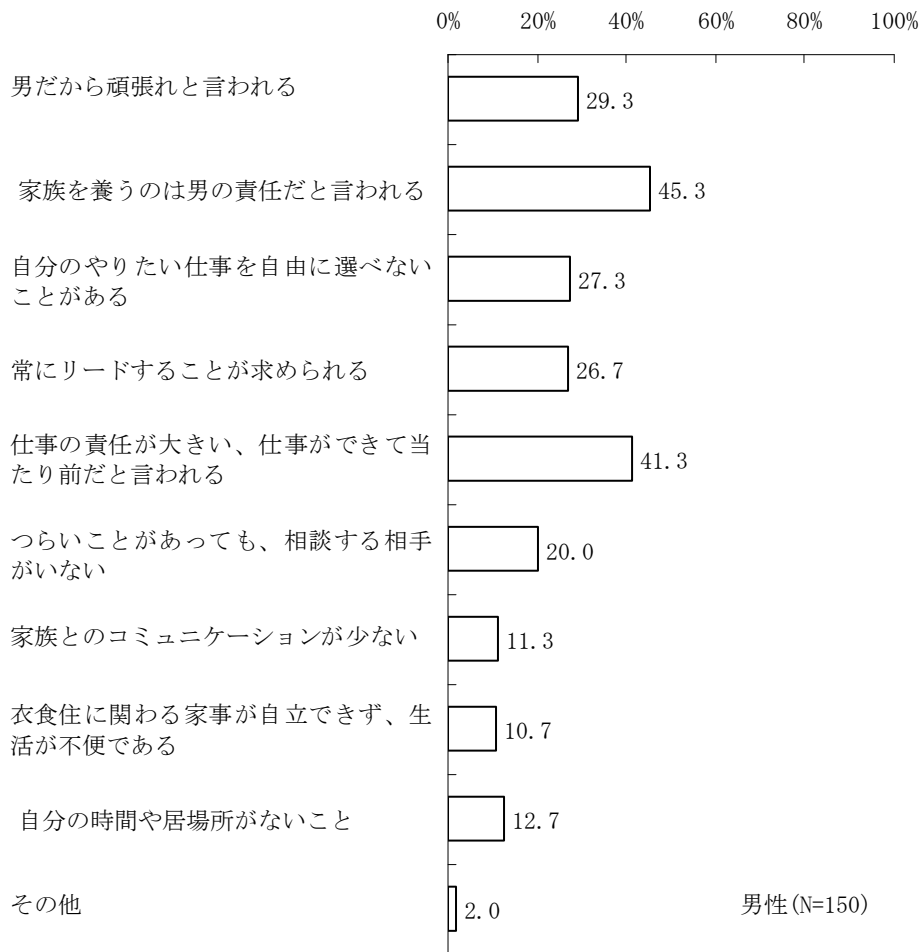
30歳代では、「ある」「ない」ともに48.2%で同率である。

40～60歳代では、「ある」が「ない」を上回り、40歳代では22.8ポイント、50歳代では44.6ポイントと差が開いている。

【問18で「1. ある」と答えられた方におたずねします】

問18-1 それはどんなことですか。(〇はいくつでも)

図6-2 「男はつらい」と感じる内容



■ 「家族を養う責任」と「仕事の責任」が辛いこと

男性が「男はつらい」と感じる内容をみると、「家族を養うのは男の責任だと言われる」「仕事の責任が大きい、仕事できて当たり前だと言われる」がそれぞれ45.3%、41.3%で高い割合である。

次いで、「男だから頑張れと言われる」(29.3%)、「自分のやりたい仕事を自由に選べないことがある」(27.3%)、「常にリードすることが求められる」(26.7%)が続く。



表6-2 性・年代別 「男はつらい」と感じる内容

		全体	男だから頑張れと言われる	家族を養うのは男の責任だと言われる	自分のやりたい仕事を自由に選べないことがある	常にリードすることが求められる	仕事の責任が大きい、仕事ができる当たり前だと言われる	つらいことがあっても、相談する相手がいない	家族とのコミュニケーションが少ない	衣食住に関わる家事が自立できず、生活が不便である	自分の時間や居場所がないこと	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	150 100.0	44 29.3	68 45.3	41 27.3	40 26.7	62 41.3	30 20.0	17 11.3	16 10.7	19 12.7	3 2.0	1 0.7
男性	20歳代	13 100.0	5 38.5	6 46.2	4 30.8	5 38.5	7 53.8	3 23.1	2 15.4	3 23.1	1 7.7	1 7.7	- -
	30歳代	27 100.0	11 40.7	10 37.0	8 29.6	9 33.3	6 22.2	7 25.9	5 18.5	3 11.1	7 25.9	1 3.7	- -
	40歳代	43 100.0	11 25.6	19 44.2	15 34.9	11 25.6	22 51.2	8 18.6	4 9.3	4 9.3	6 14.0	- -	- -
	50歳代	47 100.0	14 29.8	26 55.3	13 27.7	12 25.5	18 38.3	9 19.1	6 12.8	5 10.6	3 6.4	1 2.1	- -
	60歳代	20 100.0	3 15.0	7 35.0	1 5.0	3 15.0	9 45.0	3 15.0	- -	1 5.0	2 10.0	- -	1 5.0

20歳代では、「常にリードすることが求められる」「仕事の責任が大きい、仕事ができる当たり前だと言われる」「衣食住に関わる家事が自立できず、生活が不便である」で他の年代よりも高い割合である。

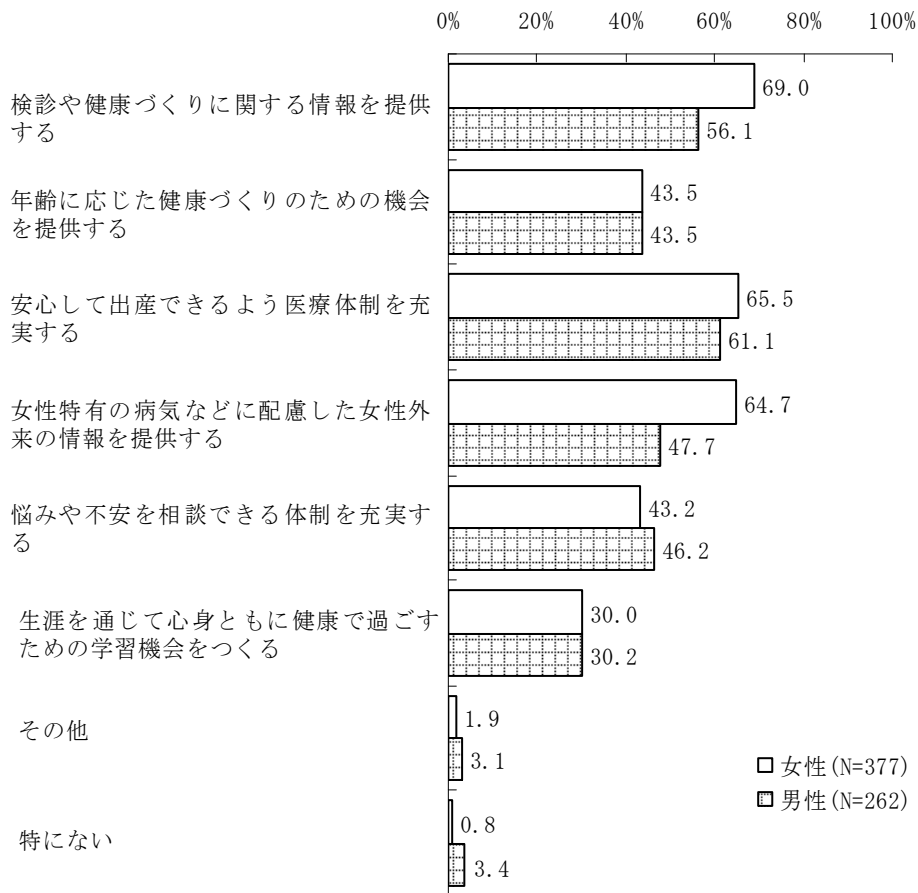
30歳代では、「男だから頑張れと言われる」「つらいことがあっても、相談する相手がいない」「家族とのコミュニケーションが少ない」「自分の時間や居場所がないこと」で他の年代よりも高い割合である。

40歳代では、「自分のやりたい仕事を自由に選べないことがある」で他の年代よりも高い割合である。「仕事の責任が大きい、仕事ができる当たり前だと言われる」も51.2%と高くなっている。

50歳代では、「家族を養うのは男の責任だと言われる」で他の年代よりも高い割合である。

問19 女性の心とからだの健康を保つために、泉佐野市はどのような取組みをする必要があると思いますか。(〇はいくつでも)

図6-3 女性の心身の健康を保つために泉佐野市が取組む必要があること



■検診や女性外来などの情報提供、安心して出産できる医療体制を望むのが60%を超える

女性の心とからだの健康を保つために泉佐野市にしてほしい取組みをたずねたところ、女性の場合は、「検診や健康づくりに関する情報を提供する」が69.0%で最も高く、次いで、「安心して出産できるような医療体制を充実する」(65.5%)、「女性特有の病気などに配慮した女性外来の情報を提供する」(64.7%)と続く。

男性の場合は、「安心して出産できるような医療体制を充実する」が61.1%で最も高く、次いで、「検診や健康づくりに関する情報を提供する」(56.1%)、「女性特有の病気などに配慮した女性外来の情報を提供する」(47.7%)と続く。

表 6-3 性・年代別 女性の心身の健康を保つために泉佐野市が取組む必要があること

		全体	検診や健康づくりに関する情報を提供する	年齢に応じた健康づくりのための機会を提供する	安心して出産できるよう医療体制を充実する	女性特有の病気などに配慮した女性外来の情報を提供する	悩みや不安を相談できる体制を充実する	生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習機会をつくる	その他	特にない	無回答
全体	上段/実数	640	408	279	408	370	285	193	15	12	7
	下段/%	100.0	63.8	43.6	63.8	57.8	44.5	30.2	2.3	1.9	1.1
女性	20歳代	51	37	27	43	35	24	14	1	-	-
		100.0	72.5	52.9	84.3	68.6	47.1	27.5	2.0	-	-
	30歳代	83	58	36	53	62	33	21	2	2	-
		100.0	69.9	43.4	63.9	74.7	39.8	25.3	2.4	2.4	-
	40歳代	97	70	40	57	61	42	24	4	-	-
	100.0	72.2	41.2	58.8	62.9	43.3	24.7	4.1	-	-	
50歳代	104	69	41	70	64	42	38	-	-	-	
	100.0	66.3	39.4	67.3	61.5	40.4	36.5	-	-	-	
60歳代	40	24	19	24	22	21	14	-	1	-	
	100.0	60.0	47.5	60.0	55.0	52.5	35.0	-	2.5	-	
男性	20歳代	34	14	11	24	16	17	10	-	2	3
		100.0	41.2	32.4	70.6	47.1	50.0	29.4	-	5.9	8.8
	30歳代	56	33	24	34	27	21	14	3	3	-
		100.0	58.9	42.9	60.7	48.2	37.5	25.0	5.4	5.4	-
	40歳代	70	41	29	47	38	34	20	4	2	2
	100.0	58.6	41.4	67.1	54.3	48.6	28.6	5.7	2.9	2.9	
50歳代	65	36	31	37	28	31	21	1	2	1	
	100.0	55.4	47.7	56.9	43.1	47.7	32.3	1.5	3.1	1.5	
60歳代	37	23	19	18	16	18	14	-	-	1	
	100.0	62.2	51.4	48.6	43.2	48.6	37.8	-	-	2.7	

女性の場合は、20歳代では、「検診や健康づくりに関する情報を提供する」「年齢に応じた健康づくりのための機会を提供する」「安心して出産できるよう医療体制を充実する」の割合が年代中最も高い。

30歳代では、「女性特有の病気などに配慮した女性外来の情報を提供する」の割合が年代中最も高い。

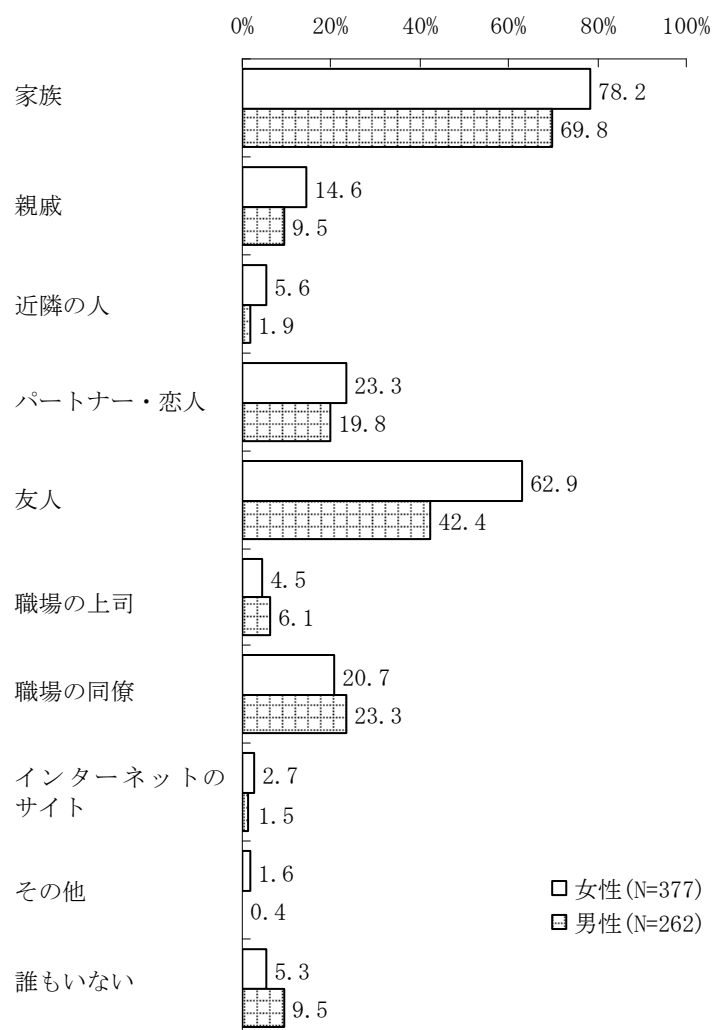
50歳代では「生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習機会をつくる」、60歳代では「悩みや不安を相談できる体制を充実する」が年代中最も高い。

男性の場合は、20歳代で、「安心して出産できるよう医療体制を充実する」「悩みや不安を相談できる体制を充実する」で年代中最も高く、40歳代で、「女性特有の病気などに配慮した女性外来の情報を提供する」が年代中最も高い。

60歳代では、「検診や健康づくりに関する情報を提供する」「年齢に応じた健康づくりのための機会を提供する」「生涯を通じて心身ともに健康で過ごすための学習機会をつくる」が年代中最も高い。

問20 あなたが、日ごろ、困り事や悩み事などを話すことができるのは誰ですか。  
(〇はいくつでも)

図6-4 困り事や悩み事を話す相手



■男女とも「家族」と「友人」が上位

男女とも「家族」が女性 78.2%、男性 69.8%で最も高い。次いで「友人」が女性 62.9%、男性 42.4%で続いており、女性の方が男性よりも 20.5 ポイント高い。男性は「職場の同僚」「職場の上司」が女性よりもやや割合が高い。

表 6-4 性・年代別 困り事や悩み事を話す相手

		全体	家族	親戚	近隣の人	パートナー・恋人	友人	職場の上司	職場の同僚	インターネットのサイト	その他	誰もいない	無回答
全体	上段/実数	640	479	81	26	140	349	33	139	14	7	45	4
	下段/%	100.0	74.8	12.7	4.1	21.9	54.5	5.2	21.7	2.2	1.1	7.0	0.6
女性	20 歳代	51 100.0	39 76.5	1 2.0	- -	22 43.1	39 76.5	5 9.8	16 31.4	4 7.8	- -	3 5.9	- -
	30 歳代	83 100.0	65 78.3	6 7.2	6 7.2	23 27.7	53 63.9	3 3.6	21 25.3	4 4.8	1 1.2	6 7.2	- -
	40 歳代	97 100.0	73 75.3	13 13.4	5 5.2	19 19.6	59 60.8	5 5.2	20 20.6	2 2.1	2 2.1	7 7.2	- -
	50 歳代	104 100.0	87 83.7	22 21.2	7 6.7	18 17.3	65 62.5	3 2.9	18 17.3	- -	2 1.9	3 2.9	1 1.0
	60 歳代	40 100.0	29 72.5	13 32.5	3 7.5	6 15.0	20 50.0	1 2.5	3 7.5	- -	1 2.5	1 2.5	1 2.5
男性	20 歳代	34 100.0	24 70.6	3 8.8	- -	8 23.5	23 67.6	4 11.8	6 17.6	1 2.9	1 2.9	- -	1 2.9
	30 歳代	56 100.0	35 62.5	2 3.6	- -	18 32.1	19 33.9	3 5.4	18 32.1	1 1.8	- -	10 17.9	- -
	40 歳代	70 100.0	53 75.7	3 4.3	3 4.3	10 14.3	26 37.1	7 10.0	20 28.6	1 1.4	- -	6 8.6	1 1.4
	50 歳代	65 100.0	41 63.1	11 16.9	2 3.1	12 18.5	26 40.0	2 3.1	14 21.5	1 1.5	- -	7 10.8	- -
	60 歳代	37 100.0	30 81.1	6 16.2	- -	4 10.8	17 45.9	- -	3 8.1	- -	- -	2 5.4	- -

女性の場合は、20 歳代では、「パートナー・恋人」「友人」「職場の同僚」の割合が年代中最も高い。

60 歳代では「親戚」の割合が年代中最も高い。

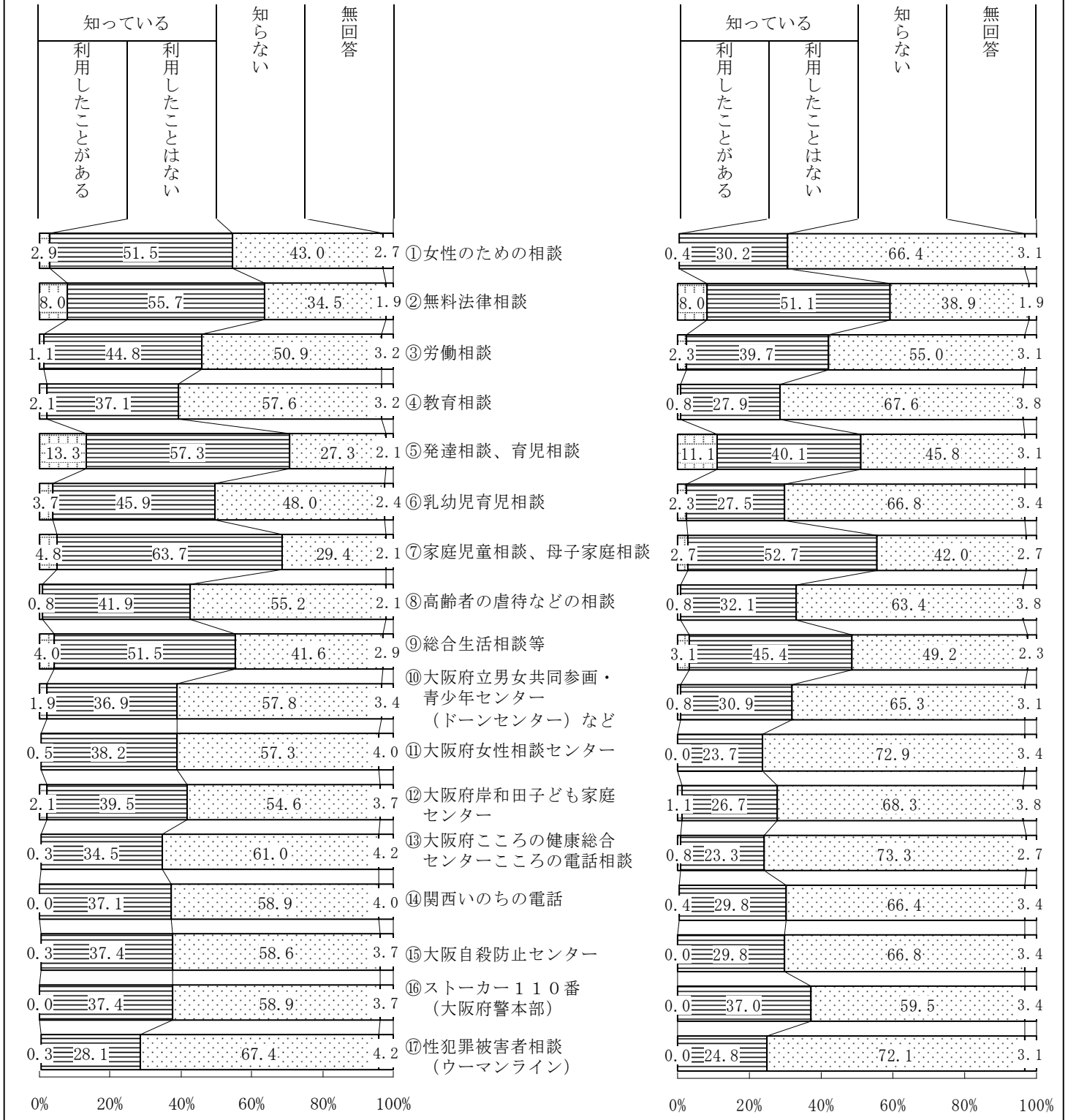
男性の場合は、30 歳代と 50 歳代では「誰もいない」が 1 割台となっている。

問 2 1 下欄の市や府の主な相談機関や相談窓口のうち、あなたが知っているものはどれですか。また、利用したことはありますか。(○はそれぞれに1つ)

図 6-5 公的な相談機関・窓口の認知度と利用状況

【女性】(N=377)

【男性】(N=262)



■ 「発達相談、育児相談」と「無料法律相談」が利用・認知ともに高い

男女ともに「利用したことがある」の割合が高いのは、「⑤発達相談、育児相談」(女性 13.3%、

男性 11.1%)、「②無料法律相談」(男女ともに 8.0%)、「⑦家庭児童相談、母子家庭相談」(女性 4.8%、男性 2.7%)であった。『知っている』(「利用したことがある」「利用したことはない」の合計)の割合は、前述の 3 項目の他、女性では「⑨総合生活相談等(就労支援や人権侵害など)」(55.5%)、「①女性のための相談」(54.4%)、「⑥乳幼児育児相談」(49.6%)の認知度が高く、男性では「⑨総合生活相談等」(48.5%)、「③労働相談」(42.0%)が高くなっている。また、すべての項目で男性の方が女性よりも「知らない」の割合が高い。「知らない」の割合が高い項目は、「⑬大阪府こころの健康総合センターこころの電話相談」(女性 61.0%、男性 73.3%)、「⑰性犯罪被害者相談(ウーマンライン)」(女性 67.4%、男性 72.1%)。

#### 【性・年代別】

「⑤発達相談、育児相談」は女性の 30～50 歳代と男性の 40～50 歳代で「利用したことがある」が 15%を超えている。

女性の場合は、20 歳代ではいずれの項目も「知らない」の割合が年代中最も高い。50 歳代では「⑧高齢者の虐待などの相談」で『知っている』が 56.7%と高い。

表6-5 性・年代別 公的な相談機関・窓口の認知度と利用状況

	全体	①女性のための相談			②無料法律相談			③労働相談			
		知っている		知らない	知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	12 1.9	274 42.8	336 52.5	51 8.0	345 53.9	232 36.3	11 1.7	273 42.7	336 52.5
女性	20歳代	51 100.0	1 2.0	15 29.4	34 66.7	1 2.0	13 25.5	36 70.6	- -	13 25.5	37 72.5
	30歳代	83 100.0	1 1.2	41 49.4	39 47.0	4 4.8	39 47.0	38 45.8	1 1.2	32 38.6	48 57.8
	40歳代	97 100.0	3 3.1	54 55.7	37 38.1	7 7.2	61 62.9	28 28.9	1 1.0	52 53.6	41 42.3
	50歳代	104 100.0	4 3.8	62 59.6	35 33.7	12 11.5	69 66.3	22 21.2	1 1.0	54 51.9	46 44.2
	60歳代	40 100.0	2 5.0	21 52.5	16 40.0	6 15.0	27 67.5	5 12.5	1 2.5	17 42.5	19 47.5
男性	20歳代	34 100.0	- -	9 26.5	23 67.6	2 5.9	9 26.5	22 64.7	1 2.9	8 23.5	23 67.6
	30歳代	56 100.0	1 1.8	13 23.2	40 71.4	2 3.6	22 39.3	30 53.6	1 1.8	19 33.9	34 60.7
	40歳代	70 100.0	- -	23 32.9	44 62.9	5 7.1	42 60.0	22 31.4	1 1.4	32 45.7	35 50.0
	50歳代	65 100.0	- -	21 32.3	43 66.2	11 16.9	37 56.9	16 24.6	2 3.1	27 41.5	34 52.3
	60歳代	37 100.0	- -	13 35.1	24 64.9	1 2.7	24 64.9	12 32.4	1 2.7	18 48.6	18 48.6

	全体	④教育相談			⑤発達相談、育児相談			⑥乳幼児育児相談			
		知っている		知らない	知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	10 1.6	214 33.4	394 61.6	79 12.3	322 50.3	223 34.8	20 3.1	246 38.4	356 55.6
女性	20歳代	51 100.0	1 2.0	10 19.6	39 76.5	2 3.9	18 35.3	30 58.8	3 5.9	11 21.6	36 70.6
	30歳代	83 100.0	1 1.2	25 30.1	54 65.1	15 18.1	44 53.0	22 26.5	7 8.4	41 49.4	35 42.2
	40歳代	97 100.0	3 3.1	44 45.4	47 48.5	16 16.5	59 60.8	20 20.6	3 3.1	45 46.4	46 47.4
	50歳代	104 100.0	2 1.9	45 43.3	53 51.0	16 15.4	65 62.5	21 20.2	- -	53 51.0	47 45.2
	60歳代	40 100.0	1 2.5	16 40.0	22 55.0	- -	29 72.5	10 25.0	1 2.5	22 55.0	16 40.0
男性	20歳代	34 100.0	- -	4 11.8	25 73.5	2 5.9	9 26.5	20 58.8	- -	7 20.6	24 70.6
	30歳代	56 100.0	- -	11 19.6	43 76.8	4 7.1	23 41.1	27 48.2	2 3.6	21 37.5	31 55.4
	40歳代	70 100.0	- -	23 32.9	45 64.3	11 15.7	29 41.4	28 40.0	3 4.3	17 24.3	47 67.1
	50歳代	65 100.0	1 1.5	20 30.8	43 66.2	10 15.4	27 41.5	27 41.5	- -	18 27.7	46 70.8
	60歳代	37 100.0	1 2.7	15 40.5	21 56.8	2 5.4	17 45.9	18 48.6	1 2.7	9 24.3	27 73.0



	全体	⑦家庭児童相談、母子家庭相談			⑧高齢者の虐待などの相談			⑨総合生活相談等			
		知っている		知らない	知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある	利用したことはない		がある	利用したことはない		がある	利用したことはない		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	25 3.9	379 59.2	221 34.5	5 0.8	243 38.0	374 58.4	23 3.6	314 49.1	286 44.7
女性	20歳代	51 100.0	1 2.0	17 33.3	32 62.7	- -	13 25.5	37 72.5	- -	13 25.5	36 70.6
	30歳代	83 100.0	3 3.6	54 65.1	24 28.9	- -	30 36.1	52 62.7	1 1.2	36 43.4	44 53.0
	40歳代	97 100.0	7 7.2	66 68.0	23 23.7	- -	43 44.3	51 52.6	5 5.2	51 52.6	39 40.2
	50歳代	104 100.0	6 5.8	73 70.2	22 21.2	3 2.9	56 53.8	43 41.3	7 6.7	70 67.3	26 25.0
	60歳代	40 100.0	1 2.5	29 72.5	9 22.5	- -	15 37.5	24 60.0	2 5.0	24 60.0	10 25.0
男性	20歳代	34 100.0	1 2.9	10 29.4	20 58.8	- -	6 17.6	25 73.5	- -	10 29.4	22 64.7
	30歳代	56 100.0	3 5.4	28 50.0	24 42.9	- -	18 32.1	36 64.3	2 3.6	21 37.5	31 55.4
	40歳代	70 100.0	3 4.3	38 54.3	27 38.6	- -	22 31.4	46 65.7	2 2.9	37 52.9	30 42.9
	50歳代	65 100.0	- -	40 61.5	24 36.9	2 3.1	26 40.0	36 55.4	2 3.1	29 44.6	33 50.8
	60歳代	37 100.0	- -	22 59.5	15 40.5	- -	12 32.4	23 62.2	2 5.4	22 59.5	13 35.1

	全体	⑩大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）サポート・カウンセリングルーム、女性の悩み電話相談			⑪大阪府女性相談センター			⑫大阪府岸和田子ども家庭センター			
		知っている		知らない	知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある	利用したことはない		がある	利用したことはない		がある	利用したことはない		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	9 1.4	221 34.5	389 60.8	2 0.3	207 32.3	407 63.6	11 1.7	220 34.4	385 60.2
女性	20歳代	51 100.0	- -	14 27.5	35 68.6	1 2.0	12 23.5	36 70.6	- -	13 25.5	36 70.6
	30歳代	83 100.0	- -	26 31.3	55 66.3	- -	29 34.9	52 62.7	- -	38 45.8	43 51.8
	40歳代	97 100.0	4 4.1	39 40.2	53 54.6	1 1.0	42 43.3	51 52.6	3 3.1	43 44.3	49 50.5
	50歳代	104 100.0	2 1.9	44 42.3	54 51.9	- -	46 44.2	54 51.9	4 3.8	40 38.5	56 53.8
	60歳代	40 100.0	1 2.5	16 40.0	19 47.5	- -	15 37.5	21 52.5	- -	15 37.5	21 52.5
男性	20歳代	34 100.0	1 2.9	7 20.6	23 67.6	- -	8 23.5	23 67.6	1 2.9	7 20.6	23 67.6
	30歳代	56 100.0	- -	15 26.8	39 69.6	- -	14 25.0	40 71.4	- -	13 23.2	41 73.2
	40歳代	70 100.0	- -	24 34.3	44 62.9	- -	17 24.3	51 72.9	1 1.4	18 25.7	48 68.6
	50歳代	65 100.0	- -	20 30.8	44 67.7	- -	15 23.1	49 75.4	1 1.5	22 33.8	41 63.1
	60歳代	37 100.0	1 2.7	15 40.5	21 56.8	- -	8 21.6	28 75.7	- -	10 27.0	26 70.3

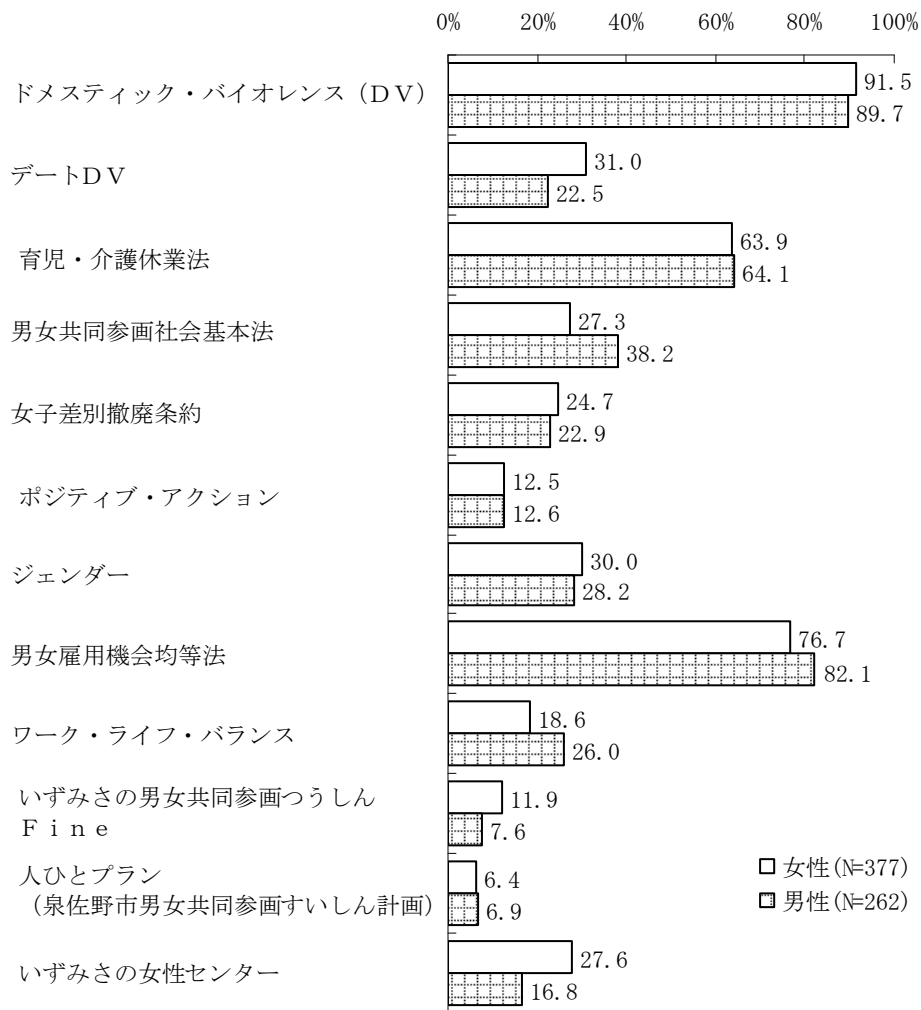
	全体	⑬大阪府こころの健康総合センターこころの電話相談			⑭関西いのちの電話			⑮大阪自殺防止センター			
		知っている		知らない	知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	3 0.5	192 30.0	422 65.9	1 0.2	219 34.2	396 61.9	1 0.2	220 34.4	396 61.9
女性	20歳代	51 100.0	1 2.0	11 21.6	37 72.5	- -	15 29.4	34 66.7	- -	13 25.5	36 70.6
	30歳代	83 100.0	- -	26 31.3	54 65.1	- -	29 34.9	52 62.7	- -	36 43.4	45 54.2
	40歳代	97 100.0	- -	37 38.1	57 58.8	- -	36 37.1	58 59.8	1 1.0	38 39.2	55 56.7
	50歳代	104 100.0	- -	40 38.5	60 57.7	- -	43 41.3	57 54.8	- -	37 35.6	63 60.6
	60歳代	40 100.0	- -	16 40.0	20 50.0	- -	17 42.5	19 47.5	- -	17 42.5	20 50.0
男性	20歳代	34 100.0	- -	8 23.5	23 67.6	1 2.9	10 29.4	20 58.8	- -	12 35.3	19 55.9
	30歳代	56 100.0	- -	14 25.0	40 71.4	- -	13 23.2	40 71.4	- -	16 28.6	37 66.1
	40歳代	70 100.0	1 1.4	16 22.9	52 74.3	- -	24 34.3	44 62.9	- -	18 25.7	50 71.4
	50歳代	65 100.0	- -	16 24.6	48 73.8	- -	21 32.3	43 66.2	- -	23 35.4	41 63.1
	60歳代	37 100.0	1 2.7	7 18.9	29 78.4	- -	10 27.0	27 73.0	- -	9 24.3	28 75.7

	全体	⑯ストーカー110番 (大阪府警本部)			⑰性犯罪被害者相談 (ウーマンライン)			
		知っている		知らない	知っている		知らない	
		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		がある 利用 したこと	はない 利用 したこと		
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	- -	239 37.3	378 59.1	1 0.2	172 26.9	443 69.2
女性	20歳代	51 100.0	- -	17 33.3	32 62.7	1 2.0	11 21.6	36 70.6
	30歳代	83 100.0	- -	33 39.8	48 57.8	- -	23 27.7	57 68.7
	40歳代	97 100.0	- -	34 35.1	60 61.9	- -	29 29.9	65 67.0
	50歳代	104 100.0	- -	39 37.5	61 58.7	- -	29 27.9	71 68.3
	60歳代	40 100.0	- -	18 45.0	19 47.5	- -	14 35.0	23 57.5
男性	20歳代	34 100.0	- -	10 29.4	21 61.8	- -	7 20.6	24 70.6
	30歳代	56 100.0	- -	19 33.9	35 62.5	- -	12 21.4	42 75.0
	40歳代	70 100.0	- -	23 32.9	45 64.3	- -	16 22.9	52 74.3
	50歳代	65 100.0	- -	29 44.6	35 53.8	- -	18 27.7	46 70.8
	60歳代	37 100.0	- -	16 43.2	20 54.1	- -	12 32.4	25 67.6

## 7. 男女共同参画の認知状況について

問22 あなたが、次の言葉のうち、見たり聞いたりしたことがあるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)

図7-1 男女共同参画に関する言葉の認知度



### ■ 「ドメスティック・バイオレンス」「男女雇用機会均等法」「育児・介護休業法」が上位

男女とも「ドメスティック・バイオレンス (DV)」が最も高く、女性 91.5%、男性 89.7%である。次いで「男女雇用機会均等法」(女性 76.7%、男性 82.1%)、「育児・介護休業法」(女性 63.9%、男性 64.1%)の順となっている。「男女共同参画社会基本法」は男性 38.2%で女性よりも 10.9 ポイント高い。逆に「いずみさの女性センター」は女性 27.6%で男性より 10.8 ポイント高い。

表7-1 性・年代別 男女共同参画に関する言葉の認知度

		全体	ドメスティック・バイオレンス(DV)	デートDV	育児・介護休業法	男女共同参画社会基本法	女子差別撤廃条約	ポジティブ・アクション	ジェンダー	男女雇用機会均等法	ワーク・ライフ・バランス	いずみさの男女共同参画つうしんFine	いずみさの女性センター	人ひとプラン(泉佐野市男女共同参画すいしん計画)	いずみさの女性センター	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	581 90.8	176 27.5	410 64.1	203 31.7	154 24.1	81 12.7	188 29.4	505 78.9	139 21.7	66 10.3	43 6.7	149 23.3	21 3.3	
女性	20歳代	51 100.0	47 92.2	24 47.1	30 58.8	17 33.3	20 39.2	9 17.6	25 49.0	39 76.5	19 37.3	2 3.9	1 2.0	8 15.7	1 2.0	
	30歳代	83 100.0	78 94.0	26 31.3	51 61.4	21 25.3	18 21.7	9 10.8	24 28.9	63 75.9	15 18.1	7 8.4	3 3.6	22 26.5	1 1.2	
	40歳代	97 100.0	93 95.9	32 33.0	61 62.9	28 28.9	19 19.6	8 8.2	28 28.9	78 80.4	13 13.4	17 17.5	9 9.3	32 33.0	1 1.0	
	50歳代	104 100.0	92 88.5	29 27.9	72 69.2	27 26.0	25 24.0	19 18.3	28 26.9	76 73.1	19 18.3	16 15.4	9 8.7	30 28.8	4 3.8	
	60歳代	40 100.0	33 82.5	6 15.0	26 65.0	10 25.0	10 25.0	2 5.0	8 20.0	31 77.5	4 10.0	3 7.5	2 5.0	11 27.5	5 12.5	
男性	20歳代	34 100.0	33 97.1	10 29.4	18 52.9	9 26.5	14 41.2	3 8.8	12 35.3	25 73.5	7 20.6	1 2.9	2 5.9	5 14.7	-	
	30歳代	56 100.0	48 85.7	16 28.6	29 51.8	22 39.3	12 21.4	4 7.1	14 25.0	42 75.0	15 26.8	3 5.4	3 5.4	5 8.9	2 3.6	
	40歳代	70 100.0	65 92.9	17 24.3	51 72.9	26 37.1	13 18.6	12 17.1	24 34.3	62 88.6	23 32.9	8 11.4	7 10.0	14 20.0	1 1.4	
	50歳代	65 100.0	59 90.8	10 15.4	44 67.7	28 43.1	14 21.5	9 13.8	17 26.2	58 89.2	16 24.6	3 4.6	4 6.2	11 16.9	4 6.2	
	60歳代	37 100.0	30 81.1	6 16.2	26 70.3	15 40.5	7 18.9	5 13.5	7 18.9	28 75.7	7 18.9	5 13.5	2 5.4	9 24.3	2 5.4	

女性の20歳代は「デートDV」「男女共同参画社会基本法」「女子差別撤廃条約」「ジェンダー」「男女雇用機会均等法」「ワーク・ライフ・バランス」の割合が他の年代より高いが、「いずみさの女性センター」は15.7%と年代中最も低い。

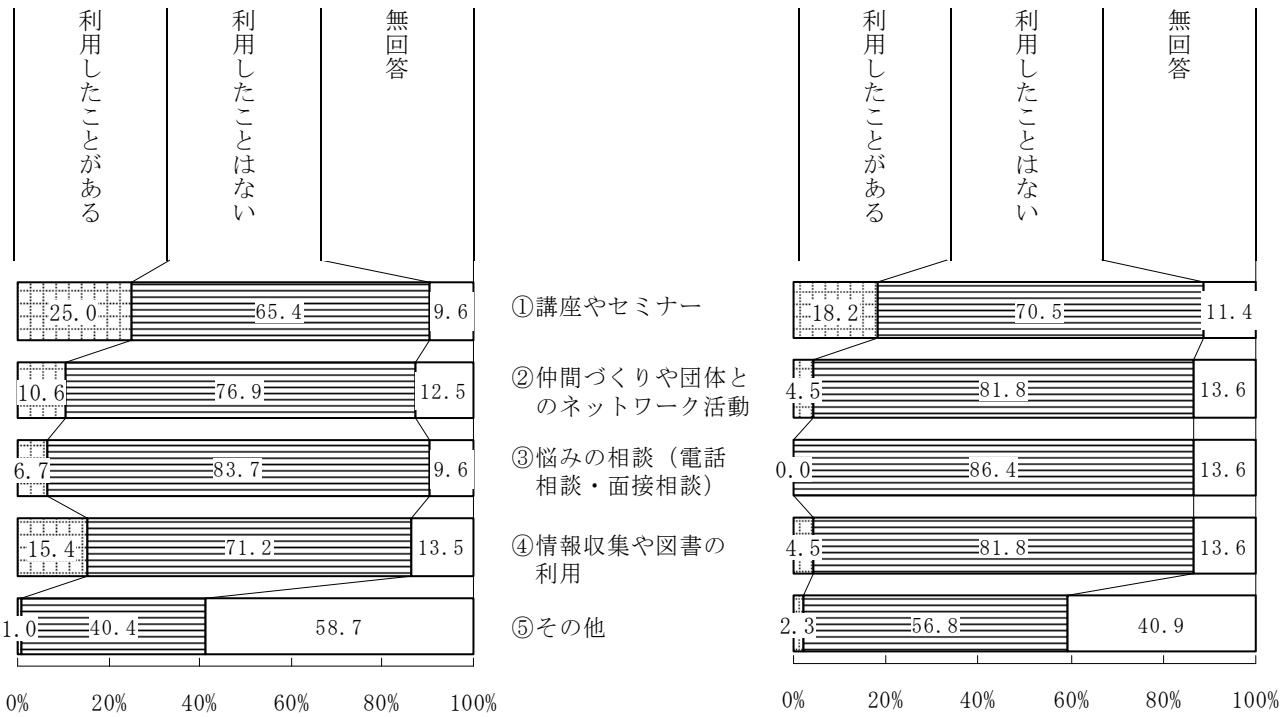
【問22で「12. いずみさの女性センター」に○をつけられた方におたずねします】

問23 センターのどんな事業を知っていますか。また、利用したことがありますか。  
(○はそれぞれ1つ)

図7-2 いずみさの女性センターの利用状況

【女性】(N=104)

【男性】(N=44)



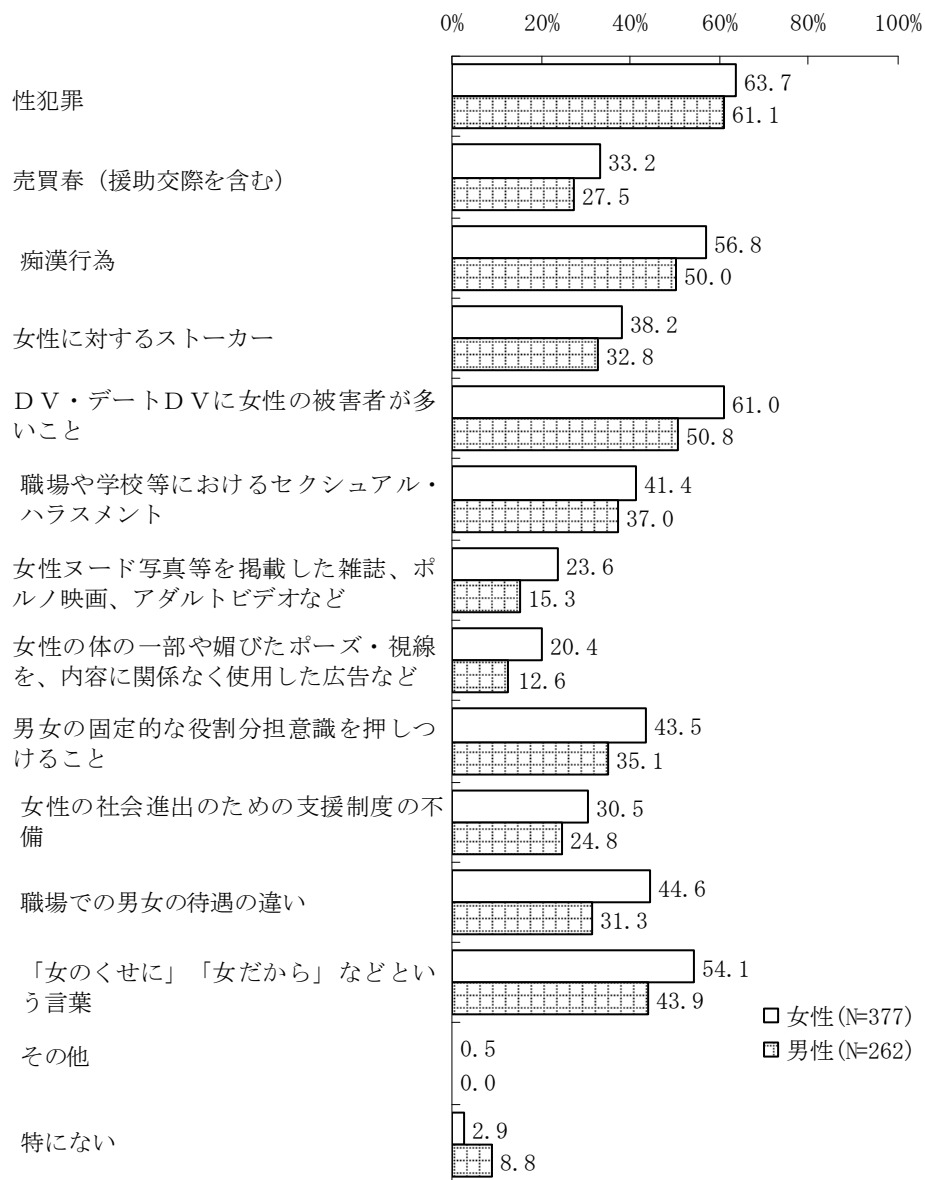
■講座やセミナーの利用が最も多い

男女とも「利用したことがある」の割合が最も高いのは「①講座やセミナー」で女性25.0%、男性18.2%である。次いで、女性は「④情報収集や図書の利用」が15.4%、「②仲間づくりや団体とのネットワーク活動」が10.6%となっている。

## 8. 人権の尊重について

問24 あなたが、女性の人権が尊重されていないと感じるのは、どのようなことですか。  
(〇はいくつでも)

図8-1 女性の人権が尊重されていないと感じること



### ■男女とも「性犯罪」が女性の人権が尊重されていないことのトップ

女性の人権が尊重されていないと感じる割合が高かったものは、男女とも「性犯罪」(女性 63.7%、男性 61.1%)、「DV・デートDVに女性の被害者が多いこと」(女性 61.0%、男性 50.8%)、「痴漢行為」(女性 56.8%、男性 50.0%)であり、犯罪に関わる項目が上位に挙げられている。また、すべての項目において、男性の回答割合は女性より低くなっている。特に「DV・デートDVに女性の被害者が多いこと」「職場での男女の待遇の違い」「『女のくせに』『女だから』などという言葉」は女性の方が10ポイント以上高い。

表8-1 性・年代別 女性の人権が尊重されていないと感じること

		全体	性犯罪	売買春 (援助交際を含む)	痴漢行為	女性に対するストーカー	DV(配偶者やパートナーからの暴力)・デートDV(交際相手からの暴力)に女性の被害者が多いこと	職場や学校等におけるセクシユアル・ハラスメント	雑誌、ポルノ映画、アダルトビデオなど	女性ヌード写真等を掲載した	女性の体の一部や媚びたポーズ・視線を、内容に関係なく使用した広告など
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	401 62.7	198 30.9	346 54.1	230 35.9	364 56.9	254 39.7	130 20.3	111 17.3	
女性	20歳代	51 100.0	36 70.6	19 37.3	39 76.5	25 49.0	33 64.7	25 49.0	12 23.5	11 21.6	
	30歳代	83 100.0	52 62.7	20 24.1	49 59.0	25 30.1	47 56.6	41 49.4	12 14.5	13 15.7	
	40歳代	97 100.0	60 61.9	33 34.0	55 56.7	32 33.0	62 63.9	35 36.1	20 20.6	18 18.6	
	50歳代	104 100.0	70 67.3	38 36.5	51 49.0	46 44.2	66 63.5	41 39.4	32 30.8	23 22.1	
	60歳代	40 100.0	21 52.5	15 37.5	20 50.0	16 40.0	21 52.5	14 35.0	13 32.5	12 30.0	
男性	20歳代	34 100.0	22 64.7	11 32.4	18 52.9	14 41.2	18 52.9	19 55.9	10 29.4	8 23.5	
	30歳代	56 100.0	38 67.9	16 28.6	30 53.6	14 25.0	27 48.2	21 37.5	4 7.1	4 7.1	
	40歳代	70 100.0	37 52.9	17 24.3	28 40.0	22 31.4	33 47.1	23 32.9	8 11.4	6 8.6	
	50歳代	65 100.0	39 60.0	20 30.8	32 49.2	21 32.3	33 50.8	23 35.4	12 18.5	10 15.4	
	60歳代	37 100.0	24 64.9	8 21.6	23 62.2	15 40.5	22 59.5	11 29.7	6 16.2	5 13.5	

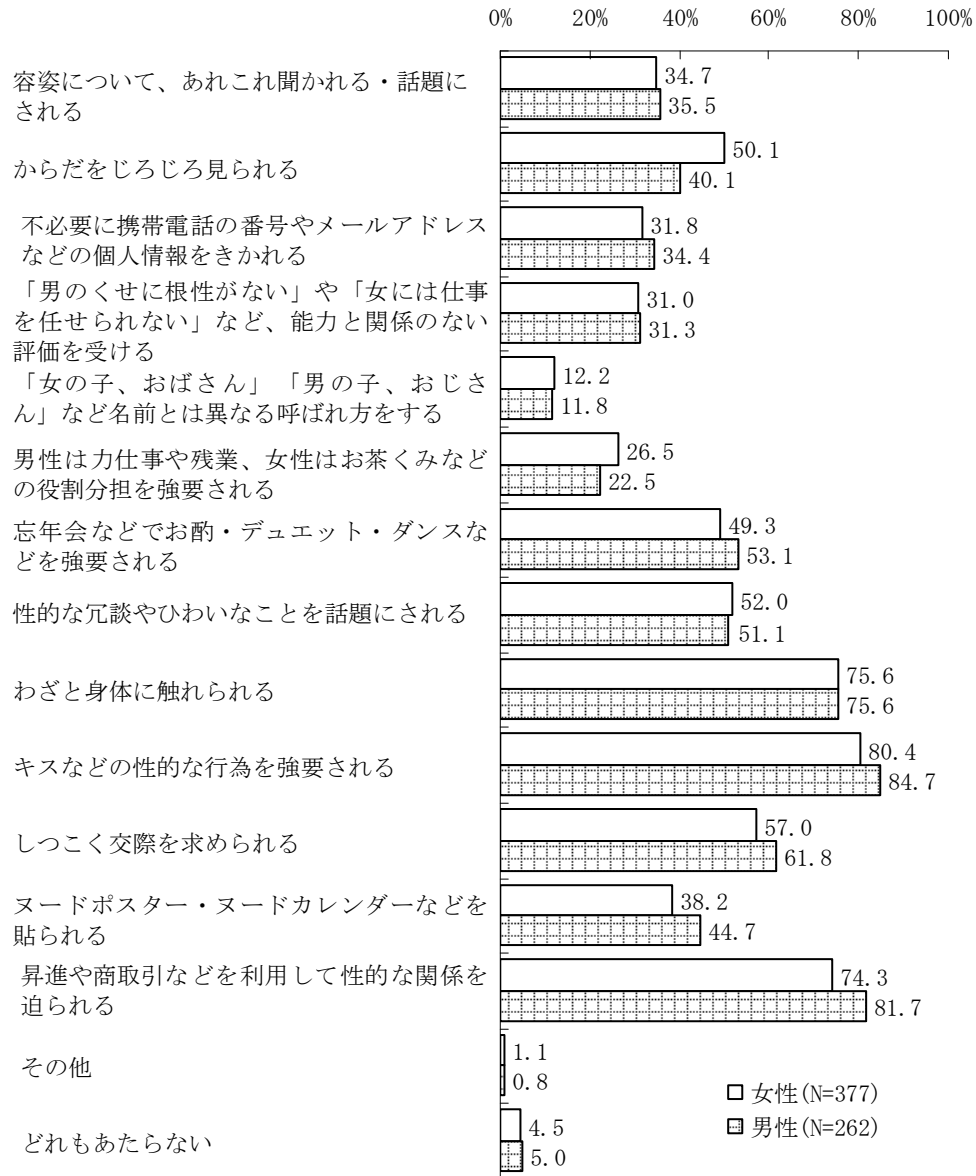
		全体	男女の固定的な役割分担意識を押しつけること	女性の社会的進出のための支援制度の不備	職場での男女の待遇の違い	「女のくせに」「女だから」などという言葉	その他	特にない	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	257 40.2	181 28.3	251 39.2	320 50.0	2 0.3	34 5.3	17 2.7
女性	20歳代	51 100.0	23 45.1	20 39.2	27 52.9	32 62.7	-	-	-
	30歳代	83 100.0	40 48.2	26 31.3	35 42.2	50 60.2	-	1 1.2	-
	40歳代	97 100.0	38 39.2	28 28.9	41 42.3	47 48.5	1 1.0	3 3.1	3 3.1
	50歳代	104 100.0	44 42.3	28 26.9	48 46.2	53 51.0	1 1.0	4 3.8	3 2.9
	60歳代	40 100.0	19 47.5	13 32.5	17 42.5	21 52.5	-	3 7.5	4 10.0
男性	20歳代	34 100.0	9 26.5	11 32.4	11 32.4	19 55.9	-	4 11.8	1 2.9
	30歳代	56 100.0	24 42.9	9 16.1	15 26.8	23 41.1	-	6 10.7	1 1.8
	40歳代	70 100.0	19 27.1	16 22.9	22 31.4	26 37.1	-	8 11.4	2 2.9
	50歳代	65 100.0	32 49.2	21 32.3	21 32.3	33 50.8	-	4 6.2	1 1.5
	60歳代	37 100.0	8 21.6	8 21.6	13 35.1	14 37.8	-	1 2.7	2 5.4

女性の20歳代で「痴漢行為」が76.5%と高いが、男性の40歳代では40.0%と認識が薄い。また、女性の20歳代では「職場での男女の待遇の違い」が52.9%と年代中最も高い。

男性の場合は、20~40歳代では「特にない」が1割を超えている。

問25 あなたは、次のようなことはセクシュアル・ハラスメントにあたると思いますか。また、あなたは、自分の意思に反して職場、学校、地域で次のようなことをされたことがありますか。(〇はいくつでも)

図8-2 セクシュアル・ハラスメントにあたると思うこと



■「キスなどの性的な行為を強要される」の割合が最も高い

男女ともに「キスなどの性的な行為を強要される」が女性 80.4%、男性 84.7%で最も高い。次いで、女性は「わざと身体に触れられる」が 75.6%、男性は「昇進や商取引などを利用して性的な関係を迫られる」が 81.7%で続いている。「からだをじろじろ見られる」は女性 50.1%、男性 40.1%で女性の方が 10 ポイント高くなっている。



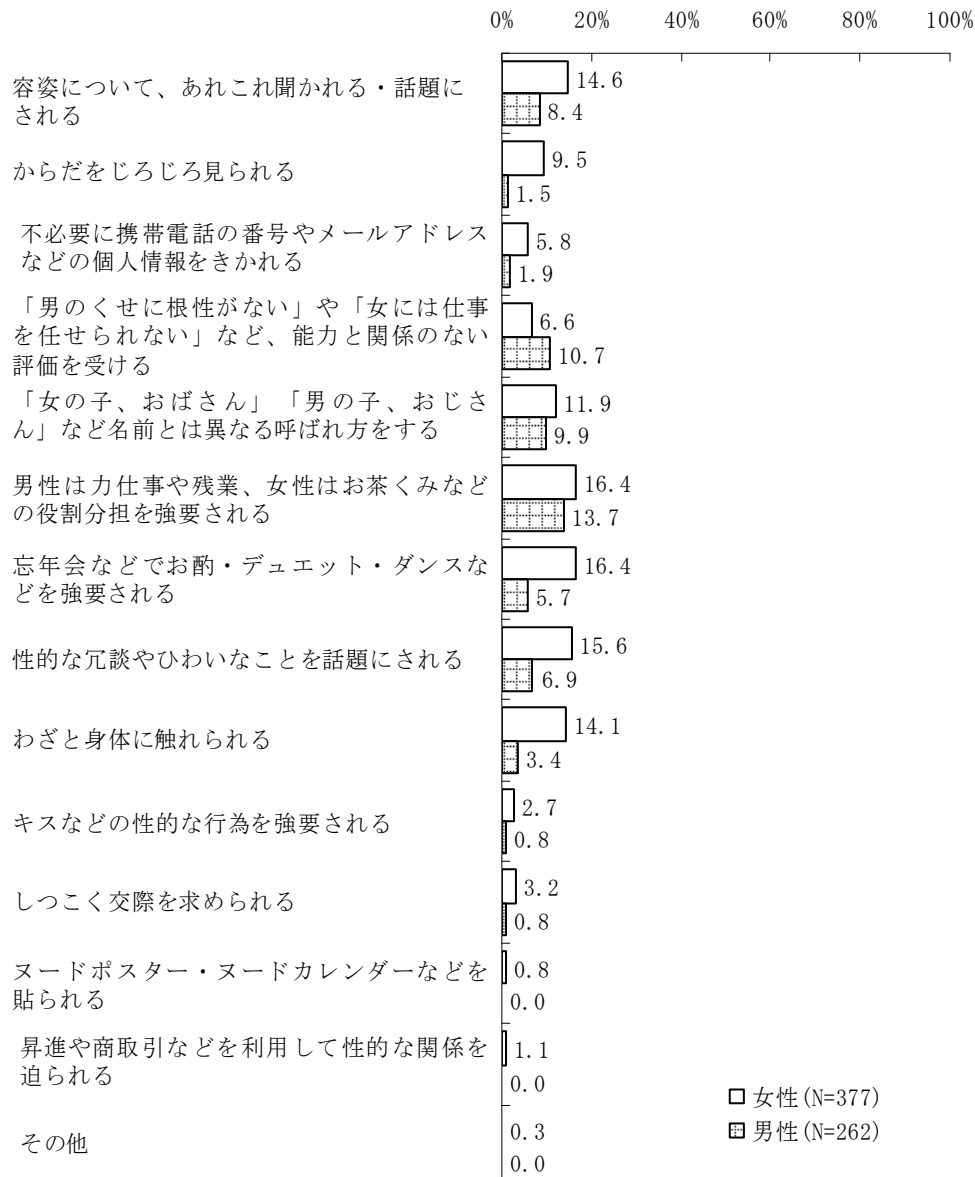
表8-2 性・年代別 セクシュアル・ハラスメントにあたると思うこと

	全体	容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる	からだをじろじろ見られる	不必要に携帯電話の番号やメールアドレスなどの個人情報を書かれる	「男のくせに根性がない」や「女には仕事を任せられない」など能力と関係のない評価を受ける	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される	忘年会などでお酌・デュエット・ダンスなどを強要される	性的な冗談やひわいなことを話題にされる
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	225 35.2	295 46.1	211 33.0	200 31.3	160 25.0	326 50.9	331 51.7
女性	20歳代	51 100.0	17 33.3	31 60.8	17 33.3	19 37.3	6 11.8	27 52.9	34 66.7
	30歳代	83 100.0	28 33.7	40 48.2	36 43.4	25 30.1	3 3.6	41 49.4	40 48.2
	40歳代	97 100.0	37 38.1	57 58.8	28 28.9	32 33.0	15 15.5	52 53.6	51 52.6
	50歳代	104 100.0	37 35.6	43 41.3	29 27.9	30 28.8	14 13.5	45 43.3	50 48.1
	60歳代	40 100.0	10 25.0	16 40.0	9 22.5	9 22.5	7 17.5	19 47.5	20 50.0
男性	20歳代	34 100.0	11 32.4	15 44.1	10 29.4	11 32.4	5 14.7	13 38.2	16 47.1
	30歳代	56 100.0	19 33.9	22 39.3	23 41.1	14 25.0	7 12.5	32 57.1	33 58.9
	40歳代	70 100.0	26 37.1	25 35.7	28 40.0	22 31.4	7 10.0	35 50.0	34 48.6
	50歳代	65 100.0	27 41.5	30 46.2	21 32.3	26 40.0	10 15.4	38 58.5	34 52.3
	60歳代	37 100.0	10 27.0	13 35.1	8 21.6	9 24.3	2 5.4	21 56.8	17 45.9

	全体	わざと身体に触れられる	キスなどの性的な行為を強要される	しつこく交際を求められる	ヌードポスター・ヌードカレンダーなどを貼られる	昇進や商取引などを利用して性的な関係を迫られる	その他	どれもあたらない	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	484 75.6	526 82.2	378 59.1	495 77.3	6 0.9	30 4.7	37 5.8
女性	20歳代	51 100.0	44 86.3	46 90.2	27 52.9	41 80.4	1 2.0	-	1 2.0
	30歳代	83 100.0	62 74.7	70 84.3	54 65.1	65 78.3	-	5 6.0	4 4.8
	40歳代	97 100.0	76 78.4	78 80.4	59 60.8	77 79.4	2 2.1	3 3.1	8 8.2
	50歳代	104 100.0	77 74.0	82 78.8	57 54.8	73 70.2	1 1.0	4 3.8	10 9.6
	60歳代	40 100.0	25 62.5	26 65.0	17 42.5	23 57.5	-	5 12.5	5 12.5
男性	20歳代	34 100.0	23 67.6	24 70.6	18 52.9	22 64.7	-	4 11.8	4 11.8
	30歳代	56 100.0	44 78.6	52 92.9	36 64.3	47 83.9	1 1.8	3 5.4	1 1.8
	40歳代	70 100.0	52 74.3	62 88.6	40 57.1	62 88.6	-	1 1.4	-
	50歳代	65 100.0	54 83.1	56 86.2	47 72.3	54 83.1	1 1.5	4 6.2	1 1.5
	60歳代	37 100.0	25 67.6	28 75.7	21 56.8	29 78.4	-	1 2.7	3 8.1

女性の場合は20歳代で「性的な冗談やひわいなことを話題にされる」「からだをじろじろ見られる」が6割を超えている。男性の50歳代では「しつこく交際を求められる」が72.3%と高い。女性の60歳代と男性の20歳代では「どれもあたらない」が1割を超えている。

図8-3 職場で受けたセクシュアル・ハラスメントの内容



■職場では「男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される」がトップ

女性は「男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される」と「忘年会などでお酌・デュエット・ダンスなどを強要される」が同率の16.4%で最も高く、次いで「性的な冗談やひわいなことを話題にされる」(15.6%)、「容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」(14.6%)が続く。男性は「男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される」が13.7%で最も高く、次いで『男のくせに根性がない』や『女には仕事を任せられない』など、能力と関係のない評価を受ける」が10.7%と続く。

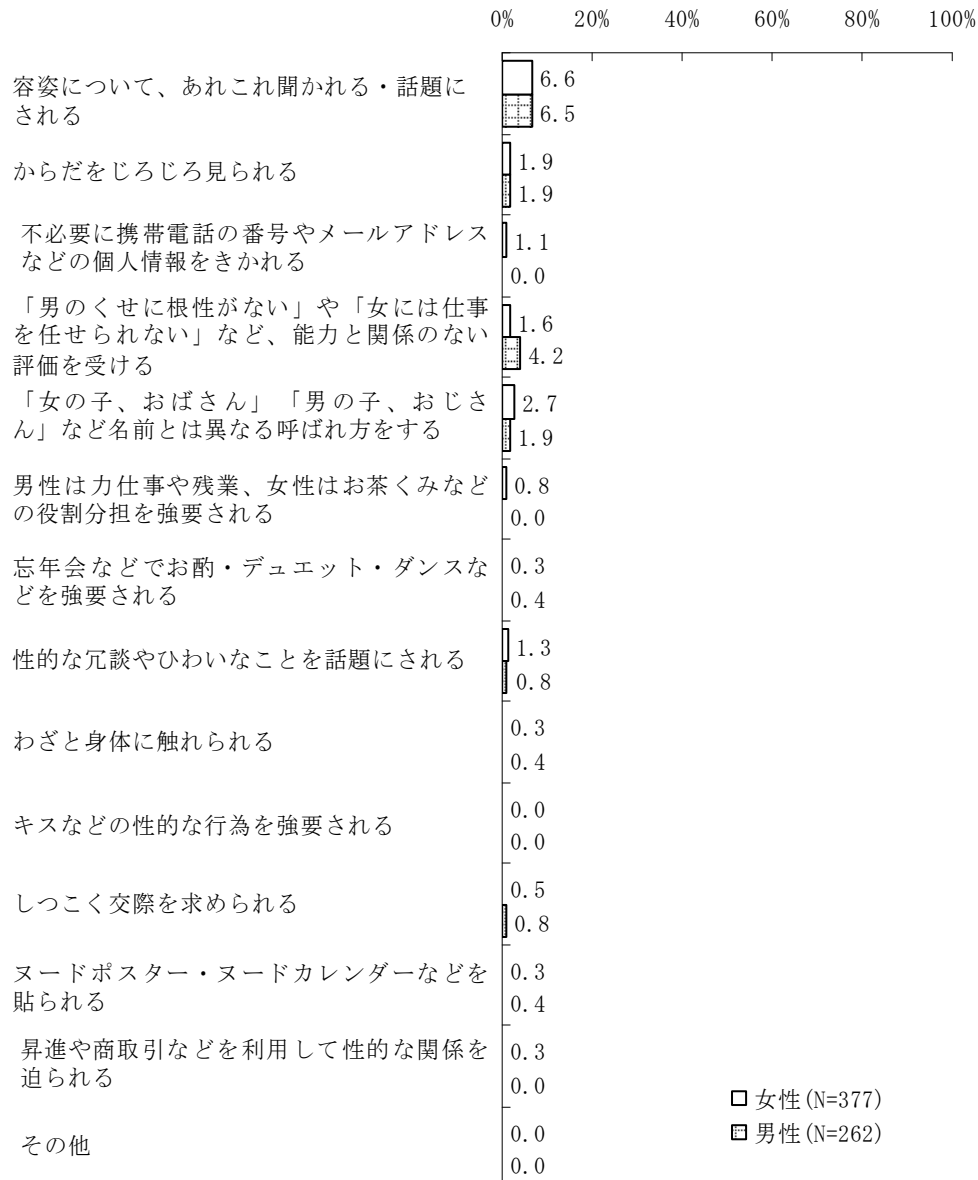
表 8-3 性・年代別 職場で受けたセクシュアル・ハラスメントの内容

	全体	容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる	からだをじろじろ見られる	不必要に携帯電話の番号やメールアドレスなどの個人情報を書かれる	「男のくせに根性がない」や「女には仕事を任せられない」など能力と関係のない評価を受ける	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される	忘年会などでお酌・デュエット・ダンスなどを強要される	性的な冗談やひわいなことを話題にされる	
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	77 12.0	40 6.3	27 4.2	53 8.3	71 11.1	98 15.3	77 12.0	77 12.0
女性	20 歳代	51 100.0	8 15.7	4 7.8	2 3.9	4 7.8	6 11.8	8 15.7	5 9.8	5 9.8
	30 歳代	83 100.0	21 25.3	8 9.6	10 12.0	7 8.4	10 12.0	16 19.3	15 18.1	17 20.5
	40 歳代	97 100.0	12 12.4	8 8.2	6 6.2	8 8.2	11 11.3	20 20.6	25 25.8	17 17.5
	50 歳代	104 100.0	6 5.8	11 10.6	2 1.9	4 3.8	8 7.7	11 10.6	10 9.6	16 15.4
	60 歳代	40 100.0	6 15.0	4 10.0	1 2.5	1 2.5	9 22.5	6 15.0	6 15.0	3 7.5
男性	20 歳代	34 100.0	4 11.8	1 2.9	- -	4 11.8	5 14.7	4 11.8	1 2.9	4 11.8
	30 歳代	56 100.0	5 8.9	2 3.6	1 1.8	7 12.5	5 8.9	10 17.9	4 7.1	3 5.4
	40 歳代	70 100.0	7 10.0	1 1.4	3 4.3	9 12.9	8 11.4	10 14.3	5 7.1	5 7.1
	50 歳代	65 100.0	5 7.7	- -	- -	5 7.7	8 12.3	11 16.9	5 7.7	4 6.2
	60 歳代	37 100.0	1 2.7	- -	1 2.7	3 8.1	- -	1 2.7	- -	2 5.4

	全体	わざと身体に触られる	キスなどの性的な行為を強要される	しつこく交際を求められる	スードボスター・ヌードカレンダーなどを貼られる	昇進や商取引などを利用して性的な関係を迫られる	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	62 9.7	12 1.9	14 2.2	3 0.5	4 0.6	412 64.4
女性	20 歳代	51 100.0	8 15.7	1 2.0	1 2.0	- -	- -	29 56.9
	30 歳代	83 100.0	16 19.3	1 1.2	3 3.6	- -	- -	39 47.0
	40 歳代	97 100.0	13 13.4	2 2.1	1 1.0	2 2.1	1 1.0	51 52.6
	50 歳代	104 100.0	13 12.5	5 4.8	5 4.8	- -	2 1.9	69 66.3
	60 歳代	40 100.0	2 5.0	- -	1 2.5	- -	- -	27 67.5
男性	20 歳代	34 100.0	1 2.9	- -	- -	- -	- -	25 73.5
	30 歳代	56 100.0	2 3.6	- -	- -	- -	- -	42 75.0
	40 歳代	70 100.0	3 4.3	1 1.4	2 2.9	- -	- -	47 67.1
	50 歳代	65 100.0	3 4.6	1 1.5	- -	- -	- -	49 75.4
	60 歳代	37 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	33 29

女性の場合は、30歳代では「容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」が25.3%、女性の60歳代では「『女の子、おばさん』『男の子、おじさん』など名前とは異なる呼ばれ方をする」が22.5%と高い。

図8-4 学校で受けたセクシュアル・ハラスメントの内容



■学校では「容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」

男女とも「容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」が最も高く、女性 6.6%、男性 6.5% である。

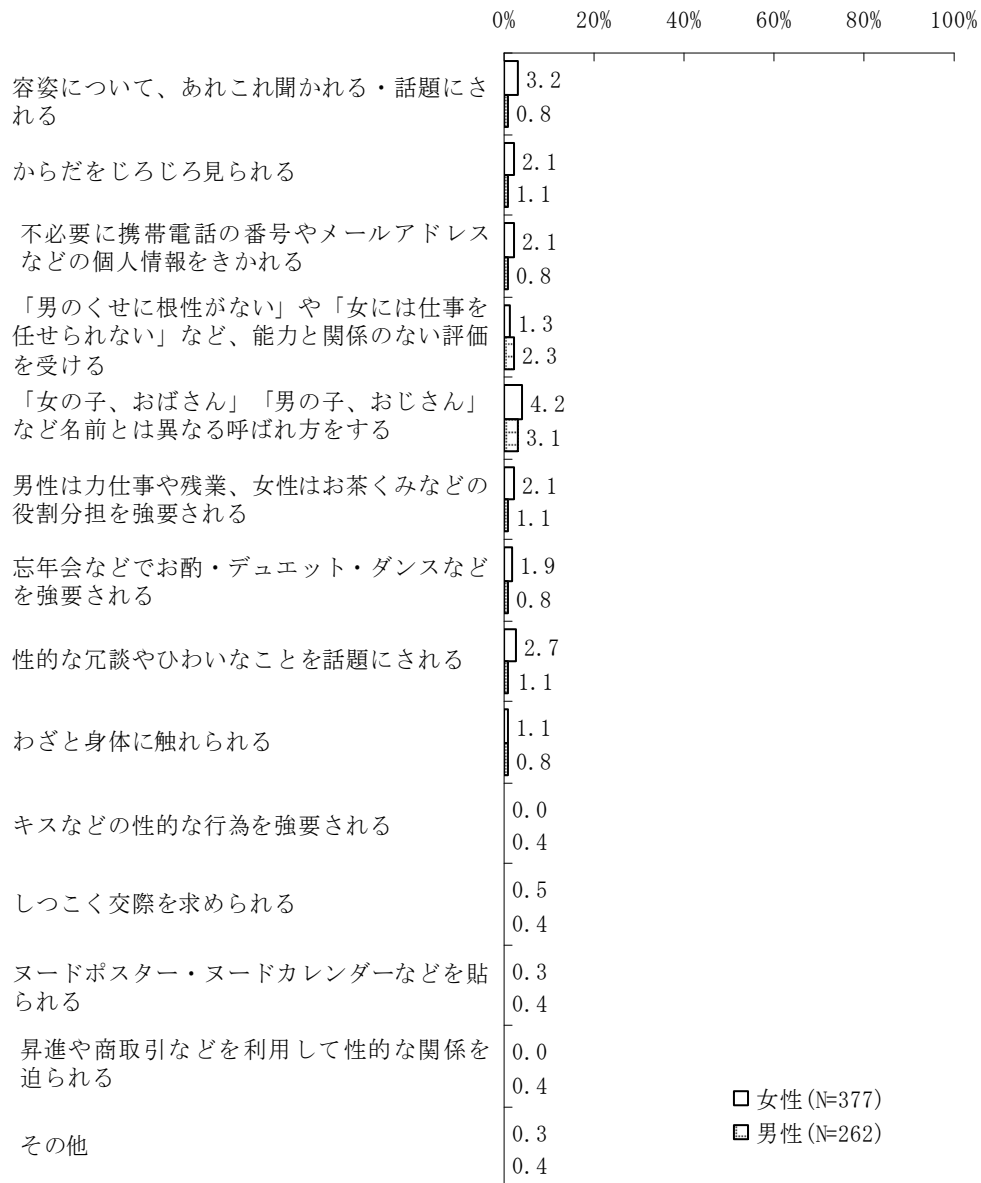
表 8-4 性・年代別 職場で受けたセクシュアル・ハラスメントの内容

		全体	容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる	からだをじろじろ見られる	不必要に携帯電話の番号やメールアドレスなどの個人情報を書かれる	「男のくせに根性がない」や「女には仕事を任せられない」など能力と関係のない評価を受ける	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される	男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される	忘年会などでお酌・デュエット・ダンスなどを強要される	性的な冗談やひわいなことを話題にされる
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	42 6.6	12 1.9	4 0.6	17 2.7	15 2.3	3 0.5	2 0.3	7 1.1		
女性	20 歳代	51 100.0	11 21.6	2 3.9	3 5.9	1 2.0	3 5.9	1 2.0	1 2.0	5 9.8		
	30 歳代	83 100.0	5 6.0	2 2.4	-	1 1.2	1 1.2	-	-	-		
	40 歳代	97 100.0	6 6.2	2 2.1	1 1.0	4 4.1	4 4.1	2 2.1	-	-		
	50 歳代	104 100.0	2 1.9	1 1.0	-	-	2 1.9	-	-	-		
	60 歳代	40 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-		
男性	20 歳代	34 100.0	5 14.7	2 5.9	-	2 5.9	2 5.9	-	-	-		
	30 歳代	56 100.0	5 8.9	2 3.6	-	2 3.6	-	-	-	-		
	40 歳代	70 100.0	2 2.9	-	-	4 5.7	3 4.3	-	-	-		
	50 歳代	65 100.0	4 6.2	1 1.5	-	1 1.5	-	-	-	-		
	60 歳代	37 100.0	1 2.7	-	-	2 5.4	-	-	1 2.7	2 5.4		

		全体	わざと身体に触られる	キスなどの性的な行為を強要される	しつこく交際を求められる	スードボスター・ヌードカレンダーなどを貼られる	昇進や商取引などを利用して性的な関係を迫られる	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	2 0.3	-	4 0.6	2 0.3	1 0.2	-	568 88.8
女性	20 歳代	51 100.0	1 2.0	-	1 2.0	1 2.0	-	-	35 68.6
	30 歳代	83 100.0	-	-	-	-	1 1.2	-	75 90.4
	40 歳代	97 100.0	-	-	-	-	-	-	86 88.7
	50 歳代	104 100.0	-	-	1 1.0	-	-	-	98 94.2
	60 歳代	40 100.0	-	-	-	-	-	-	40 100.0
男性	20 歳代	34 100.0	1 2.9	-	-	-	-	-	27 79.4
	30 歳代	56 100.0	-	-	2 3.6	1 1.8	-	-	46 82.1
	40 歳代	70 100.0	-	-	-	-	-	-	63 90.0
	50 歳代	65 100.0	-	-	-	-	-	-	61 93.8
	60 歳代	37 100.0	-	-	-	-	-	-	35 94.6

年代別にみると、「容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる」では、女性の20歳代で21.6%、男性の20歳代で14.7%となっており、他の年代より高い。

図 8-5 地域活動のなかで受けたセクシュアル・ハラスメントの内容



■地域活動等のなかでは「『女の子、おばさん』『男の子、おじさん』など名前とは異なる呼ばれ方をする」

男女とも「『女の子、おばさん』『男の子、おじさん』など名前とは異なる呼ばれ方をする」が最も高く、女性 4.2%、男性 3.1%である。

表8-5 性・年代別 地域活動のなかで受けたセクシュアル・ハラスメントの内容

		全体	容姿について、あれこれ聞かれる・話題にされる	からだをじろじろ見られる	不必要に携帯電話の番号やメールアドレスなどの個人情報を書かれる	「男のくせに根性がない」や「女には仕事を任せられない」など能力と関係のない評価を受ける	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	「女の子、おばさん」「男の子、おじさん」など名前とは異なる呼ばれ方をする	男性は力仕事や残業、女性はお茶くみなどの役割分担を強要される	忘年会などでお酌・デュエット・ダンスなどを強要される	性的な冗談やひわいなことを話題にされる
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	14 2.2	11 1.7	10 1.6	11 1.7	24 3.8	11 1.7	10 1.6	13 2.0	
女性	20歳代	51 100.0	2 3.9	2 3.9	2 3.9	-	1 2.0	1 2.0	-	1 2.0	
	30歳代	83 100.0	1 1.2	1 1.2	1 1.2	-	5 6.0	1 1.2	1 1.2	-	
	40歳代	97 100.0	4 4.1	1 1.0	3 3.1	3 3.1	5 5.2	3 3.1	3 3.1	2 2.1	
	50歳代	104 100.0	5 4.8	3 2.9	2 1.9	-	4 3.8	1 1.0	3 2.9	6 5.8	
	60歳代	40 100.0	-	1 2.5	-	2 5.0	1 2.5	2 5.0	-	1 2.5	
	男性	20歳代	34 100.0	-	1 2.9	1 2.9	-	1 2.9	-	-	1 2.9
30歳代		56 100.0	-	1 1.8	-	2 3.6	2 3.6	-	1 1.8	-	
40歳代		70 100.0	-	-	-	3 4.3	3 4.3	2 2.9	-	1 1.4	
50歳代		65 100.0	1 1.5	-	-	-	1 1.5	-	-	-	
60歳代		37 100.0	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	

		全体	わざと身体に触られる	キスなどの性的な行為を強要される	しつこく交際を求められる	スードボスター・ヌードカレンダーなどを貼られる	昇進や商取引などを利用して性的な関係を迫られる	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	6 0.9	1 0.2	3 0.5	2 0.3	1 0.2	2 0.3	585 91.4
女性	20歳代	51 100.0	1 2.0	-	1 2.0	-	-	-	47 92.2
	30歳代	83 100.0	-	-	-	-	-	-	77 92.8
	40歳代	97 100.0	-	-	1 1.0	1 1.0	-	-	88 90.7
	50歳代	104 100.0	3 2.9	-	-	-	-	1 1.0	86 82.7
	60歳代	40 100.0	-	-	-	-	-	-	36 90.0
	男性	20歳代	34 100.0	-	-	-	-	-	-
30歳代		56 100.0	-	-	-	-	-	-	52 92.9
40歳代		70 100.0	1 1.4	-	-	-	-	-	66 94.3
50歳代		65 100.0	-	-	-	-	-	-	63 96.9
60歳代		37 100.0	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	1 2.7	36 97.3

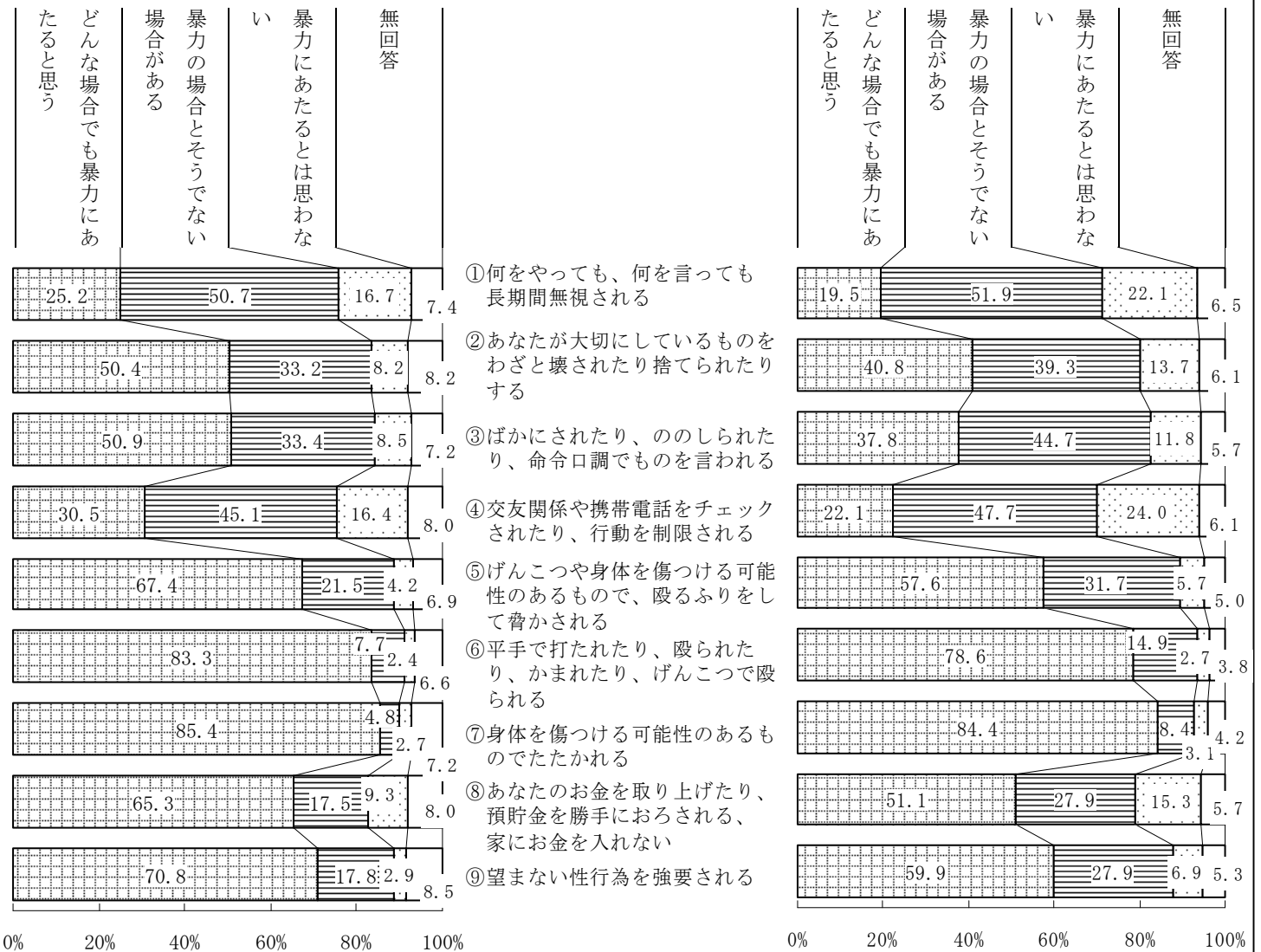
性・年代別では大きな差はみられない。

問26 あなたは、配偶者やパートナーから次の行為をされることは、「暴力」にあたると思いますか。また、結婚している・したことがある方は、実際にされた経験はありますか。  
(○は各項目それぞれに1つ)

図8-6 「暴力」にあたると思う行為

【女性】(N=377)

【男性】(N=262)



■身体的な暴力については男女とも「どんな場合でも暴力にあたると思う」が約8割

男女とも「⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる」で「どんな場合でも暴力にあたると思う」が女性85.4%、男性84.4%で最も高く、次いで「⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる」が女性83.3%、男性78.6%である。すべての項目において女性の方が「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合が男性よりも高い。逆に男性は「④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される」で「暴力にあたるとは思わない」が24.0%と高い。



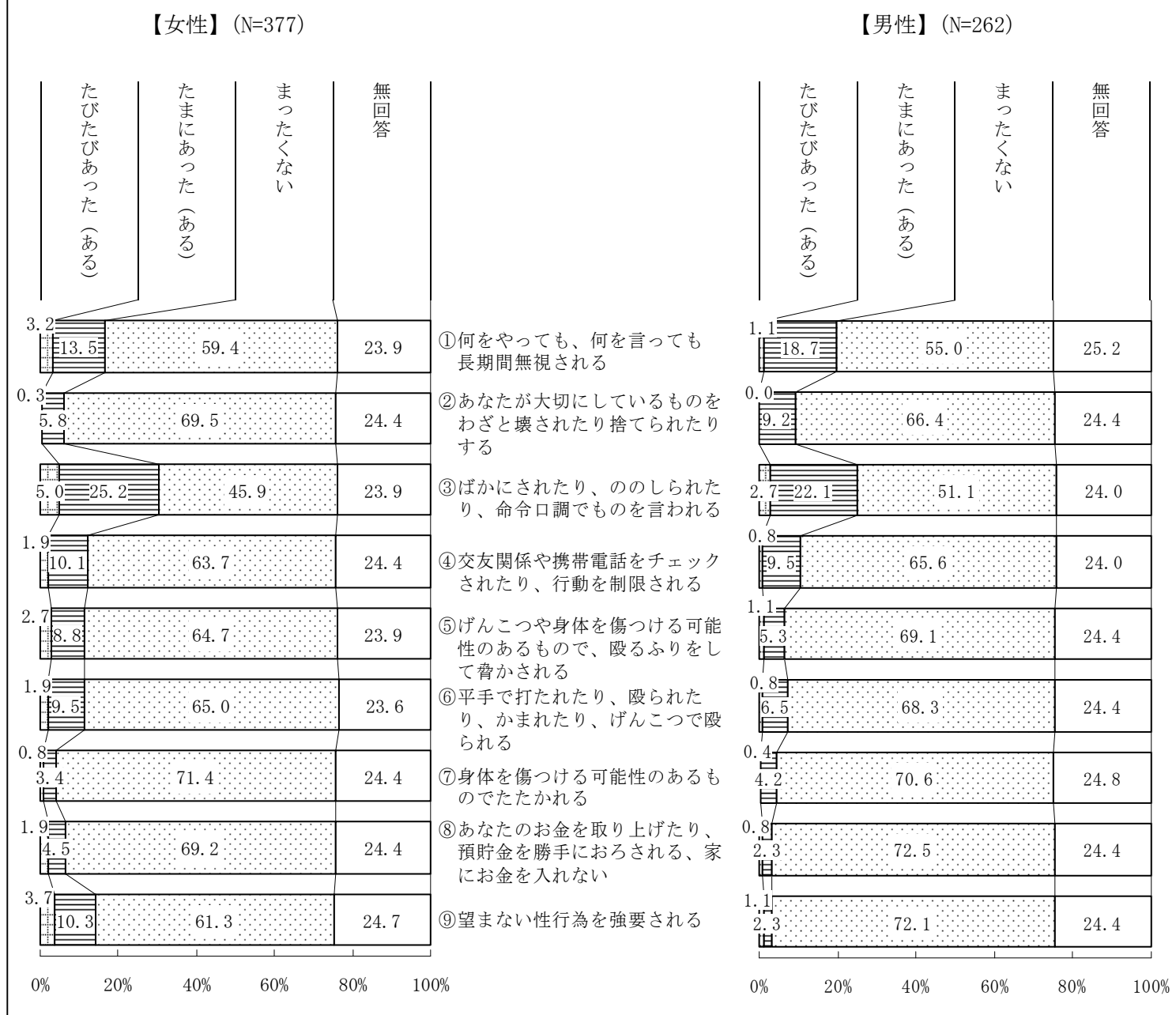
表8-6 性・年代別 「どんな場合でも暴力にあたると思う」の回答者の割合

		全体	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	⑦身体を傷つける可能性のあるものでたかれる	⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない	⑨望まない性行為を強要される
全体	上段/実数	640	147	298	292	174	406	521	544	381	425
	下段/%	100.0	23.0	46.6	45.6	27.2	63.4	81.4	85.0	59.5	66.4
女性	20歳代	51	11	30	27	18	40	45	48	43	38
		100.0	21.6	58.8	52.9	35.3	78.4	88.2	94.1	84.3	74.5
	30歳代	83	14	36	44	17	59	73	74	56	59
		100.0	16.9	43.4	53.0	20.5	71.1	88.0	89.2	67.5	71.1
	40歳代	97	26	49	54	32	67	86	84	61	72
	100.0	26.8	50.5	55.7	33.0	69.1	88.7	86.6	62.9	74.2	
50歳代	104	32	53	52	34	61	77	84	64	72	
	100.0	30.8	51.0	50.0	32.7	58.7	74.0	80.8	61.5	69.2	
60歳代	40	12	22	15	14	26	32	31	21	26	
	100.0	30.0	55.0	37.5	35.0	65.0	80.0	77.5	52.5	65.0	
男性	20歳代	34	3	12	13	8	21	30	30	18	22
		100.0	8.8	35.3	38.2	23.5	61.8	88.2	88.2	52.9	64.7
	30歳代	56	10	25	19	13	34	41	47	25	35
		100.0	17.9	44.6	33.9	23.2	60.7	73.2	83.9	44.6	62.5
	40歳代	70	11	32	24	16	39	54	59	39	40
	100.0	15.7	45.7	34.3	22.9	55.7	77.1	84.3	55.7	57.1	
50歳代	65	22	31	33	15	40	53	55	35	39	
	100.0	33.8	47.7	50.8	23.1	61.5	81.5	84.6	53.8	60.0	
60歳代	37	5	7	10	6	17	28	30	17	21	
	100.0	13.5	18.9	27.0	16.2	45.9	75.7	81.1	45.9	56.8	

「どんな場合でも暴力にあたると思う」の割合をみると、女性の場合は、20歳代では「⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる」(78.4%)、「⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない」(84.3%)が高い。

男性の場合は、50歳代では「①何をやっても、何を言っても長期間無視される」「③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる」の割合が年代中最も高い。

図 8-7 暴力を受けた経験



■男女とも「ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる」の経験が最も高い

男女とも「たびたびあった (ある)」の割合が高いのは「③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる」で女性 5.0%、男性 2.7%となっており、「たまにあった (ある)」と合計すると『経験がある』の割合は女性 30.2%、男性 24.8%である。「①何をやっても、何を言っても長期間無視される」では『経験がある』が女性 16.7%、男性 19.8%となっている。「①何をやっても、何を言っても長期間無視される」と「②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする」「⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる」を除く項目において、女性の方が男性よりも『経験がある』の割合が高く、「⑨望まない性行為を強要される」は女性が 14.0%で男性よりも 10.6ポイント高い。また、「⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる」「⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる」といった身体的な暴力においても女性の1割強が『経験がある』となっている。

表 8-7 性・年代別 暴力を受けた『経験がある』の割合

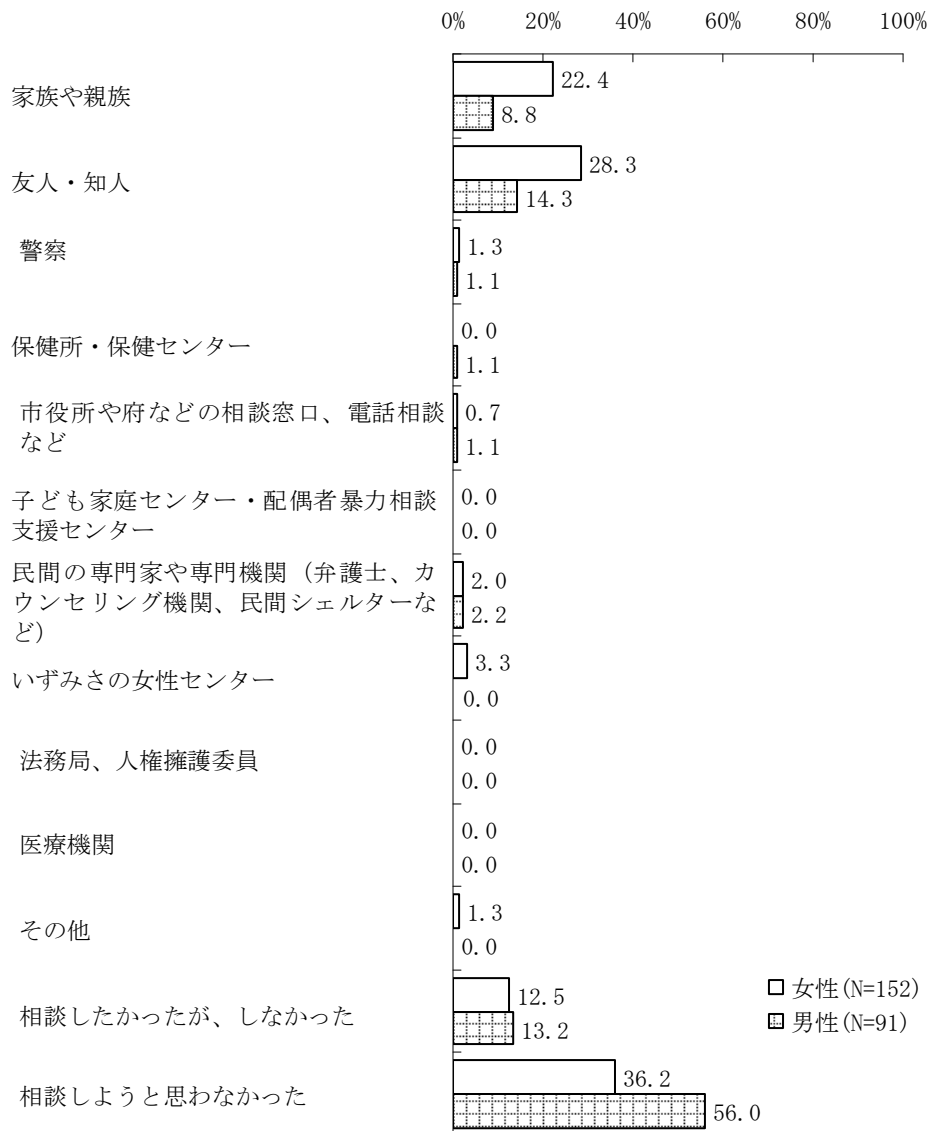
		全体	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	⑦身体を傷つける可能性のあるものでたかれる	⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない	⑨望まない性行為を強要される
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	115 17.9	47 7.4	179 28.0	72 11.2	60 9.3	62 9.7	28 4.4	32 5.0	62 9.7
女性	20 歳代	51 100.0	9 17.7	4 7.8	10 19.6	8 15.6	7 13.7	7 13.7	5 9.8	3 5.9	4 7.8
	30 歳代	83 100.0	6 7.2	3 3.6	17 20.5	7 8.4	5 6.0	7 8.4	1 1.2	5 6.0	6 7.2
	40 歳代	97 100.0	22 22.7	8 8.2	36 37.2	14 14.4	16 16.5	12 12.3	7 7.2	5 5.1	20 20.6
	50 歳代	104 100.0	15 14.4	7 6.8	34 32.7	12 11.5	9 8.7	12 11.6	2 1.9	6 5.7	17 16.3
	60 歳代	40 100.0	10 25.0	1 2.5	16 40.0	4 10.0	6 15.0	5 12.5	1 2.5	5 12.5	6 15.0
男性	20 歳代	34 100.0	3 8.8	3 8.8	5 14.7	1 2.9	4 11.7	3 8.8	2 5.8	2 5.8	1 2.9
	30 歳代	56 100.0	10 17.9	2 3.6	8 14.3	6 10.7	2 3.6	4 7.1	1 1.8	1 1.8	- -
	40 歳代	70 100.0	18 25.7	13 18.6	27 38.6	10 14.3	4 5.7	7 10.0	4 5.7	4 5.7	5 7.2
	50 歳代	65 100.0	14 21.5	4 6.2	17 26.2	7 10.7	5 7.7	4 6.2	4 6.2	1 1.5	2 3.1
	60 歳代	37 100.0	7 18.9	2 5.4	8 21.6	3 8.1	2 5.4	1 2.7	1 2.7	- -	1 2.7

『経験がある』の割合をみると、「③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる」は女性の 40～60 歳代と男性の 40 歳代で 3 割を超えて高くなっている。「①何をやっても、何を言っても長期間無視される」は、女性は 40 歳代、60 歳代で、男性は 40～50 歳代で 2 割を超えている。

【問26の②で「たびたびあった(ある)」、「たまにあった(ある)」と答えた方におたずねします】

問27 あなたは、そのことをだれかに相談しましたか。(○はいくつでも)

図8-8 暴力を受けた後の相談状況



■相談相手は「友人・知人」と「家族や親族」の割合が高い

暴力を受けたときの相談相手としては、男女とも「友人・知人」が最も高く、女性28.3%、男性14.3%である。次いで「家族や親族」が女性22.4%、男性8.8%となっている。一方で、「相談しようと思わなかった」が女性36.2%、男性56.0%となっており、男性の過半数を占めている。また、「相談したかったが、しなかった」は男女とも約15%と高い。また、「警察」「保健所・保健センター」「市役所や府などの相談窓口、電話相談など」への相談は1%前後と低く、「子ども家庭センター・配偶者暴力相談支援センター」「法務局、人権擁護委員」「医療機関」は利用者がいない。

表 8-8 性・年代別 暴力を受けた後の相談状況

		全体	家族や親族	友人・知人	警察	保健所・保健センター	市役所や府などの相談窓口、電話相談など	子ども家庭センター・配偶者暴力相談支援センター	民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセリング機関、民間シェルターなど）	いずみさの女性センター	法務局、人権擁護委員	医療機関	その他	相談したかったが、しなかった	相談しようと思わなかった	無回答
全体	上段/実数	243	42	56	3	1	2	-	5	5	-	-	2	31	106	28
	下段/%	100.0	17.3	23.0	1.2	0.4	0.8	-	2.1	2.1	-	-	0.8	12.8	43.6	11.5
女性	20 歳代	13	4	7	1	-	-	-	-	1	-	-	-	1	2	2
		100.0	30.8	53.8	7.7	-	-	-	-	7.7	-	-	-	7.7	15.4	15.4
	30 歳代	26	7	7	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	10	5
		100.0	26.9	26.9	-	-	-	-	3.8	-	-	-	-	7.7	38.5	19.2
	40 歳代	47	8	16	-	-	-	-	1	1	-	-	1	6	19	4
	100.0	17.0	34.0	-	-	-	-	2.1	2.1	-	-	2.1	12.8	40.4	8.5	
	50 歳代	44	10	9	-	-	-	-	1	1	-	-	1	7	16	4
	100.0	22.7	20.5	-	-	-	-	-	2.3	2.3	-	-	2.3	15.9	36.4	9.1
	60 歳代	21	4	4	1	-	1	-	-	2	-	-	-	3	8	1
	100.0	19.0	19.0	4.8	-	4.8	-	-	-	9.5	-	-	-	14.3	38.1	4.8
男性	20 歳代	6	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	2
		100.0	16.7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16.7	33.3	33.3
	30 歳代	19	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	12	1
		100.0	5.3	15.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10.5	63.2	5.3
	40 歳代	33	3	5	1	1	-	-	1	-	-	-	-	3	20	5
	100.0	9.1	15.2	3.0	3.0	-	-	3.0	-	-	-	-	9.1	60.6	15.2	
	50 歳代	22	2	4	-	-	1	-	1	-	-	-	-	3	10	4
	100.0	9.1	18.2	-	-	4.5	-	4.5	-	-	-	-	-	13.6	45.5	18.2
	60 歳代	11	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7	-
	100.0	9.1	9.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27.3	63.6	-	

【性・年代別】

女性の場合は、20 歳代では「友人・知人」が 53.8%、「家族や親族」が 30.8%と高く、「相談しようと思わなかった」が 15.4%と低い。

50 歳代では「相談したかったが、しなかった」が 15.9%で年代中最も高い。

男性の場合は、30～40 歳代では「相談しようと思わなかった」が 6 割を超えて高くなっている。30～60 歳代では「家族や親族」が 1 割未満と低い。

【性・経験のあった暴力別】

男女とも「⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる」と「⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる」という暴力の認識が高い項目においても「相談したかったが、しなかった」と「相談しようと思わなかった」がそれぞれで 1 割を超えている。

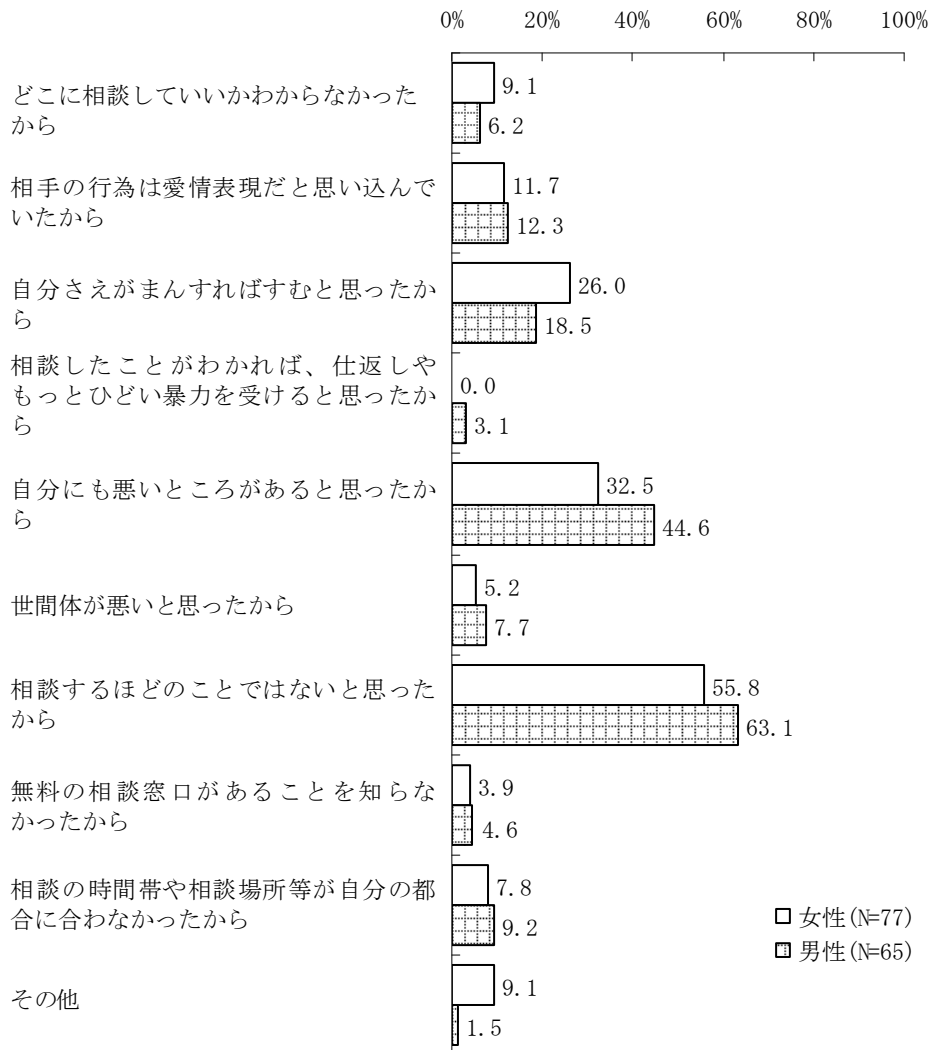
表8-9 性・経験した暴力別 暴力を受けた後の相談状況

		全体	家族や親族	友人・知人	警察	保健所・保健センター	市役所や府などの相談窓口、電話相談など	暴力相談支援センター・配偶者子ども家庭支援センター	民間シェルターなど	民間の専門家や専門機関（弁護士、カウンセリング機関、民間シェルターなど）	いずみさの女性センター	法務局、人権擁護委員	医療機関	その他	相談したかったが、しなかった	相談しようと思わなかった	無回答
全体	上段/実数	243	42	56	3	1	2	-	5	5	-	-	-	2	31	106	28
	下段/%	100.0	17.3	23.0	1.2	0.4	0.8	-	2.1	2.1	-	-	-	0.8	12.8	43.6	11.5
女性	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	63	14	21	2	-	1	-	1	4	-	-	-	1	11	15	7
		100.0	22.2	33.3	3.2	-	1.6	-	1.6	6.3	-	-	-	1.6	17.5	23.8	11.1
	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	23	4	7	1	-	1	-	1	1	-	-	-	1	5	5	2
		100.0	17.4	30.4	4.3	-	4.3	-	4.3	4.3	-	-	-	4.3	21.7	21.7	8.7
	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	114	29	29	2	-	1	-	2	5	-	-	-	2	15	42	11
		100.0	25.4	25.4	1.8	-	0.9	-	1.8	4.4	-	-	-	1.8	13.2	36.8	9.6
	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	45	11	13	2	-	1	-	1	4	-	-	-	1	7	13	6
		100.0	24.4	28.9	4.4	-	2.2	-	2.2	8.9	-	-	-	2.2	15.6	28.9	13.3
	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	43	14	12	2	-	1	-	-	3	-	-	-	1	6	11	6
	100.0	32.6	27.9	4.7	-	2.3	-	-	7.0	-	-	-	2.3	14.0	25.6	14.0	
⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	43	10	11	2	-	1	-	-	3	-	-	-	2	8	12	5	
	100.0	23.3	25.6	4.7	-	2.3	-	-	7.0	-	-	-	4.7	18.6	27.9	11.6	
⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる	16	4	6	2	-	1	-	-	2	-	-	-	-	3	3	2	
	100.0	25.0	37.5	12.5	-	6.3	-	-	12.5	-	-	-	-	18.8	18.8	12.5	
⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない	24	6	9	1	-	1	-	1	1	-	-	-	-	2	4	4	
	100.0	25.0	37.5	4.2	-	4.2	-	4.2	4.2	-	-	-	-	8.3	16.7	16.7	
⑨望まない性行為を強要される	53	10	13	2	-	1	-	1	5	-	-	-	1	9	18	4	
	100.0	18.9	24.5	3.8	-	1.9	-	1.9	9.4	-	-	-	1.9	17.0	34.0	7.5	
男性	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	52	4	8	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	8	32	3
		100.0	7.7	15.4	-	-	1.9	-	1.9	-	-	-	-	-	15.4	61.5	5.8
	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	24	4	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12	1
		100.0	16.7	20.8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	20.8	50.0	4.2
	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	65	8	11	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	9	32	10
		100.0	12.3	16.9	1.5	1.5	1.5	-	3.1	-	-	-	-	-	13.8	49.2	15.4
	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	27	4	6	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	4	13	3
		100.0	14.8	22.2	3.7	3.7	-	-	3.7	-	-	-	-	-	14.8	48.1	11.1
	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	17	3	3	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	2	7	3
	100.0	17.6	17.6	5.9	5.9	5.9	-	11.8	-	-	-	-	-	11.8	41.2	17.6	
⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	19	5	5	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	2	9	1	
	100.0	26.3	26.3	5.3	5.3	5.3	-	10.5	-	-	-	-	-	10.5	47.4	5.3	
⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる	12	5	4	1	1	1	-	2	-	-	-	-	-	3	2	1	
	100.0	41.7	33.3	8.3	8.3	8.3	-	16.7	-	-	-	-	-	25.0	16.7	8.3	
⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手におろされる、家にお金を入れない	8	2	1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	4	-	
	100.0	25.0	12.5	12.5	12.5	-	-	12.5	-	-	-	-	-	25.0	50.0	-	
⑨望まない性行為を強要される	9	3	2	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	2	3	1	
	100.0	33.3	22.2	11.1	11.1	-	-	11.1	-	-	-	-	-	22.2	33.3	11.1	

【問27で「12.相談したかったが、しなかった」または「13.相談しようと思わなかった」と答えた方におたずねします】

問28 そのとき、あなたが、相談しなかった、しようと思わなかったのはなぜですか。  
(〇はいくつでも)

図8-9 相談しなかった理由



■「相談するほどのことではないと思ったから」が最も高い

相談しなかった理由としては、男女とも「相談するほどのことではないと思ったから」が最も高く、女性 55.8%、男性 63.1%である。次いで「自分にも悪いところがあると思ったから」が女性 32.5%、男性 44.6%と高い。

表8-10 性・年代別 相談しなかった理由

		全体	どこに相談していいかわからなかったから	相手の行為は愛情表現だと思いついたから	自分さえがまんすればすむと思ったから	相談したことがわかれば、仕返しやもつとひどい暴力を受けると思ったから	自分にも悪いところがあると思ったから	世間体が悪いと思ったから	相談するほどのことではないと思ったから	無料の相談窓口があることを知らなかったから	相談の時間帯や相談場所等が自分の都合に合わなかったから	その他	無回答
全体	上段/実数 下段/%	142 100.0	11 7.7	17 12.0	32 22.5	2 1.4	54 38.0	9 6.3	84 59.2	6 4.2	12 8.5	8 5.6	1 0.7
女性	20歳代	4 100.0	1 25.0	-	1 25.0	-	1 25.0	-	2 50.0	1 25.0	2 50.0	-	-
	30歳代	12 100.0	-	-	2 16.7	-	6 50.0	-	8 66.7	-	1 8.3	-	-
	40歳代	26 100.0	5 19.2	5 19.2	5 19.2	-	5 19.2	1 3.8	14 53.8	1 3.8	2 7.7	2 7.7	-
	50歳代	24 100.0	1 4.2	4 16.7	9 37.5	-	9 37.5	2 8.3	14 58.3	1 4.2	1 4.2	3 12.5	-
	60歳代	11 100.0	-	-	3 27.3	-	4 36.4	1 9.1	5 45.5	-	-	2 18.2	1 9.1
男性	20歳代	3 100.0	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	2 66.7	2 66.7	2 66.7	1 33.3	1 33.3	-	-
	30歳代	16 100.0	1 6.3	2 12.5	-	-	6 37.5	1 6.3	11 68.8	2 12.5	3 18.8	-	-
	40歳代	23 100.0	1 4.3	1 4.3	5 21.7	-	11 47.8	1 4.3	15 65.2	-	1 4.3	-	-
	50歳代	13 100.0	1 7.7	2 15.4	3 23.1	1 7.7	4 30.8	1 7.7	8 61.5	-	-	1 7.7	-
	60歳代	10 100.0	-	1 10.0	2 20.0	-	6 60.0	-	5 50.0	-	1 10.0	-	-

【性・年代別】

男女とも30歳代は「相談するほどのことではないと思ったから」の割合が年代中最も高い。  
女性の50歳代では、「自分さえがまんすればすむと思ったから」が年代中最も高い。

【性・経験のあった暴力別】

女性は「⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる」と「⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる」において、「どこに相談していいかわからなかったから」「自分さえがまんすればすむと思ったから」「相談するほどのことではないと思ったから」と回答している人が少なからずいる。また、女性は「⑨望まない性行為を強要される」で「自分さえがまんすればすむと思ったから」が51.7%と高い。



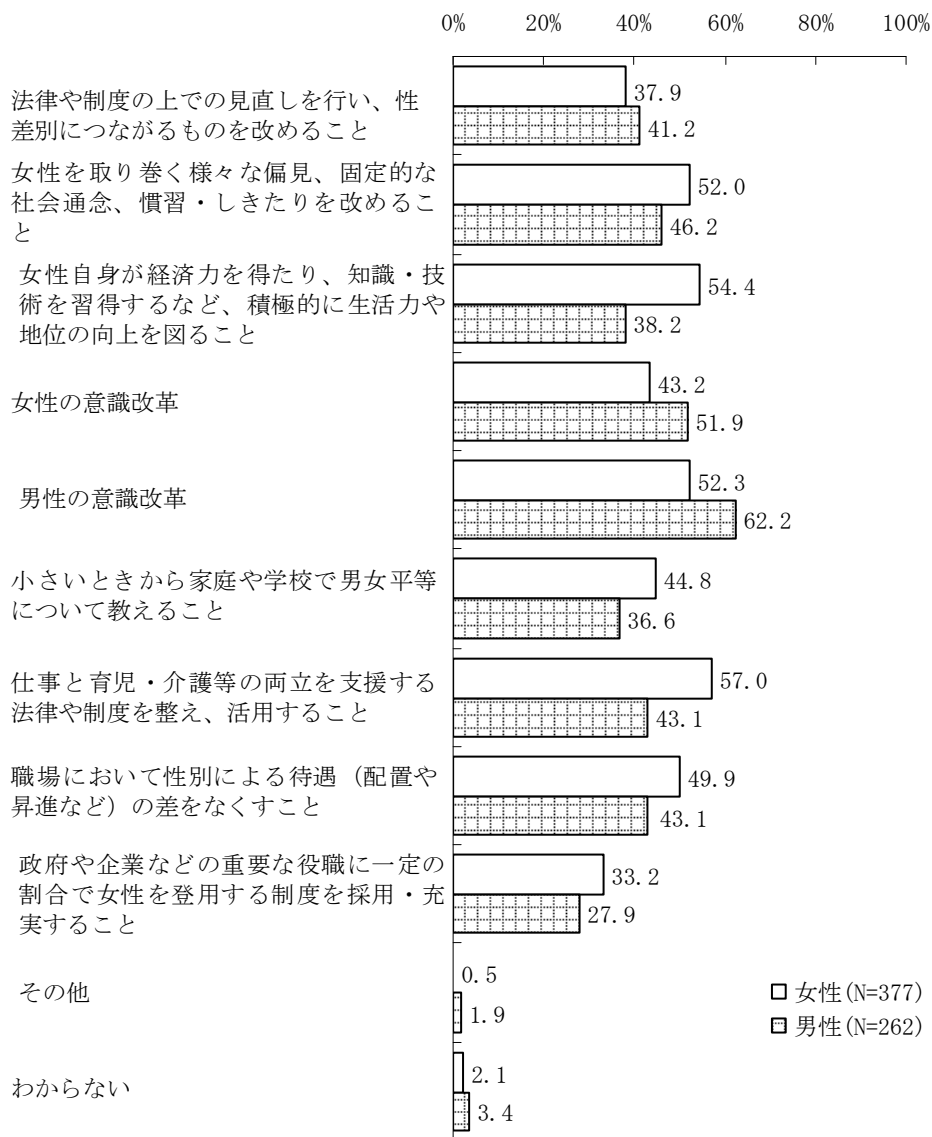
表8-11 性・経験した暴力別 相談しなかった理由

	全体	どこに相談していいかわからなかったから	相手の行為は愛情表現だと思込んでいたから	自分さえがまんすればすむと思つたから	自分も悪いところがあると思つたから	相談したことがわかれば、仕返しやもつとひどい暴力を受けると思つたから	世間体が悪いと思つたから	自分にも悪いところがあると思つたから	相談するほどのことではないと思つたから	無料の相談窓口があることを知らなかったから	相談の時間帯や相談場所等が自分の都合に合わなかったから	その他	無回答
全体 上段/実数	142	11	17	32	2	54	9	84	6	12	8	1	
下段/%	100.0	7.7	12.0	22.5	1.4	38.0	6.3	59.2	4.2	8.5	5.6	0.7	
女性	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	29	5	3	12	-	10	3	10	3	5	3	1
	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	13	4	2	6	-	6	1	5	1	3	-	-
	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	59	7	7	15	-	20	4	32	3	3	4	1
	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	21	4	4	8	-	6	2	9	3	3	3	-
	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	19	5	1	7	-	5	4	9	2	1	3	1
	⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	21	6	1	8	-	7	1	11	2	1	3	-
	⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる	7	5	1	3	-	4	-	3	2	1	1	-
	⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手ににおろされる、家にお金を入れない	8	2	-	5	-	3	1	2	1	2	1	-
	⑨望まない性行為を強要される	29	6	5	15	-	8	3	14	2	1	2	-
男性	①何をやっても、何を言っても長期間無視される	40	2	5	9	2	20	2	28	2	2	1	-
	②あなたが大切にしているものをわざと壊されたり捨てられたりする	18	2	2	6	-	8	1	11	2	2	1	-
	③ばかにされたり、ののしられたり、命令口調でものを言われる	42	4	3	12	2	21	4	26	1	2	1	-
	④交友関係や携帯電話をチェックされたり、行動を制限される	17	2	3	4	-	9	-	9	-	1	-	-
	⑤げんこつや身体を傷つける可能性のあるもので、殴るふりをして脅かされる	9	-	2	4	1	7	1	7	-	-	-	-
	⑥平手で打たれたり、殴られたり、かまれたり、げんこつで殴られる	11	-	3	4	1	8	2	10	-	-	-	-
	⑦身体を傷つける可能性のあるものでたたかれる	5	-	1	2	-	3	-	3	-	1	-	-
	⑧あなたのお金を取り上げたり、預貯金を勝手ににおろされる、家にお金を入れない	6	-	2	3	1	3	1	3	-	1	1	-
	⑨望まない性行為を強要される	5	-	2	2	-	2	-	3	-	1	-	-

## 9. 男女共同参画社会の形成に関する意識について

問29 今後、男女が社会のあらゆる分野でもっと平等になるために最も重要と思うことは何ですか。(〇はいくつでも)

図9-1 男女があらゆる分野で平等になるために重要と思うこと



### ■男性で「男性の意識改革」が最も重要と思う人が6割を超える

女性は「仕事と育児・介護等の両立を支援する法律や制度を整え、活用すること」が57.0%で最も高く、男性と13.9ポイントの差が開いている。男性は「男性の意識改革」が62.2%で最も高く、女性よりも9.9ポイント高い。

表9-1 性・年代別 男女があらゆる分野で平等になるために重要と思うこと

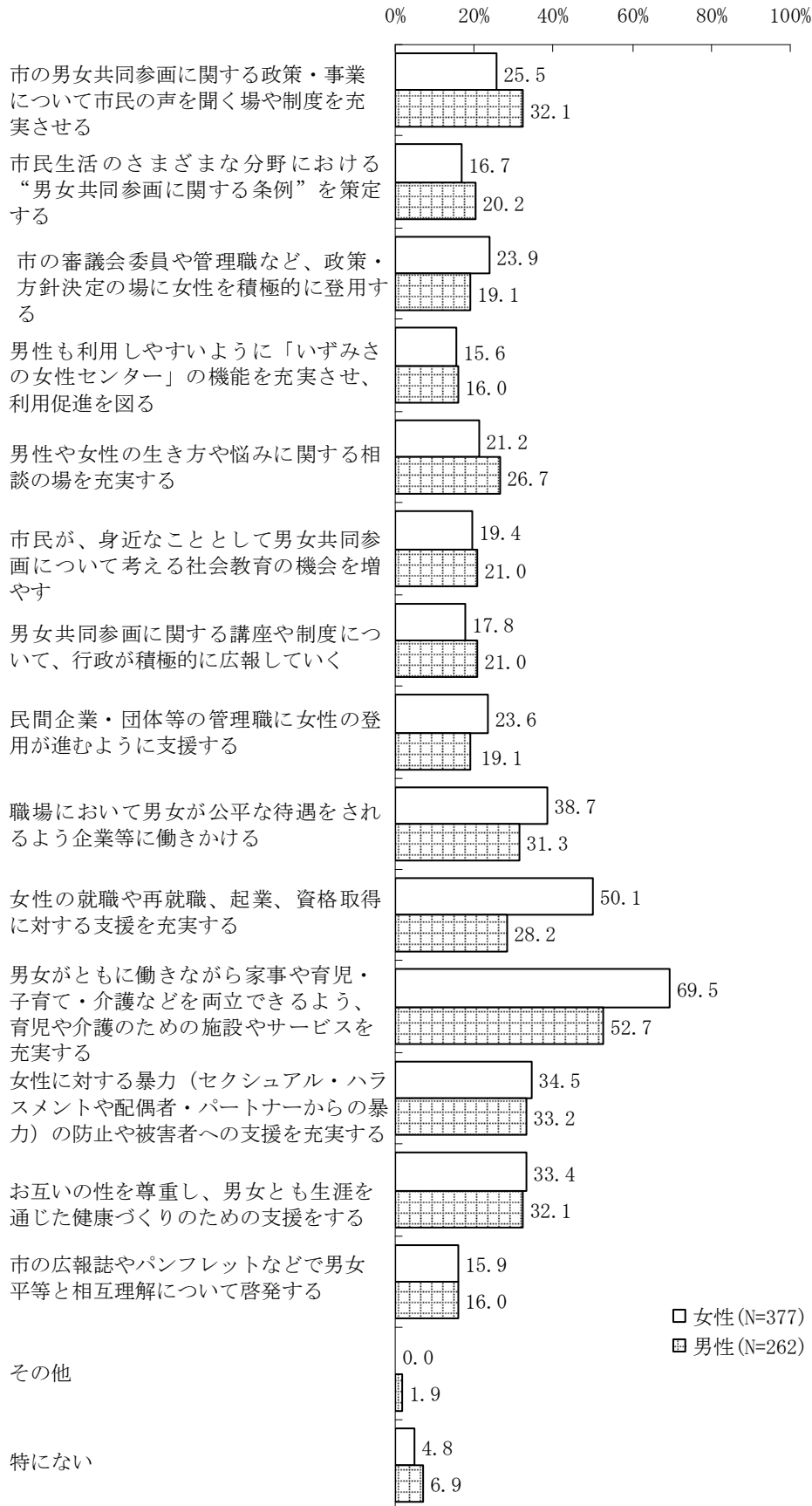
		全体	法律や制度の上での見直しを行い、性差別につながるものを改めること	慣習・しきたりを改めること	女性を取り巻く様々な偏見、固定的な社会通念、女性自身が経済力を得たり、知識・技術を習得するなど、積極的に生活力や地位の向上を図ること	女性の意識改革	男性の意識改革	小さいときから家庭や学校で男女平等について教えること	仕事を育児・介護等の両立を支援する法律や制度を整え、活用すること	職場において性別による待遇（配置や昇進など）の差をなくすこと	政府や企業などの重要な役職に一定の割合で女性を登用する制度を採用・充実すること	その他	わからない	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	252 39.4	318 49.7	306 47.8	300 46.9	361 56.4	266 41.6	329 51.4	302 47.2	199 31.1	7 1.1	17 2.7	13 2.0
女性	20歳代	51 100.0	20 39.2	27 52.9	24 47.1	14 27.5	22 43.1	24 47.1	33 64.7	32 62.7	18 35.3	- -	- -	1 2.0
	30歳代	83 100.0	32 38.6	39 47.0	45 54.2	32 38.6	45 54.2	41 49.4	48 57.8	41 49.4	22 26.5	1 1.2	2 2.4	- -
	40歳代	97 100.0	35 36.1	56 57.7	51 52.6	38 39.2	48 49.5	39 40.2	53 54.6	49 50.5	33 34.0	- -	3 3.1	2 2.1
	50歳代	104 100.0	42 40.4	54 51.9	60 57.7	52 50.0	54 51.9	46 44.2	60 57.7	47 45.2	39 37.5	- -	1 1.0	3 2.9
	60歳代	40 100.0	13 32.5	19 47.5	24 60.0	26 65.0	26 65.0	18 45.0	21 52.5	18 45.0	13 32.5	1 2.5	2 5.0	1 2.5
男性	20歳代	34 100.0	17 50.0	21 61.8	12 35.3	19 55.9	20 58.8	16 47.1	17 50.0	15 44.1	10 29.4	1 2.9	1 2.9	1 2.9
	30歳代	56 100.0	21 37.5	24 42.9	17 30.4	26 46.4	35 62.5	20 35.7	23 41.1	23 41.1	15 26.8	1 1.8	3 5.4	1 1.8
	40歳代	70 100.0	25 35.7	27 38.6	23 32.9	40 57.1	43 61.4	18 25.7	26 37.1	27 38.6	18 25.7	2 2.9	3 4.3	2 2.9
	50歳代	65 100.0	30 46.2	34 52.3	29 44.6	28 43.1	41 63.1	27 41.5	31 47.7	30 46.2	17 26.2	1 1.5	1 1.5	1 1.5
	60歳代	37 100.0	15 40.5	15 40.5	19 51.4	23 62.2	24 64.9	15 40.5	16 43.2	18 48.6	13 35.1	- -	1 2.7	1 2.7

【性・年代別】

性・年代別にみると、男女とも60歳代で「女性の意識改革」と「男性の意識改革」がそれぞれ6割強と高い。女性の20歳代では「仕事と育児・介護等の両立を支援する法律や制度を整え、活用すること」「職場において性別による待遇（配置や昇進など）の差をなくすこと」がそれぞれ64.7%、62.7%と高い。

問30 今後、泉佐野市で男女共同参画を推進するために、特にどのようなことに力を入れて取り組むべきだと思いますか。(〇はいくつでも)

図9-2 泉佐野市で男女共同参画を推進するために力を入れて取り組むべきこと



**■男女とも「男女がともに働きながら家事や育児・子育て・介護などを両立できるよう、育児や介護のための施設やサービスを充実する」がトップ**

男女ともに「男女がともに働きながら家事や育児・子育て・介護などを両立できるよう、育児や介護のための施設やサービスを充実する」が女性 69.5%、52.7%で最も高い。次いで女性は「女性の就職や再就職、起業、資格取得に対する支援を充実する」が 50.1%、男性は「女性に対する暴力（セクシュアル・ハラスメントや配偶者・パートナーからの暴力）の防止や被害者への支援を充実する」が 33.2%で続く。「女性の就職や再就職、起業、資格取得に対する支援を充実する」は女性 50.1%で男性よりも 21.9 ポイント高い。

**【性・年代別】**

女性の場合は、20～30 歳代では「職場において男女が公平な待遇をされるよう企業等に働きかける」の割合が他の年代よりも高い。

30 歳代と 50 歳代では「男女がともに働きながら家事や育児・子育て・介護などを両立できるよう、育児や介護のための施設やサービスを充実する」の割合が 7 割強と高い。

男性の場合は、40 歳代以下は、「職場において男女が公平な待遇をされるよう企業等に働きかける」の割合が 50 歳代以上に比べて高い。

表9-2 性・年代別 泉佐野市で男女共同参画を推進するために力を入れて取り組むべきこと

		全体	市の男女共同参画に関する政策・事業について市民の声を聞く場や制度を充実させる	市の男女共同参画に関する条例”を策定する	市民生活のさまざまな分野における“男女共同参画に関する事例”を策定する	市の審議会委員や管理職など、政策・方針決定の場に女性を積極的に登用する	男性も利用しやすいように「いずみさの女性センター」の機能を充実させ、利用促進を図る	男性や女性の生き方や悩みに関する相談の場を充実する	市民が、身近なこととして男女共同参画について考える社会教育の機会を増やす	男女共同参画に関する講座や制度について、行政が積極的に広報していく	民間企業・団体等の管理職に女性の登用が進むように支援する	職場において男女が公平な待遇をされるよう企業等に働きかける
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	181 28.3	117 18.3	141 22.0	102 15.9	151 23.6	129 20.2	123 19.2	140 21.9	229 35.8	
女性	20歳代	51 100.0	13 25.5	7 13.7	14 27.5	9 17.6	12 23.5	10 19.6	10 19.6	14 27.5	27 52.9	
	30歳代	83 100.0	14 16.9	9 10.8	18 21.7	12 14.5	16 19.3	11 13.3	9 10.8	19 22.9	37 44.6	
	40歳代	97 100.0	24 24.7	18 18.6	20 20.6	15 15.5	20 20.6	17 17.5	17 17.5	22 22.7	33 34.0	
	50歳代	104 100.0	28 26.9	19 18.3	26 25.0	18 17.3	23 22.1	21 20.2	20 19.2	25 24.0	35 33.7	
	60歳代	40 100.0	15 37.5	9 22.5	12 30.0	5 12.5	8 20.0	14 35.0	10 25.0	8 20.0	13 32.5	
男性	20歳代	34 100.0	9 26.5	5 14.7	7 20.6	6 17.6	6 17.6	6 17.6	5 14.7	8 23.5	11 32.4	
	30歳代	56 100.0	16 28.6	12 21.4	6 10.7	9 16.1	17 30.4	12 21.4	6 10.7	7 12.5	20 35.7	
	40歳代	70 100.0	26 37.1	16 22.9	10 14.3	12 17.1	18 25.7	18 25.7	17 24.3	17 24.3	25 35.7	
	50歳代	65 100.0	22 33.8	10 15.4	15 23.1	11 16.9	17 26.2	11 16.9	16 24.6	10 15.4	18 27.7	
	60歳代	37 100.0	11 29.7	10 27.0	12 32.4	4 10.8	12 32.4	8 21.6	11 29.7	8 21.6	8 21.6	

		全体	女性の就職や再就職、起業、資格取得に対する支援を充実する	男女がともに働きながら家事や育児・子育て・介護などを両立できるように、育児や介護のための施設やサービスを充実する	男女がともに働きながら家事や育児・子育て・介護などを両立できるように、育児や介護のための施設やサービスを充実する	被害者への支援を充実する	女性に対する暴力（セクシュアル・ハラスメントや配偶者・パートナーからの暴力）の防止や	お互いの性を尊重し、男女とも生涯を通じた健康づくりのための支援をする	市の広報誌やパンフレットなどで男女平等と相互理解について啓発する	その他	特になし	無回答
全体	上段/実数 下段/%	640 100.0	264 41.3	401 62.7	218 34.1	211 33.0	103 16.1	5 0.8	36 5.6	35 5.5		
女性	20歳代	51 100.0	33 64.7	33 64.7	21 41.2	15 29.4	9 17.6	-	1 2.0	3 5.9		
	30歳代	83 100.0	44 53.0	60 72.3	27 32.5	29 34.9	9 10.8	-	5 6.0	2 2.4		
	40歳代	97 100.0	50 51.5	66 68.0	37 38.1	26 26.8	13 13.4	-	8 8.2	4 4.1		
	50歳代	104 100.0	47 45.2	77 74.0	33 31.7	43 41.3	19 18.3	-	3 2.9	3 2.9		
	60歳代	40 100.0	14 35.0	25 62.5	11 27.5	13 32.5	10 25.0	-	1 2.5	7 17.5		
男性	20歳代	34 100.0	10 29.4	15 44.1	13 38.2	9 26.5	6 17.6	-	3 8.8	3 8.8		
	30歳代	56 100.0	19 33.9	31 55.4	18 32.1	20 35.7	6 10.7	1 1.8	4 7.1	2 3.6		
	40歳代	70 100.0	14 20.0	33 47.1	22 31.4	27 38.6	11 15.7	3 4.3	7 10.0	2 2.9		
	50歳代	65 100.0	21 32.3	37 56.9	21 32.3	16 24.6	11 16.9	1 1.5	4 6.2	6 9.2		
	60歳代	37 100.0	10 27.0	22 59.5	13 35.1	12 32.4	8 21.6	-	-	3 8.1		